



オンラインユーザーズガイド

HL-L8430CDW

HL-L8570CDW

目次

本ガイドの使い方	1
注意事項の定義	2
商標	3
オープンソースライセンスについて	4
著作権とライセンスについて	5
重要事項	6
本製品を廃棄するときは	7
本製品のご案内	8
本製品をご使用になる前に	9
前面と背面	10
操作パネルの概要	12
タッチパネル画面の概要	13
タッチパネル画面の操作方法	15
本製品にテキストを入力するには	16
Brother ユーティリティへのアクセス (Windows)	17
ソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)	18
Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)	19
本製品の入出力ポートの場所	20
紙の取り扱い	21
用紙のセット	22
用紙トレイに用紙をセットする	23
多目的トレイ (MP トレイ) に用紙をセットする	26
多目的トレイにラベルをセットして印刷する	29
多目的トレイに封筒をセットして印刷する	31
用紙設定	33
用紙サイズと用紙タイプを変更する	34
トレイ確認の設定を変更する	35
印刷できない領域	36
特殊用紙を使用する	37
印刷	38
パソコンから印刷する (Windows)	39
文書を印刷する (Windows)	40
用紙の両面に印刷する (Windows)	42
セキュリティ印刷 (Windows)	45
初期値の印刷設定を変更する (Windows)	46
印刷設定 (Windows)	48
BR-Script3 プリンタードライバー (PostScript® 3™ 言語エミュレーション) を使用して文書を印刷する (Windows)	52
パソコンから印刷する (Mac)	53
多目的トレイに封筒をセットして印刷する	54
Eメールの添付ファイルを印刷する	56
USB フラッシュメモリーを使用したセキュリティ印刷	57
マスタートレージをサポートする USB フラッシュメモリーまたはデジタルカメラからデータを直接印刷する	59
副本を印刷する	61

印刷ジョブをキャンセルする	62
ユニバーサルプリント	63
ユニバーサルプリントの概要	64
ユニバーサルプリントを設定する	65
パソコンにユニバーサルプリント対応プリンターを追加する	66
ユニバーサルプリントから本製品の登録を解除する	67
ネットワーク	68
対応している基本ネットワーク機能について	69
ネットワークを設定する	70
操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する	71
無線ネットワーク設定	72
無線ネットワークを使用する	73
Wi-Fi Direct®を使用する	85
無線 LAN を有効/無効にする	89
WLAN レポートを印刷する	90
ネットワーク機能	94
Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する	95
ネットワーク設定レポートを印刷する	96
Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する	97
ギガビットイーサネット（有線 LAN のみ）	100
グローバルネットワーク検出機能を使う	101
ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする	104
ブラザー管理ツール	105
セキュリティ	106
モバイルクラウド接続	107
クラウド接続機能	108
クラウド接続機能の概要	109
クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス	111
クラウド接続機能の設定	112
写真や文書をダウンロードして印刷する	119
AirPrint	120
AirPrint の概要	121
AirPrint を使用する前に（macOS）	122
AirPrint を使用して印刷する	123
Mopria™ Print Service	126
Brother Mobile Connect	127
トラブルシューティング	128
日常のお手入れ	129
消耗品を交換する	130
トナーカートリッジを交換する	132
ドラムユニットを交換する	135
ベルトユニットを交換する	139
廃トナーボックスを交換する	142
定着ユニットを交換する	146
多目的（MP）トレイの PF キットを交換する	148
製品の清掃	152

■ ホーム > 目次








画面を清掃する	154
コロナワイヤーを清掃する	155
ドラムユニットを清掃する	158
給紙ローラーを清掃する	163
画質を補正する	165
自動補正機能を設定する	166
製品の画質補正設定をリセットする	167
部品の残りの寿命を確認する	168
Brother iPrint & Scan を使用して本製品の状態を確認する (Windows/Mac)	169
本製品の情報を確認する	171
本製品のファームウェアをアップデートする	172
リセット機能	173
機能設定リセット	174
ネットワーク設定のリセット	175
出荷状態リセット	176
本製品を梱包して輸送する	177
製品の設定	179
製品のパスワードを確認する	180
操作パネルから製品の設定を変更する	181
基本設定	182
設定と機能一覧	193
Web Based Management を使用して製品の設定を変更する	206
Web Based Management とは	207
Web Based Management にアクセスする	208
Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する	211
付録	212
仕様	213
消耗品	219
トナーカートリッジの交換時期に関する重要な情報	221
アクセサリ	222
消耗品の購入方法	223
アフターサービスのご案内	224

本ガイドの使い方

- [注意事項の定義](#)
- [商標](#)
- [オープンソースライセンスについて](#)
- [著作権とライセンスについて](#)
- [重要事項](#)
- [本製品を廃棄するときは](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

 警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	有益なヒントや補足情報を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。
[あいうえお]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

商標

Apple、App Store、AirPrint、Mac、macOS、iPadOS、iPad、iPhone、iPod touch および Safari は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

Adobe®、Reader®、PostScript、および PostScript 3 は、米国および/またはその他の国におけるアドビシステムズ社の登録商標または商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、および Wi-Fi Direct®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

WPA™、WPA2™、WPA3™、Wi-Fi CERTIFIED™、および Wi-Fi Protected Setup™は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

Android、Google Drive、Google Play および ChromeOS™は、Google LLC の商標です。これらの商標の使用は、Google 使用許諾の対象となります。

Mopria™ および Mopria™ のロゴは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc.の登録商標および/または未登録商標およびサービスマークです。不正使用は固く禁じられています。

Bluetooth® ワードマークは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。ブラザー工業株式会社は使用許諾の下でこれらのマークを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Linux®は、米国およびその他の国における Linus Torvalds の登録商標です。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラムに固有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

ソフトウェアの商標

FlashFX® is a registered trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Pro™ is a trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Tera™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance Nitro™ is a trademark of Datalight, Inc.

Datalight® is a registered trademark of Datalight, Inc.

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

オープンソースライセンスについて

この製品にはオープンソースソフトウェアが含まれています。

オープンソースライセンスに関する記述と著作権情報を参照するには、support.brother.com/manuals でお使いのモデルの**製品マニュアル**ページにアクセスしてください。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

著作権とライセンスについて

©2025 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

This product includes software developed by the following vendors:

This product includes the “KASAGO TCP/IP” software developed by ZUKEN ELMIC, Inc.

Copyright 1989-2020 Datalight, Inc., All Rights Reserved.

FlashFX® Copyright 1998-2020 Datalight, Inc.



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

重要事項

- ブラザードライバーとソフトウェアの更新情報については、support.brother.com/downloads を確認してください。
- 本製品の性能を最新の状態に保つため、最新のファームウェアの更新がないか、support.brother.com/downloads をご確認ください。ファームウェアが最新でないと、製品の機能の一部がご利用になれない場合があります。
- 購入された国以外で本製品を使用しないでください。海外各国における無線通信および電力規制に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品で適切に使用できない恐れがあります。
- 国によっては利用できないモデルがあります。
- 本製品を他の人に譲渡したり、交換または廃棄するときは、お買い上げ時の設定にリセットして個人情報をすべて削除することを強くお勧めします。
- 本文中の Windows 10 は、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows 11 は、Windows 11 Home、Windows 11 Pro、Windows 11 Education、および Windows 11 Enterprise を指します。
- macOS v15 ユーザーの場合：
本製品は macOS v15 に対応しています。
本製品のセットアップおよびソフトウェアのインストールについては、同梱されている「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
macOS v13 と macOS v14 のすべての機能は、macOS v15 の環境でも利用可能で、同様の動作をします。
- 本ガイド内の画面またはイラストはイメージであるため、実際の形状とは異なる場合があります。
- お使いのオペレーティングシステムによっては、本ガイドの画面がお使いのパソコンの画面と異なる場合があります。
- 本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

本製品を廃棄するときは

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

- 事業所
産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。
- 一般家庭
小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。

対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

本製品のご案内

- 本製品をご使用になる前に
- 前面と背面
- 操作パネルの概要
- タッチパネル画面の概要
- タッチパネル画面の操作方法
- 本製品にテキストを入力するには
- Brother ユーティリティへのアクセス (Windows)
- Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)
- 本製品の入出力ポートの場所

本製品をご使用になる前に

印刷操作を行う前に以下の内容を確認してください。

- 本製品に適切なソフトウェアおよびドライバーがインストールされていることを確認します。
- USB ユーザーまたはネットワークケーブルユーザーの場合：インターフェースケーブルが安全に接続されていることを確認します。

ファイアウォール (Windows)

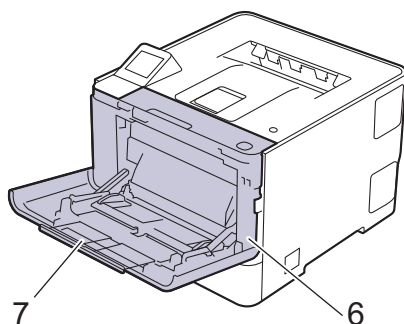
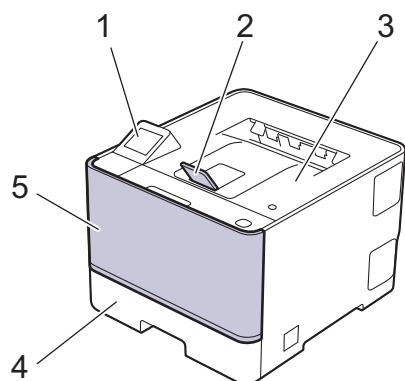
お使いのパソコンがファイアウォールによって保護されており、ネットワーク印刷が使えない場合は、ファイアウォールの設定を変更する必要があります。Windows ファイアウォールを使用し、インストーラーからドライバーをインストールした場合、必要なファイアウォールはすでに設定されています。別のファイアウォールを使用している場合は、お使いのファイアウォールのユーザーズガイドを参照するかメーカーにお問い合わせください。

✓ 関連情報

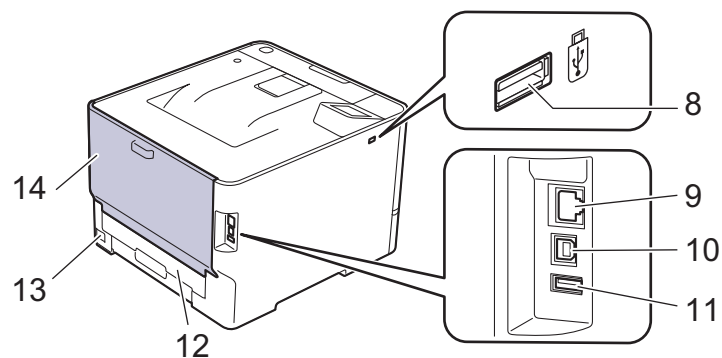
- [本製品のご案内](#)

前面と背面

前面



背面



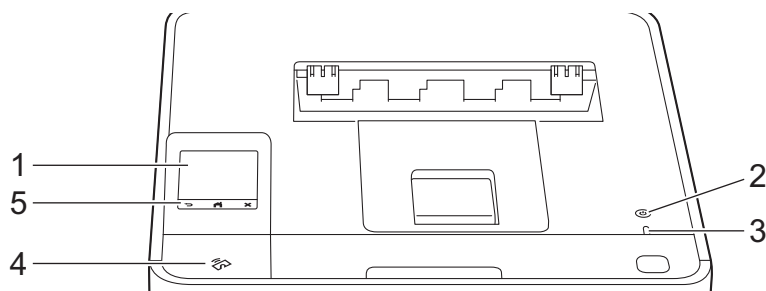
1. タッチパネル液晶ディスプレイ
2. 上面排紙トレイの排紙ストッパー
3. 上面排紙トレイ
4. 用紙トレイ
5. 多目的トレイのカバー
6. フロントカバー
7. 多目的トレイ
8. USB アクセサリーポート (前面)
9. 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート
10. USB ポート
11. USB アクセサリーポート (背面) (HL-L8570CDW)
12. 両面トレイ
13. AC 電源コネクタ/コード

14. バックカバー（背面排紙トレイ）

関連情報

- [本製品のご案内](#)
-

操作パネルの概要



1. タッチパネル液晶ディスプレイ（LCD）

画面に直接タッチして各設定を行います。

2. 電源ボタン

- 電源ボタンを押して本製品の電源を入れます。
- 電源ボタンを長押しして本製品の電源を切ります。

3. LED 電源ランプ

本製品の電源のオン・オフ状態を表示します。

4. 近距離無線通信（NFC）

操作パネルの NFC リーダーに IC カードをタッチすることでカード認証を使用できます。

5. タッチパネル

戻る

前のメニューに戻るときに押します。

ホーム

押してホーム画面に戻ります。

キャンセル

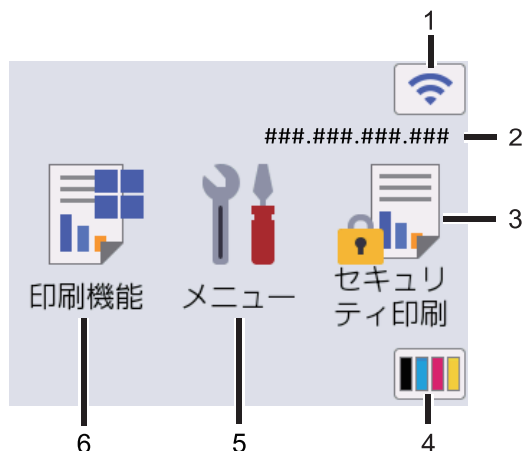
操作をキャンセルするときには押します。印刷ジョブをキャンセルし、本製品のメモリーから消去するときには押します。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

タッチパネル画面の概要


ホーム画面から、さまざまな設定にアクセスできます。
本製品のアイドル中、ホーム画面には本製品の状態が表示されます。



1. (無線 LAN 状態)

無線 LAN を設定するときに押します。
無線接続をご使用の場合、ホーム画面に 4 段階の表示で現在の無線信号の強度が示されます。



 が無線 LAN 状態として表示されている場合、これを押して無線接続方法を選択するか、既存の無線接続を設定します。

2. IP アドレス

[画面設定]メニューで[IP アドレス]設定がオンになっている場合、本製品の IP アドレスがホーム画面に表示されます。

3. [セキュリティ印刷]


セキュリティ印刷オプションにアクセスするときに押します。

4. (トナー)

トナーの残量を表示します。押すと[トナー]メニューにアクセスすることができます。




5. [メニュー]

押すと[メニュー]にアクセスすることができます。
設定メニューから、本製品のすべての設定にアクセスできます。

設定ロックがオンに設定されている場合、ロックアイコン  が画面に表示されます。設定を変更するには、本製品のロック解除が必要です。

6. [印刷機能]

機能画面にアクセスするときに押します。




-  [クラウド]
本製品をウェブサービスに接続するときに押します。
-  [お役立ちツール]
本製品をお役立ちツールに接続するときに押します。
-  [USB ダイレクトプリント]

ダイレクトプリントメニューにアクセスするときに押します。



警告アイコン



エラーまたはメンテナンスメッセージがあるときに、警告アイコン  が表示されます。 を押して表示し、問題に対処してから、 を押して待機モードに戻ります。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

タッチパネル画面の操作方法

画面を指で押して操作します。すべてのオプションを表示してアクセスするには、画面の▲または▼を押してスクロールします。

重要

ペンや針等のとがったもので液晶ディスプレイを押さないでください。製品が損傷するおそれがあります。

お願い

電源コードを差し込んだ直後、または電源を入れた直後は、すぐには液晶ディスプレイに触らないでください。エラーを起こすおそれがあります。



本製品は、ARPHIC TECHNOLOGY CO., LTD.が所有するフォントを使用しています。



関連情報

- [本製品のご案内](#)

本製品にテキストを入力するには

- 本製品にテキストを入力する必要がある場合、液晶ディスプレイにキーボードが表示されます。
- 使用できる文字は、国によって異なる場合があります。
- キーボードのレイアウトは、操作によって異なる場合があります。



- **A 1 @** を押して文字、数字、特殊記号を切り替えます。
- **⇧ a A** を押して小文字と大文字を選択します。
- カーソルを左右に動かすには、**◀**または**▶**を押します。

スペースを挿入する

- スペースを入力するには、**[スペース]**を押します。

訂正する

- 間違えて文字を入力し、これを変更したい場合、**◀**または**▶**を押して、カーソルを間違えた文字のところまで移動し、**✕**を押します。正しい文字を入力します。
- 文字を挿入するには、**◀**または**▶**を押し、カーソルを正しい場所まで移動してから文字を入力します。
- 1文字削除する場合は**◀✕**を押します。すべての文字を削除する場合は**✕**を長押しします。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

Brother ユーティリティへのアクセス (Windows)

Brother Utilities は、お使いのパソコンにインストールされたブラウザアプリケーションに簡単にアクセスできるアプリケーションランチャーです。

1. 次のいずれかを行ってください：

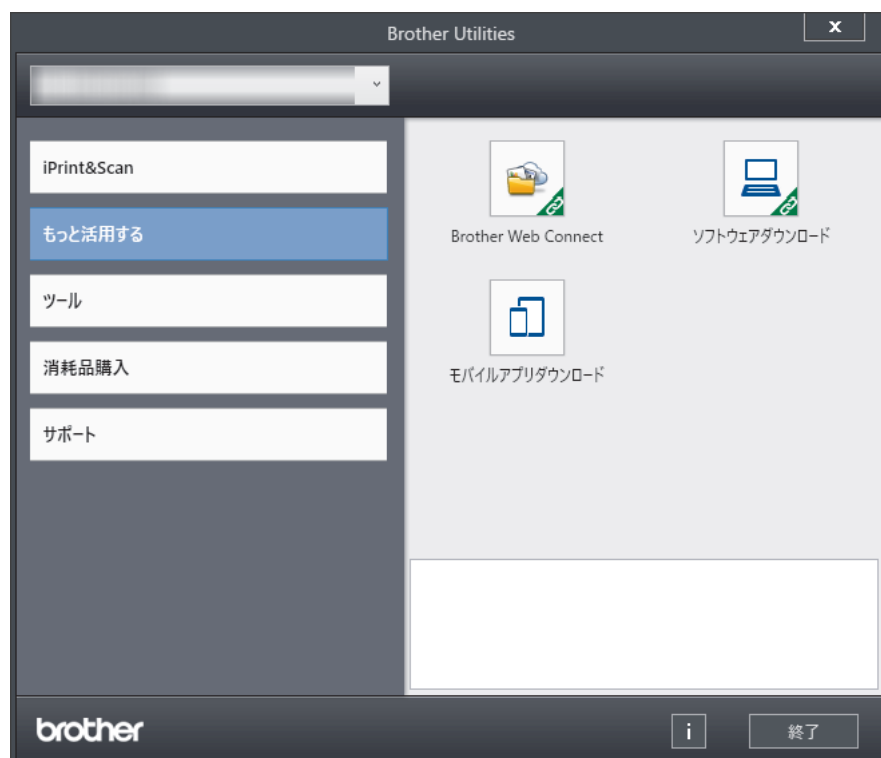
- (Windows 11)

 > **すべて** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- (Windows 10、Windows Server 2016、Windows Server 2019、および Windows Server 2022)

 > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

2. 本製品を選択します。



3. セットしたいオプションを選択します。

✓ 関連情報

- 本製品のご案内
 - ソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

ソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

1. 次のいずれかを行ってください：

- Windows 11



> **すべて** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- Windows 10、Windows Server 2016、Windows Server 2019 および Windows Server 2022



> **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

2. 使用モデルが選択されていない場合、ドロップダウンリストから選択します。

3. 左側にあるナビゲーションバーの**ツール**をクリックします。

- **ソフトウェア更新通知**アイコンが表示されている場合は、それを選択して、**今すぐ確認する** > **ソフトウェア更新確認** > **更新**をクリックします。画面の指示に従います。
- **ソフトウェア更新通知**アイコンが表示されていない場合は、次のステップへ進みます。

4. **Brother Utilities** の**ツール**セクションの**アンインストール**をクリックします。

ダイアログボックスの指示に従い、ソフトウェアやドライバーをアンインストールします。



関連情報

- [Brother ユーティリティへのアクセス \(Windows\)](#)

Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan を使用して、お使いのパソコンから印刷します。

最新のバージョンをダウンロードするには：

- Windows の場合：

support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに進み、Brother iPrint&Scan をダウンロードしてインストールします。

- Mac の場合：

Apple App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。

指示が表示された場合は、本製品を使用するために必要なドライバーとソフトウェアをインストールします。製品の最新のドライバーとソフトウェアを、support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからダウンロードします。

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows

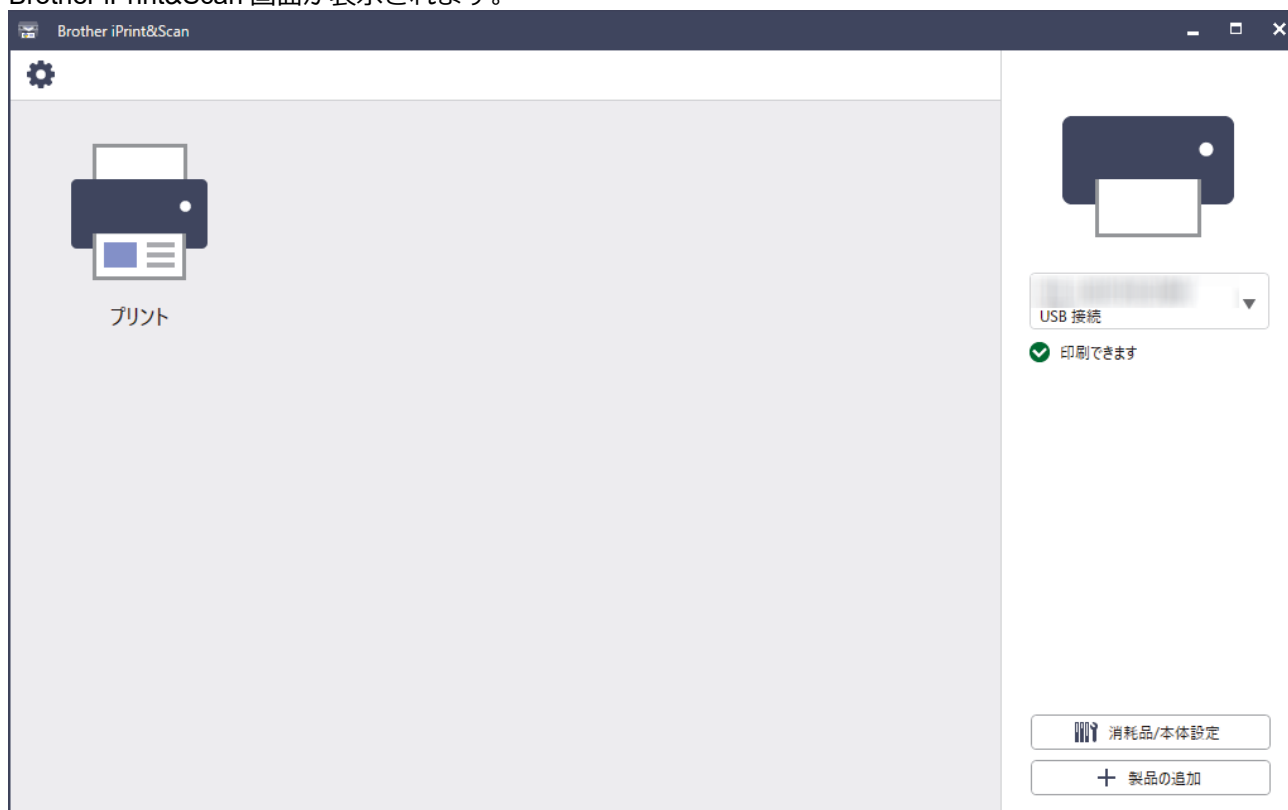


(Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで移動 > アプリケーションをクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。



アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なる場合があります。

✓ 関連情報

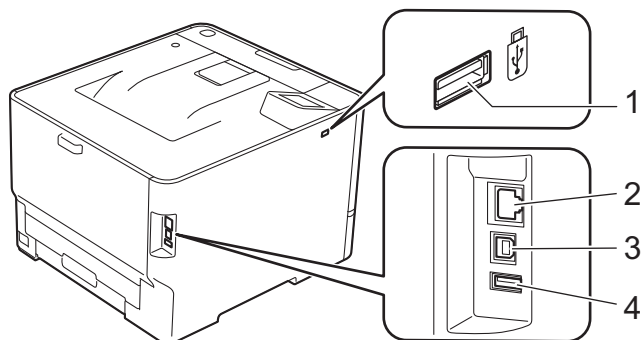
- [本製品のご案内](#)

関連トピック：

- [Brother Mobile Connect](#)

本製品の入出力ポートの場所

ポートは本製品の前面または背面にあります。



1. USB アクセサリーポート（前面）
2. 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート（ネットワークモデル用）
3. USB ポート
4. USB アクセサリーポート（背面）
(HL-L8570CDW)

USB ケーブルまたはネットワークケーブルを接続する場合は、ソフトウェア/ドライバーインストーラーに表示される指示に従ってください。

本製品の操作に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

紙の取り扱い

- 用紙のセット
- 用紙設定
- 印刷できない領域
- 特殊用紙を使用する

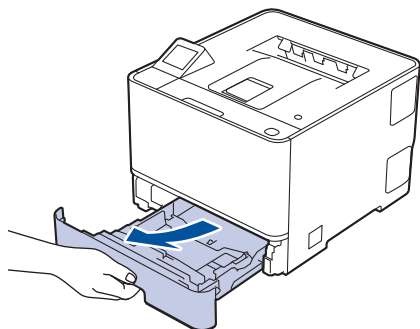
用紙のセット

- 用紙トレイに用紙をセットする
- 多目的トレイ（MPトレイ）に用紙をセットする
- 多目的トレイにラベルをセットして印刷する
- 多目的トレイに封筒をセットして印刷する

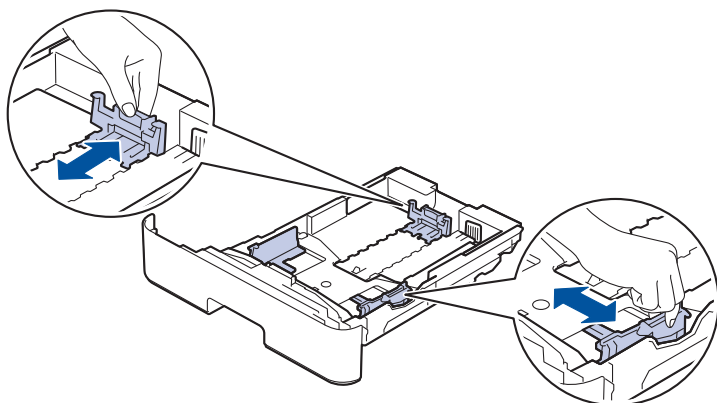
用紙トレイに用紙をセットする


- 用紙確認設定がオンに設定されているときに、製品から用紙トレイを引き出し、画面に用紙タイプと用紙サイズを変更するか尋ねるメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って、必要に応じてこれらの設定を変更します。
- サイズとタイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

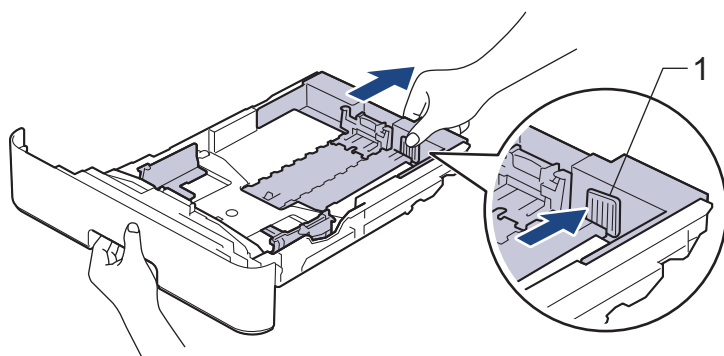
1. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



2. 緑色のレバーを押して用紙ガイドをスライドさせ、用紙に合わせます。




 リーガルまたはフォリオ用紙では、用紙トレイの背面にあるリリースレバー (1) を押し、トレイの背面を引き出します。(地域により、リーガルまたはフォリオの用紙サイズは使用できません。)

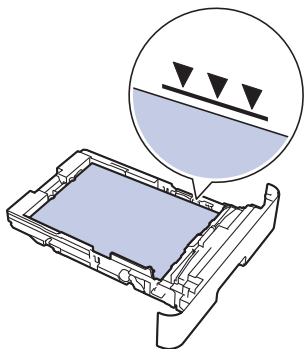


3. 用紙をよくさばきます。

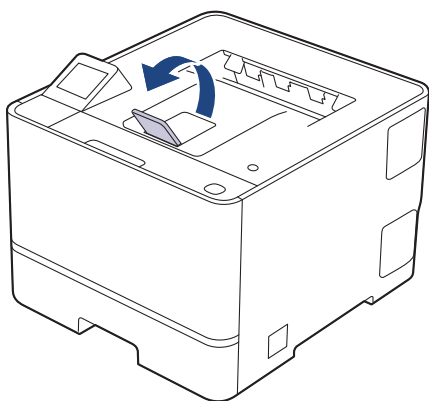
4. 用紙の印刷面を下にして、用紙トレイにセットします。

 レターヘッド紙や印刷済み用紙を使用する場合、用紙を正しい向きにセットします。「関連情報」をご覧ください：用紙トレイを使用してレターヘッドまたは印刷済み用紙に印刷するように本製品の設定を変更する

-
5. 用紙の束が最大用紙容量マーク (▼▼▼) よりも下になっていることを確認します。
用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因となります。



6. 用紙トレイをゆっくりと押して、本製品に確実に取り付けます。
7. 排紙ストッパーを持ち上げて、用紙が排紙トレイから滑り落ちないようにします。



✓ 関連情報

- 用紙のセット
 - 用紙トレイを使用してレターヘッドまたは印刷済み用紙に印刷するように本製品の設定を変更する

用紙トレイを使用してレターヘッドまたは印刷済み用紙に印刷するように本製品の設定を変更する

レターヘッドまたは印刷済み用紙を両面印刷に使用するとき、本製品の設定を変更します。



- サイズやタイプの異なる用紙を同時に用紙トレイにセットしないでください。紙詰まりや紙送り異常の原因となる場合があります。
- 印刷位置がレターヘッドや事前に印刷されている用紙とずれている場合、用紙トレイの印刷位置設定で印刷位置を調整することができます。
- 印刷済み用紙は、印刷方法やインクの種類によっては、印刷汚れが発生する場合があります。

向き

	片面印刷の場合 • 下向き • 上端を用紙トレイの手前方向へ
	自動両面印刷（長辺とじ）の場合 • 上向き • 下端を用紙トレイの手前方向へ

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [プリンター] > [両面印刷] > [片面での搬送方式] > [両面搬送経路] を押します。
2. を押します。

✓ 関連情報

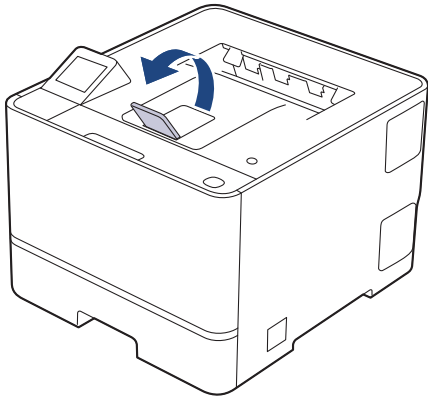
- [用紙トレイに用紙をセットする](#)

多目的トレイ (MP トレイ) に用紙をセットする

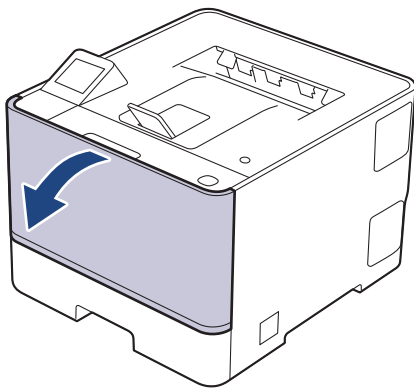
サイズとタイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

- 普通紙
- レターヘッド
- カラー用紙
- 薄紙
- 厚紙
- 再生紙
- ボンド紙
- 光沢紙
- はがき

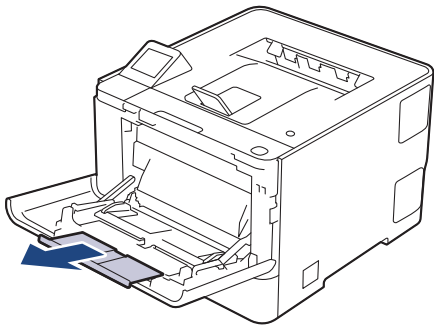
1. 排紙ストッパーを持ち上げて、用紙が上面排紙トレイから滑り落ちないようにします。



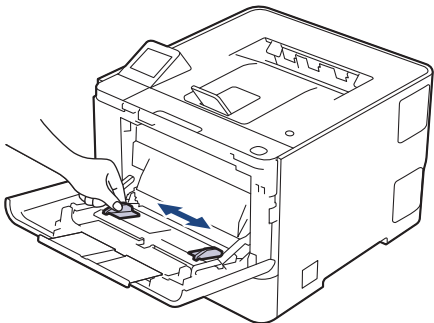
2. 多目的トレイを開き、静かに下げます。



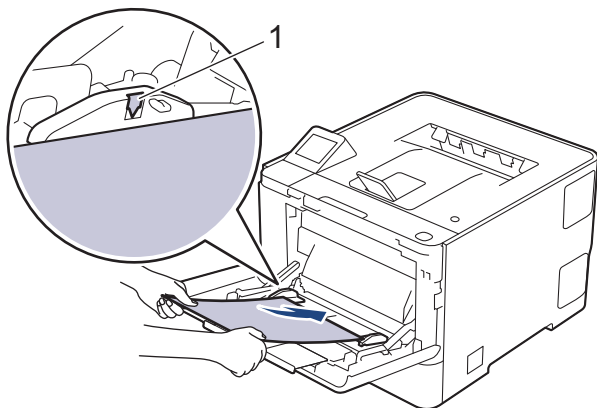
3. 多目的トレイサポートを引き伸ばします。



4. 使用する用紙サイズの幅に合わせて、多目的トレイの用紙ガイドを調整します。



5. 用紙の印刷面を上にして、多目的トレイにセットします。



- 用紙が最大積載枚数のマーク（1）を超えていないことを確認します。
- 光沢紙を使用する場合、多目的トレイには1度に1枚のみをセットして、紙詰まりを起こさないようにします。
- レターヘッド紙や印刷済み用紙を使用する場合、用紙を正しい向きにセットします。「関連情報」をご覧ください：多目的トレイを使用してレターヘッドまたは印刷済み用紙に印刷するように本製品の設定を変更する

✓ 関連情報

- 用紙のセット
 - 多目的トレイを使用してレターヘッドまたは印刷済み用紙に印刷するように本製品の設定を変更する

▲ホーム > 紙の取り扱い > 用紙のセット > 多目的トレイ (MPトレイ) に用紙をセットする > 多目的トレイを使用してレターヘッドまたは印刷済み用紙に印刷するように本製品の設定を変更する

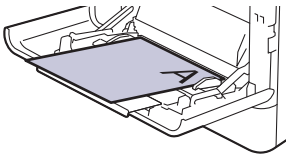
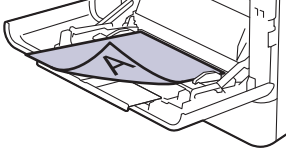
多目的トレイを使用してレターヘッドまたは印刷済み用紙に印刷するように本製品の設定を変更する



レターヘッドまたは印刷済み用紙を両面印刷に使用するとき、本製品の設定を変更します。



- サイズやタイプの異なる用紙を同時に用紙トレイにセットしないでください。紙詰まりや紙送り異常の原因となる場合があります。
- 印刷位置がレターヘッドや事前に印刷されている用紙とずれている場合、多目的トレイの印刷位置設定で印刷位置を調整することができます。
- 印刷済み用紙は、印刷方法やインクの種類によっては、印刷汚れが発生する場合があります。

向き

	片面印刷の場合 • 上向き • 上端を合わせる
	自動両面印刷 (長辺とじ) の場合 • 下向き • 下端を合わせる

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [プリンター] > [両面印刷] > [片面データ搬送方式] > [両面搬送経路] を押します。
2.  を押します。

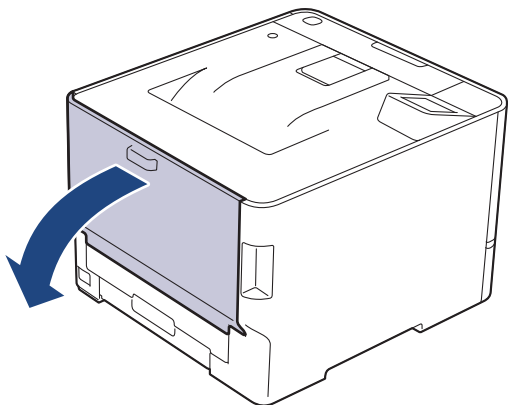
✓ 関連情報

- [多目的トレイ \(MPトレイ\) に用紙をセットする](#)

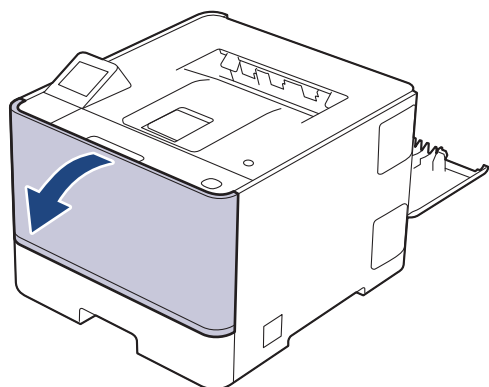
多目的トレイにラベルをセットして印刷する

ラベルに印刷する場合は、バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、多目的トレイを使用します。
サイズとタイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの変更する必要があります。

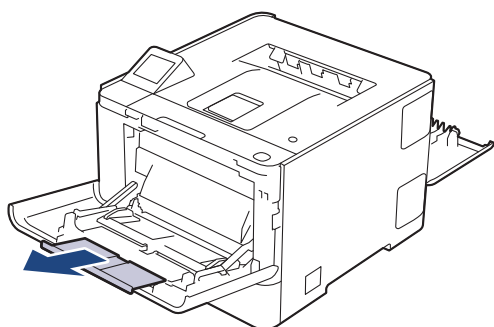
1. 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。



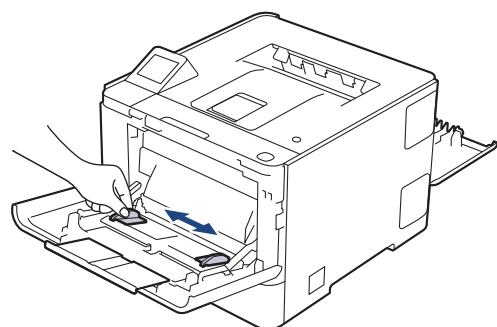
2. 本製品の前面にある多目的トレイを開け、静かに下げます。



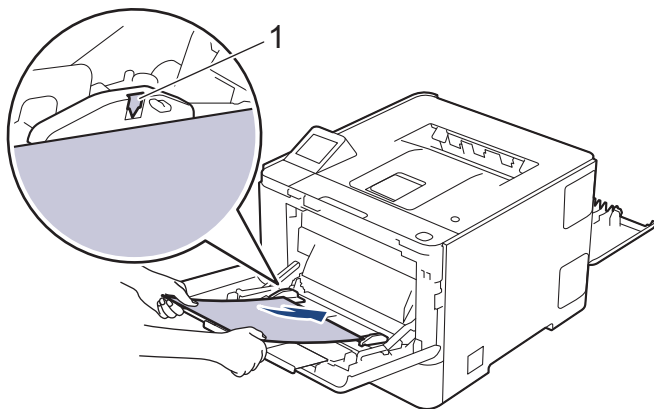
3. 多目的トレイサポートを引き伸ばします。



4. 使用するラベルの幅に合わせて、多目的トレイの用紙ガイドを調整します。



5. ラベルの印刷面を上にして、多目的トレイにセットします。



ラベルが最大積載枚数のマーク（1）を超えていないことを確認します。

6. 印刷画面で印刷設定を変更します。
7. 印刷ジョブを本製品に送信します。
8. 完了したら、本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）が閉位置に固定されるまで完全に閉じます。

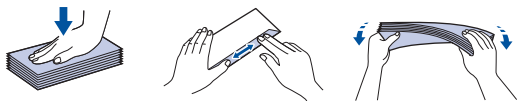


関連情報

- [用紙のセット](#)

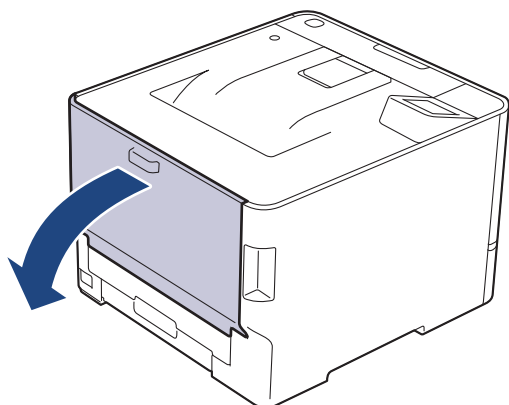
多目的トレイに封筒をセットして印刷する

封筒の角や側面を押して平らにしてからセットします。

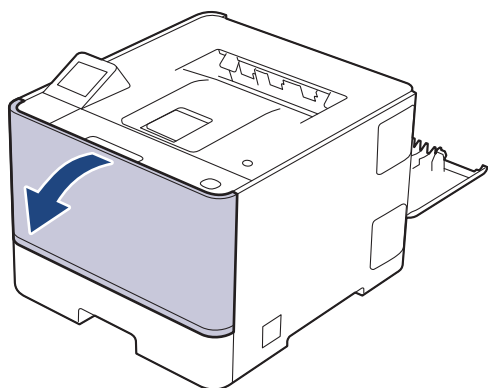


サイズとタイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

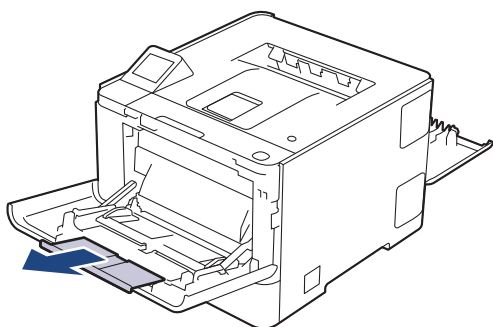
1. 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。



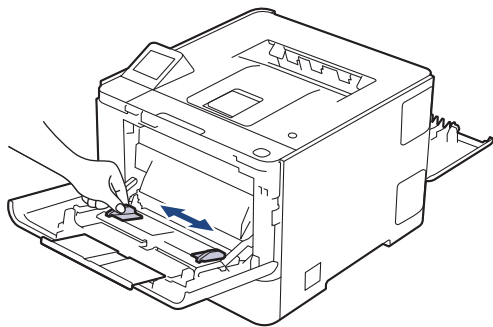
2. 本製品の前面にある多目的トレイを開け、静かに下げます。



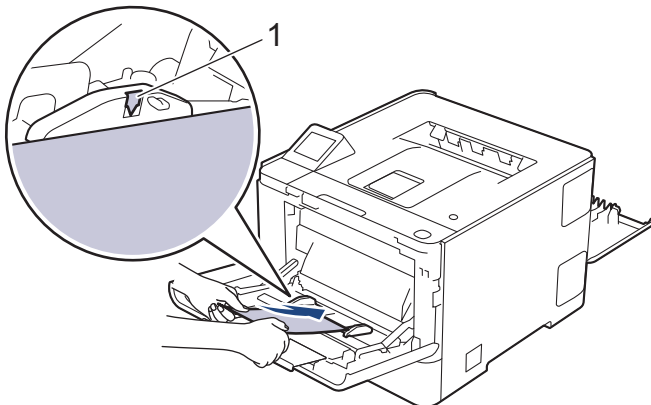
3. 多目的トレイサポートを引き伸ばします。



4. 使用する封筒の幅に合わせて、多目的トレイの用紙ガイドを調整します。



5. 封筒の印刷面を上にして、多目的トレイにセットします。



印刷面を上にして、封筒を多目的トレイにセットします。封筒が最大積載枚数のマーク（1）を超えていないことを確認します。

6. 印刷ダイアログボックスでお好みの設定を変更します。

設定	封筒に使用するオプション
用紙サイズ	長形 3 号封筒 長形 4 号封筒 洋形 4 号封筒
用紙種類	封筒 封筒 (厚め) 封筒 (薄め)

7. 印刷ジョブを本製品に送信します。

8. 完了したら、本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）が閉位置に固定されるまで完全に閉じます。



関連情報




- 用紙のセット
- 印刷

用紙設定

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- トレイ確認の設定を変更する

用紙サイズと用紙タイプを変更する

トレイにセットする用紙のサイズと用紙タイプを変更した場合、画面でも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] > [用紙タイプ] を押します。
2. ▲ または ▼ を押して用紙トレイオプションを表示させ、使用したいオプションを押します。
3. ▲ または ▼ を押して用紙タイプオプションを表示させ、使用したいオプションを押します。
4.  を押します。
5. ▲ または ▼ を押して、[用紙サイズ] を表示し、[用紙サイズ] を押します。
6. ▲ または ▼ を押して用紙トレイオプションを表示させ、使用したいオプションを押します。
7. ▲ または ▼ を押して用紙サイズオプションを表示させ、使用したいオプションを押します。
8.  を押します。



関連情報

- [用紙設定](#)

トレイ確認の設定を変更する

用紙確認設定がオンに設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出したり、多目的トレイに用紙をセットすると、画面に用紙サイズと用紙タイプの設定を変更するか尋ねるメッセージが表示されます。

お買い上げ時の設定はオンです。

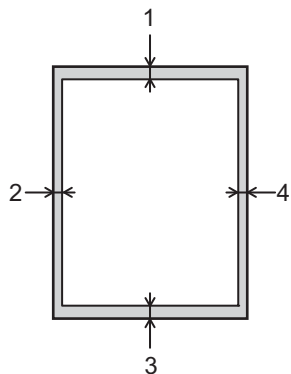
1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] > [トレイ確認]を押します。
2. [オン]または[オフ]を押します。
3. を押します。

関連情報

- [用紙設定](#)

印刷できない領域

下表の数値は、一般的に使用される用紙サイズの端からの最大印刷不可領域を表したものです。この数値は、ご使用の用紙サイズや設定により異なる場合があります。



これらの領域に印刷しようとししないでください。これらの領域には出力されません。

用途	原稿サイズ	上部 (1) 下部 (3)	左 (2) 右 (4)
印刷	レター	4.2 mm	4.2 mm
	A4	4.2 mm	4.2 mm
	はがき	4.2 mm	4.2 mm



関連情報

- 紙の取り扱い

特殊用紙を使用する

用紙を購入する前に、サンプル用紙を使用して正しく印刷できるかを確認してください。

- 紙詰まりや製品損傷の原因となりますので、インクジェット紙は使用しないでください。
- ボンド紙、粗面紙、しわのある/しわ加工紙を使用すると、印字品質が低下することがあります。
- 粗面紙、しわのある/しわ加工紙を使用すると、印字品質が低下することがあります。

印刷用紙は購入時のパッケージに封をして保管してください。平らな場所に置いて、多湿、直射日光、高温を避けてください。

重要

一部の用紙は印字品質を低下させ、製品損傷の原因となる場合があります。

次に該当する用紙は使用しないでください:

- 表面が極めてざらついている
- 表面が極めてつるつるしている、または光沢がある
- 丸まっている、または反っている
- コーティング加工または化学薬品で仕上げされている
- 破損、しわ、または折り曲げがある
- 本ガイドで指定する推奨重量を超えている
- タブやホチキスが留められている
- 低温染料使用またはサーモグラフィ加工されたレターヘッド
- マルチパートまたはノーカーボン紙
- インクジェット専用紙
- 表面に接着剤が塗布された用紙

上記いずれかに該当する用紙をご使用になった場合、製品損傷の原因となる場合があります。これが起因の損傷は、保証またはサービス契約の対象外となります。

✓ 関連情報

- [紙の取り扱い](#)

印刷

- パソコンから印刷する (Windows)
- パソコンから印刷する (Mac)
- 多目的トレイに封筒をセットして印刷する
- Eメールの添付ファイルを印刷する
- USB フラッシュメモリーを使用したセキュリティ印刷
- マスストレージをサポートする USB フラッシュメモリーまたはデジタルカメラからデータを直接印刷する
- 副本を印刷する
- 印刷ジョブをキャンセルする
- ユニバーサルプリント

パソコンから印刷する (Windows)

- [文書を印刷する \(Windows\)](#)
- [用紙の両面に印刷する \(Windows\)](#)
- [セキュリティ印刷 \(Windows\)](#)
- [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)
- [印刷設定 \(Windows\)](#)
- [BR-Script3 プリンタードライバー \(PostScript® 3™ 言語エミュレーション\) を使用して文書を印刷する \(Windows\)](#)

文書を印刷する (Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。



- お使いのモデルによっては両面印刷が初期設定であることがあります。片面印刷時の場合は、プリンタードライバーの両面印刷設定をオフにします。
- すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。

詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：初期値の印刷設定を変更する (Windows)

- 用紙トレイに用紙をセットします。
- アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
- お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



- 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
- 用紙サイズのリストから用紙サイズを選択します。
- 印刷の向き欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することをお勧めします。

- 部数欄に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
- 用紙種類のドロップダウンリストからお使いになる用紙の種類を選択します。
- 複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときは、レイアウトのドロップダウンリストからお好みの設定を選択します。
- 両面印刷/小冊子印刷ドロップダウンリストをクリックし、使用するオプションを選択します。
- 給紙方法のドロップダウンリストから給紙方法を選択します。



- 製品の操作パネルを使用すると、トレイごとに用紙サイズと用紙タイプを設定できます。
- 製品の操作パネルを使用すると、トレイごとに優先順位を設定できます。

詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：用紙設定

12. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。

13. **OK** をクリックします。

14. 印刷操作を完了します。



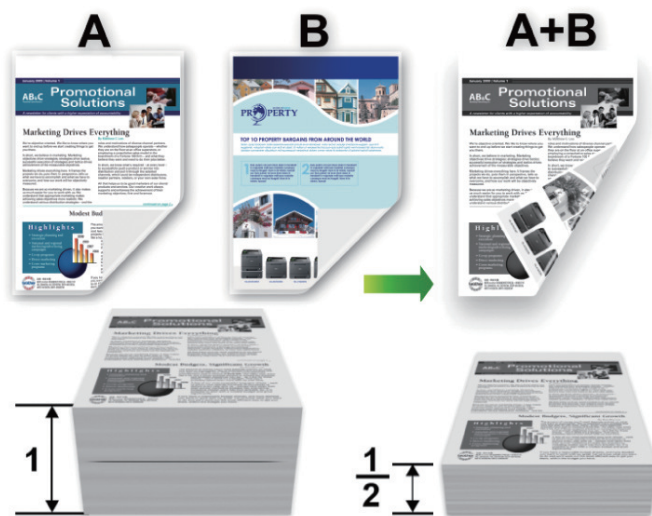
関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)
- [用紙設定](#)
- [印刷設定 \(Windows\)](#)

用紙の両面に印刷する (Windows)



- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙または薄紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄過ぎると、しわになることがあります。
- 手動の両面印刷機能を使用する場合、紙詰まりが発生したり、印刷品質が悪くなる場合があります。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **印刷の向き**欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



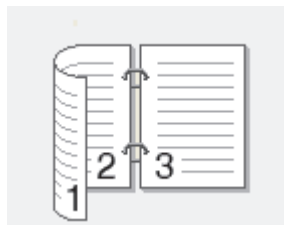
お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することをお勧めします。

4. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックし、**両面印刷**を選択します。
5. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
6. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
両面印刷が選択された場合、それぞれの向きで、4種類の両面印刷の綴じ方から選択できます。

縦向き

詳細

長辺とじ (左)

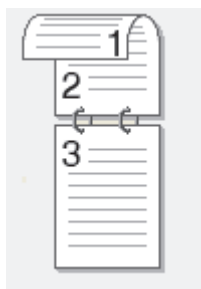


長辺とじ (右)

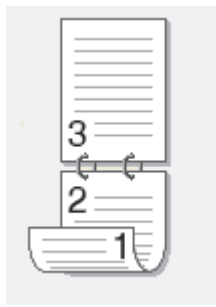


縦向き	詳細
-----	----

短辺とじ (上)



短辺とじ (下)



横向き	詳細
-----	----

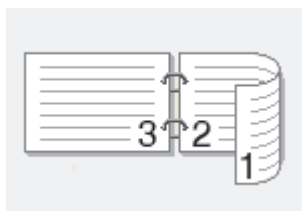
長辺とじ (上)



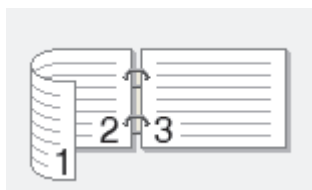
長辺とじ (下)



短辺とじ (右)



短辺とじ (左)



7. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
8. **OK** をクリックします。
9. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
10. **OK** をクリックします。
11. 印刷操作を完了します。

用紙が正しくセットされていないと、用紙がカールすることがあります。用紙を取り出し、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。

関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)
-

セキュリティ印刷 (Windows)

セキュリティ印刷を使用して、本製品の操作パネルでパスワードを入力するまで機密文書や取り扱い注意の文書が印刷されないようにします。

本製品の電源を切ると、セキュリティデータは本製品から削除されます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能**タブをクリックします。
4. **セキュリティ印刷**欄の**設定**ボタンをクリックします。
5. **セキュリティ印刷**チェックボックスを選択します。
6. **パスワード**欄で4桁のパスワードを入力します。
7. 必要に応じて、**ユーザー名**および**印刷ジョブ名**欄にユーザー名とジョブ名を入力します。
8. **OK**をクリックし、**セキュリティ印刷設定**画面を閉じます。
9. **OK**をクリックします。
10. 印刷操作を完了します。
11. 本製品の操作パネルで、[セキュリティ印刷]を押します。
12. ▲または▼を押して、ユーザー名を表示し、お使いのユーザー名を押して選択します。
13. 4桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。
14. ▲または▼を押して印刷ジョブを表示し、表示した印刷ジョブを押します。
15. 枚数を入力します。
16. [スタート]を押します。



セキュリティで保護されたデータは印刷後、本製品のメモリーから消去されます。

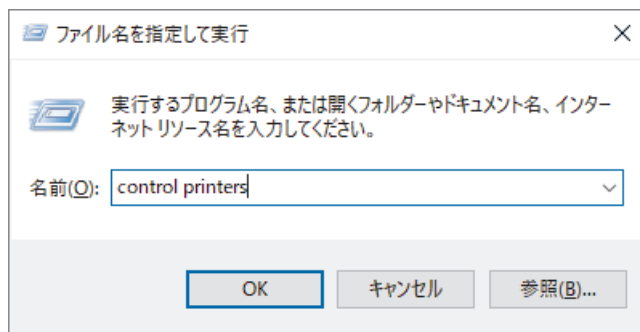
✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)


初期値の印刷設定を変更する (Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。


1. パソコンのキーボードで、 キーを長押ししながら  キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
2. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK** をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。

 デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**デバイス > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。

3. お使いのモデルのアイコンを右クリックし、**プリンターのプロパティ**を選択します。(プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。)プリンターのプロパティのダイアログボックスが表示されます。
4. **全般**タブをクリックし、**印刷設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。

 ・ トレイ設定を行うには、**デバイスの設定**タブをクリックします (特定モデルのみ対応)。
・ プリンターポートを変更するには、**ポート**タブをクリックします。

5. すべての Windows プログラムで初期値として使いたい印刷設定を選択します。
6. **OK** をクリックします。
7. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。

✓ 関連情報

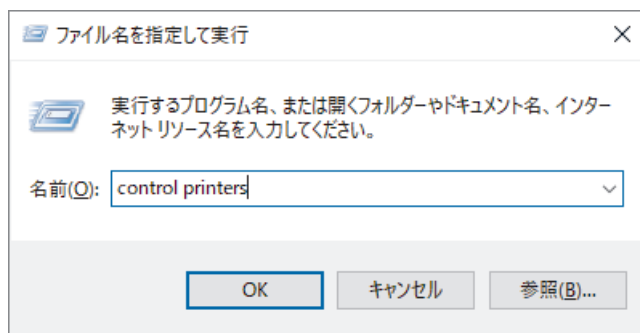
- ・ [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)
 - ・ [増設トレイを設定する \(Windows\)](#)

増設トレイを設定する (Windows)


本製品のプロパティにアクセスして、増設トレイを自動検出し、シリアル番号を確認します。

プリンタードライバーのインストール中に、増設トレイがプリンタードライバーにより自動的に検出されます。ドライバーのインストール後に増設トレイを追加する場合は、この手順に従います：

1. パソコンのキーボードで、**[Win]**キーを長押ししながら**[R]**キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
2. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK**をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。

 デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**デバイス > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。

3. お使いのモデルのアイコンを右クリックし、**プリンターのプロパティ**を選択します。(プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。)プリンターのプロパティのダイアログボックスが表示されます。
4. **デバイスの設定**タブをクリックします。
5. **自動検知**ボタンをクリックします。増設トレイと本製品のシリアル番号は、自動的に検出されます。
6. **適用**ボタンをクリックします。
7. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。

本製品が以下の状態の場合は、**自動検知**機能は利用できません。

- 本製品の電源がオフになっています。
- プリントサーバーで本製品が共有されています。
- 本製品とお使いのパソコンが接続されていません。

✓ 関連情報

- [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)

印刷設定 (Windows)



- アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。
詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：文書を印刷する (Windows)
- お買い上げ時の印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。
詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：初期値の印刷設定を変更する (Windows)

>> [基本設定タブ](#)

>> [拡張機能タブ](#)

基本設定タブ

1. 用紙サイズ

使用する用紙サイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するかを選択します。

2. 印刷の向き

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

3. 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部単位

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

4. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

5. 印刷品質

印刷の品質を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

6. カラー/モノクロ

使用する カラー/モノクロ設定を選択します。

お願い

- 本製品のカラーセンサーは非常に感度が高いため、薄い黒色のテキストやオフホワイトの背景をカラーとして認識する可能性があります。印刷する文書が白黒で、カラートナーを節約したい場合は、**モノクロモード**を選択してください。
- カラー文書の印刷中に、シアン、マゼンタ、またはイエローのいずれかのトナーが切れると、印刷ジョブは完了できません。ブラックトナーが使用できる場合は、印刷ジョブをキャンセルし、もう一度**モノクロモード**で印刷ジョブを選択して再開してください。

7. 文書種類

印刷する文書の種類を選択します。

設定ボタン

カラーモードなどの詳細設定を指定します。

カラー設定

お好みのカラーモードを選択します。

読み込み

特定の画像の印刷設定を調整するには、**設定**をクリックします。明るさやコントラストなどの画像パラメータの調整を終えたら、それらの設定を印刷設定ファイルとしてインポートします。**書き出し**オプションを使用して、現在の設定値から印刷設定ファイルを作成します。

書き出し

特定の画像の印刷設定を調整するには、**設定**をクリックします。明るさやコントラストなどの画像パラメータの調整を終えたら、それらの設定を印刷設定ファイルとしてエクスポートします。**読み込み**オプションを使用して、以前エクスポートした設定ファイルを読み込みます。

グレーの印刷を改善する

影付きの部分の画像品質を高める場合は、このオプションを選択します。

黒色を強調して印刷する

黒のグラフィックが正しく印刷されない場合は、この設定を選択します。

パターン印刷を改善する

コンピューター画面に表示される塗りつぶしやパターンと異なる印刷がされる場合にパターン印刷を改善するには、このオプションを選択します。

8. レイアウト

複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときに選択します。

ページの順序

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときのページの順序を選択します。

仕切り線

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

9. 両面印刷/小冊子印刷（特定のモデルのみ対応）

両面印刷または小冊子印刷をする場合に選択します。

両面印刷設定ボタン

綴じ方を選択するときこのボタンを押します。それぞれの向きごとに 4 タイプの綴じ方があります。

10. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

1 ページ目

1 ページ目を印刷するとき使用する給紙方法を選択します。

2 ページ目以降

2 ページ目以降を印刷するとき使用する給紙方法を選択します。

拡張機能タブ



1. 拡大縮小

印刷したい文書の内容を拡大、または縮小するときを選択します。

印刷用紙サイズに合わせます

印刷に使用する用紙サイズに合わせて文書のサイズを拡大、縮小するときを選択します。選択した場合は、ドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。

任意倍率 [25 - 400 %]

文書のページを手動で拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合は、入力欄に値を入力します。

2. 上下反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

3. 透かし印刷を使う

ロゴや文字を透かしとして文書に印刷するときを選択します。あらかじめ設定されている透かしから 1 つを選択するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用します。

4. 現在の日付・時間・ID を印刷する

日時およびログインユーザー名を文書に印刷する場合に選択します。

5. トナー節約モード

この機能を選択すると、少ない量のトナーで印刷できます。印字は薄くなりますが、読むのに問題はありません。

6. セキュリティ印刷

この機能は、本製品の操作パネルでパスワードを入力するまで機密文書や取り扱い注意の文書が印刷されないようにします。

7. 設定保護管理機能

この機能を使用すると、管理者パスワードを変更したり、さまざまな印刷機能を制限できます。

8. ユーザー認証

この機能を使用すると、各ユーザーに対する制限を確認できます。

9. その他特殊機能ボタン

スリープまでの時間

印刷後すぐにスリープモードに移行するよう設定する場合は、このオプションを選択します。

マクロ/ストリーム設定（特定のモデルのみ対応）

この機能を選択すると、本製品のメモリーに印刷ジョブのオーバーレイとして保存した電子フォーム（マクロ/ストリーム）が印刷されます。

印刷結果の改善

紙の反りを抑えたり、トナーの定着を改善したりする場合に、このオプションを選択します。

文字強調

このオプションを選択すると、文字がよりシャープに表示されます。

白紙ページの節約

プリンタードライバーが自動的に空白ページを検出し、印刷しないようにする場合は、このオプションを選択します。

TrueType 設定

モード

印刷に使用するフォントの処理方法を選択します。

エコ設定

この項目を選択すると印刷時の音が軽減されます。

原稿位置の調整

印刷開始位置を調整するには、このオプションを選択します。



関連情報

- ・ [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- ・ [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)
- ・ [文書を印刷する \(Windows\)](#)

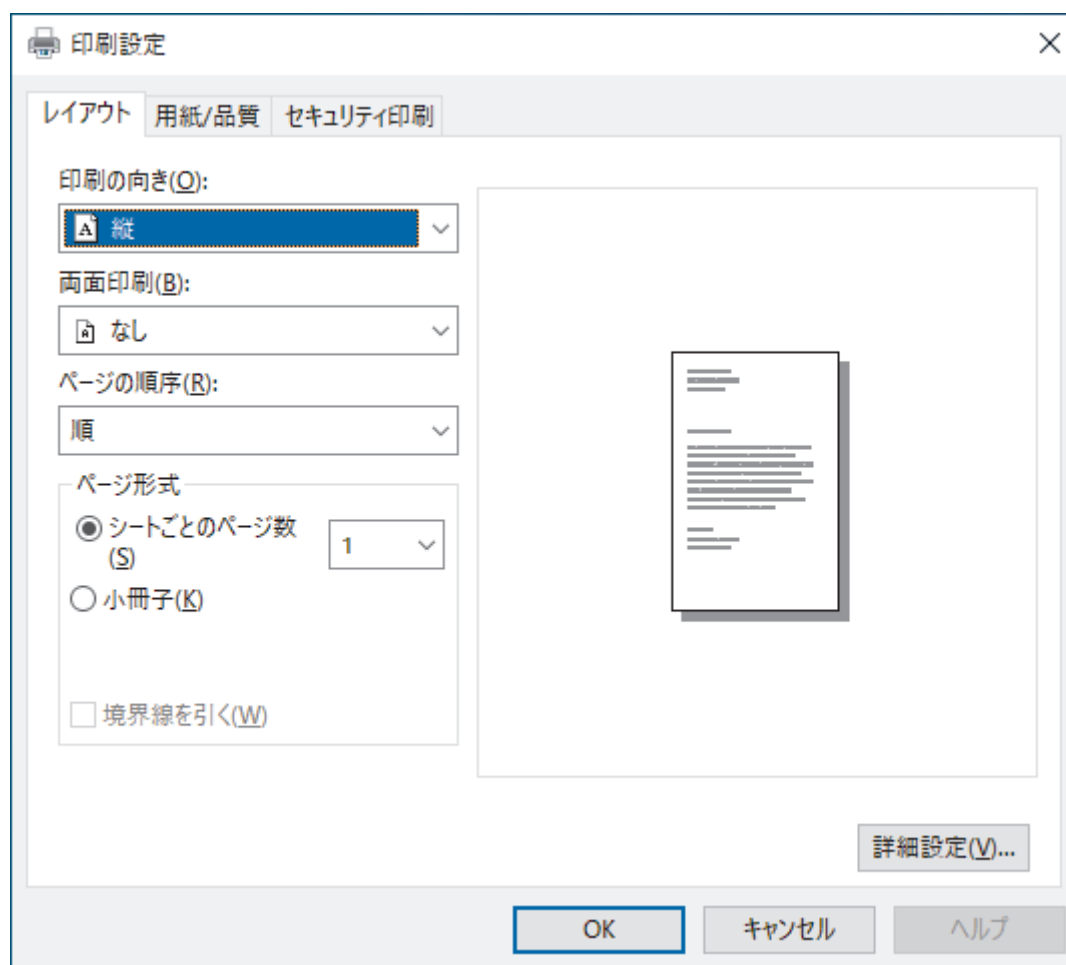
BR-Script3 プリンタードライバー (PostScript® 3™ 言語エミュレーション) を使用して文書を印刷する (Windows)

BR-Script3 プリンタードライバーを使用すると、PostScript®データをより鮮明に印刷できます。

support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに移動し、PS ドライバー (BR-Script3 プリンタードライバー) をインストールします。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **BR-Script3** を含むお使いのモデルを選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



3. **レイアウト**、**用紙/品質**、または **セキュリティ印刷** タブをクリックして、基本的な印刷設定を変更します。(特定のモデルのみ対応)

レイアウト または **用紙/品質** タブをクリックし、**詳細設定** ボタンをクリックして、詳細な印刷設定を変更します。**OK** をクリックします。

4. **OK** をクリックします。
5. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

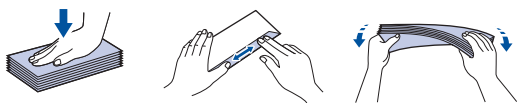
- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

パソコンから印刷する (Mac)

- AirPrint を使用する前に (macOS)
- AirPrint を使用して印刷する

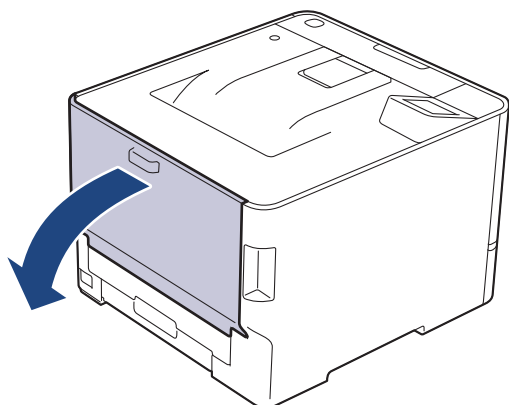
多目的トレイに封筒をセットして印刷する

封筒の角や側面を押して平らにしてからセットします。

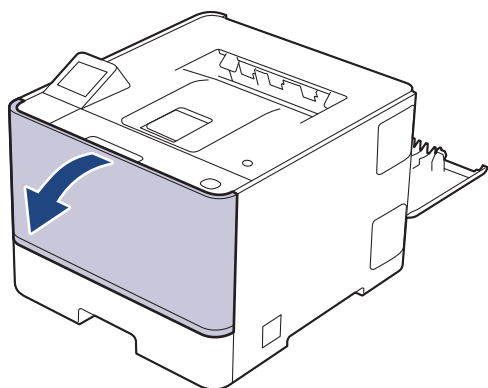


サイズとタイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの変更する必要があります。

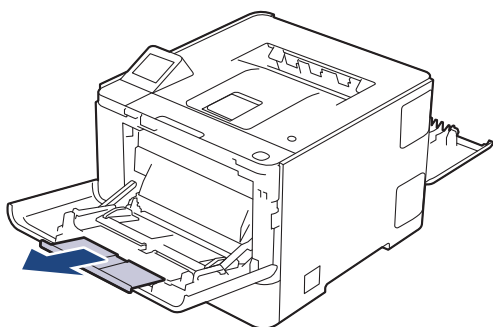
1. 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。



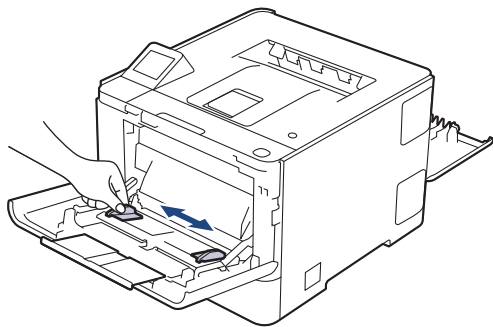
2. 本製品の前面にある多目的トレイを開け、静かに下げます。



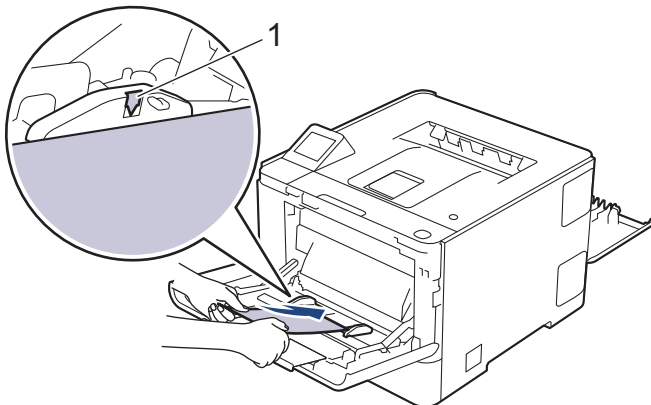
3. 多目的トレイサポートを引き伸ばします。




4. 使用する封筒の幅に合わせて、多目的トレイの用紙ガイドを調整します。



5. 封筒の印刷面を上にして、多目的トレイにセットします。



 印刷面を上にして、封筒を多目的トレイにセットします。封筒が最大積載枚数のマーク（1）を超えていないことを確認します。

6. 印刷ダイアログボックスでお好みの設定を変更します。

設定	封筒に使用するオプション
用紙サイズ	長形 3 号封筒 長形 4 号封筒 洋形 4 号封筒
用紙種類	封筒 封筒 (厚め) 封筒 (薄め)

7. 印刷ジョブを本製品に送信します。

8. 完了したら、本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）が閉位置に固定されるまで完全に閉じます。

関連情報

- [用紙のセット](#)
- [印刷](#)

Eメールの添付ファイルを印刷する

Eメールで本製品にファイルを送信して印刷できます。

- 最大 10 個、計 20MB の文書をメールに添付できます。
- この機能は、次の形式に対応しています。
 - 文書ファイル：PDF、TXT、Microsoft Office ファイル
 - 画像ファイル：JPEG、BMP、GIF、PNG、TIFF
- 本製品は Eメールの文章と添付ファイルの両方を印刷します。Eメールの添付ファイルのみ印刷するには、必要に応じて設定を変更します。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**オンライン機能** > **オンライン機能設定** をクリックします。



- 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。
- この機能がロックされている場合は、ネットワーク管理者に連絡してアクセスできるように依頼してください。

3. **同意してオンライン機能を有効にする** ボタンをクリックして、画面の指示に従います。
4. パソコンで、**基本設定** をクリックします。
Eメールプリント：基本設定 画面が表示されます。
5. **オンにする** ボタンをクリックします。
説明シートが印刷されます。
6. シートに記載されているメールアドレスに Eメールを送信します。メールの添付ファイルが印刷されます。



- Eメールアドレスや印刷設定などの設定を変更するには、**オンライン機能の設定** ボタンをクリックします。
- 本製品から設定することもできます。[印刷機能] > [お役立ちツール] > [オンライン機能] を押して、画面の指示に従います。

✓ 関連情報

- [印刷](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

USB フラッシュメモリーを使用したセキュリティ印刷

関連モデル: HL-L8570CDW

USB ストレージプリントは、本製品の操作パネルでパスワードを入力することで、USB フラッシュメモリーにセキュリティで保護されたプリントデータを保存し、後からプリントすることができる機能です。

お願い

USB フラッシュメモリーの要件：

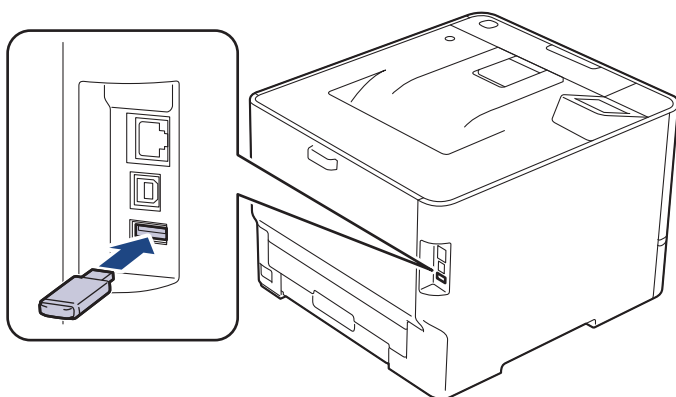
- ・ ストレージサイズ：8 GB 以上
- ・ フォーマット：FAT32/exFAT



USB フラッシュメモリーの推奨事項

ストレージサイズ：16 GB 以上

- ・ USB フラッシュメモリーに保存したデータは暗号化されますが、あらゆる状況で不正なアクセスから保護される訳ではありません。データと USB フラッシュメモリーは、安全に管理および保管してください。
- ・ USB フラッシュメモリーのデータは、そのデータを保存した製品でのみ読み取り可能です。別の製品、機器またはパソコンではデータを読み取ることはできません。
- ・ 本製品からデータを保存するために USB フラッシュメモリーが不要となり、別の目的で USB フラッシュメモリーを使用する場合は、すべての保存されたデータを削除し、パソコンで USB フラッシュメモリーを初期化してください。USB フラッシュメモリーを初期化または空にするには、そのユーザーマニュアルを参照してください。

1. USB フラッシュメモリーを USB ポート（背面）に接続します。



2.  を押します。
3. 本製品の操作パネルで、 [メニュー] > [全てのメニュー] > [プリンター] > [印刷ジョブ保存先] を押します。
4. [USB メモリ (後部ポート)] を押します。
USB フラッシュメモリーを初期化するメッセージが表示されます。
5. [OK] を 2 秒間長押しし、初期化します。
本製品が再起動し、USB ストレージプリント機能が有効になります。

お願い

- ・ 本製品が再起動し、USB ストレージプリント機能が有効になると、保存されているすべてのジョブ、マクロ、ストリーム、フォントのデータが本製品のメモリーから削除されます。
- ・ 本製品が再起動し、USB ストレージプリント機能が有効になると、マクロ、ストリーム、フォントのデータが USB フラッシュメモリーから削除されます。

6. プリンタードライバで、セキュリティ印刷オプションの設定を完了し、アプリケーションで印刷コマンドを実行します。
7. 本製品の操作パネルで、[セキュリティ印刷]を押します。
8. ▲または▼を押して、ユーザー名を表示し、お使いのユーザー名を押して選択します。
画面には、この名前に対する保護されたジョブが一覧表示されます。
9. 4桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。
10. ▲または▼を押して印刷ジョブを表示し、表示した印刷ジョブを押します。
11. 枚数を入力します。
12. [スタート]を押します。

本製品がデータを印刷し、USBフラッシュメモリーから印刷ジョブを削除します。

重要

印刷が終わるまで、USBポート（背面）からUSBフラッシュメモリーを取り外さないでください。

✓ 関連情報

- [印刷](#)

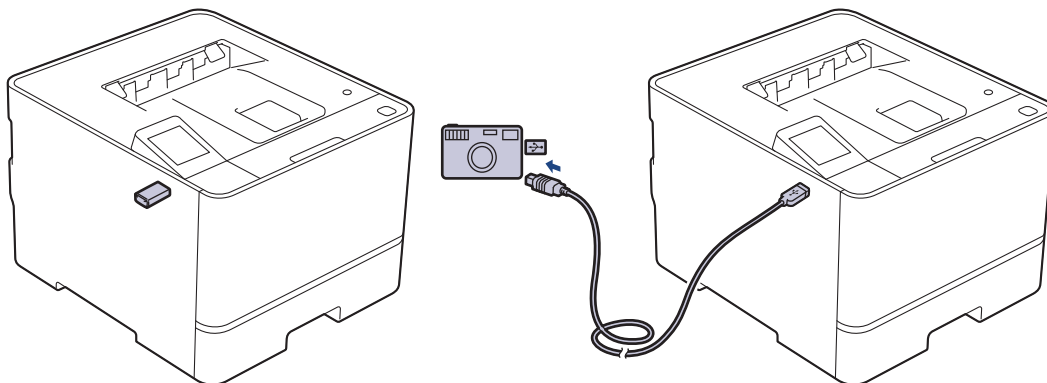
マスストレージをサポートする USB フラッシュメモリまたはデジタルカメラからデータを直接印刷する

- デジタルカメラの電源が入っていることを確認します。
- サポートされているファイルの種類は、PDF、JPEG、TIFF、PRN です。
- デジタルカメラを、PictBridge モードからマスストレージモードに切り替える必要があります。
- USB フラッシュメモリの要件：
 - クラス : USB マスストレージクラス
 - 形式 : FAT12/FAT16/FAT32/exFAT

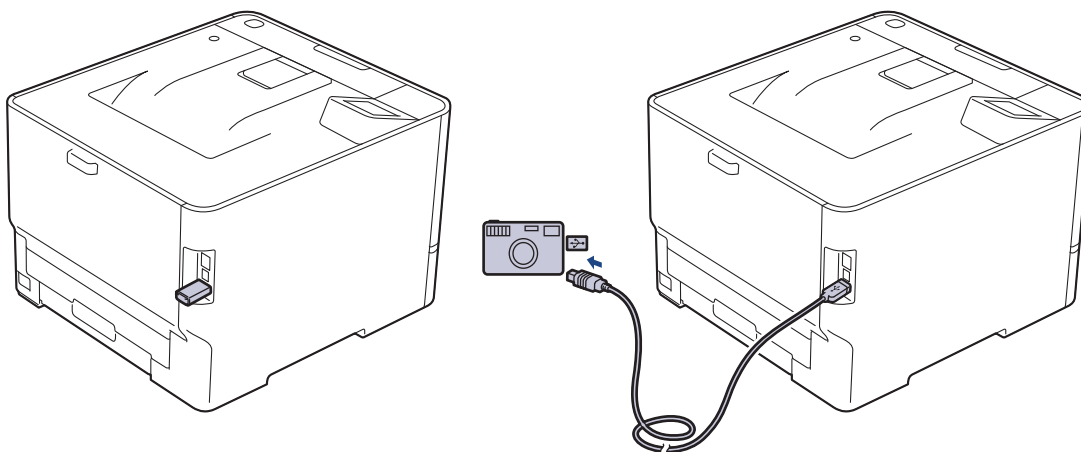
重要

本製品の損傷を防ぐために、USB 差し込み口には、デジタルカメラまたは USB フラッシュメモリ以外の機器を接続しないでください。

USB ポートの場所 (前面)



USB ポートの場所 (背面図) (HL-L8570CDW)




1. USB フラッシュメモリまたはデジタルカメラを USB 差し込み口に接続します。画面に [ファイルチェック中] というメッセージが表示されます。




- エラーが発生した場合、画面に USB メニューは表示されません。
- 本製品がディープスリープモードの場合、USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に接続しても、画面に情報は表示されません。操作パネルのボタンを押して、本製品を起動します。
- 本製品のセキュリティ機能ロックがオンになっている場合、USB フラッシュメモリーやデジタルカメラからの印刷はできない場合があります。
- (HL-L8570CDW) USB ポートを選択するよう求められたら、画面で選択します。

2. ▲ または ▼ を押して使用するファイルを選択し、そのファイルを押します。



USB フラッシュメモリーやデジタルカメラに保存されているファイルのインデックスを印刷するには、タッチパネルで  [インデックスプリント] を押します。[E/OK スタート] または [カー スタート] を押してデータを印刷します。

3. 次のいずれかを行ってください：


- 設定を変更するには、 [テンポラリ印刷設定] を押します。次の手順に進みます。
- 初期値を使用する場合は、枚数を入力し、[E/OK スタート] または [カー スタート] を押します。

4. 変更する印刷設定を選択します。

- [プリント画質]
- [用紙トレイ選択]
- [用紙タイプ]
- [用紙サイズ]
- [レイアウト]
- [印刷の向き]
- [両面印刷]
- [部単位]
- [PDF 印刷オプション]
- [用紙に合わせた PDF 印刷]



ファイルの種類によっては、一部の設定が表示されない場合があります。

5. [OK] を押します。
6. コピー部数を入力します。
7. [E/OK スタート] または [カー スタート] を押してデータを印刷します。
8.  を押します。

重要

印刷が終わるまで、USB 差し込み口から USB フラッシュメモリーまたはデジタルカメラを取り外さないでください。



関連情報

- [印刷](#)

副本を印刷する

カーボンコピー機能を使用して、カーボン紙に印刷するかのように、同一の印刷データを複数枚印刷します。異なる種類または色の用紙をセットした各用紙トレイにデータを送信します。

例えば、青色用紙をセットしたトレイ 1 へ印刷データを送信した後、テキストの印刷された黄色用紙をセットした多目的トレイの用紙に、同じデータを再度印刷するように本製品を設定するとします。


トレイ 1 に青色の用紙を、多目的トレイに黄色の用紙をセットした場合、トレイ 1 からはシート 1 が、多目的トレイからはシート 2 が自動的に送られます。

カーボンコピー機能を有効にすると、本製品は常に自動的にコピーを作成します。




Windows

カーボンコピー機能を使用すると、ページごとに異なる印刷マクロまたはストリームを選択できます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [プリンター] > [カーボン メニュー] > [カーボン コピー] > [オン] を押します。
2. ▲ または ▼ を押して [部数] を表示して、[部数] を押します。
3. 印刷枚数を入力し、[OK] を押します。
4. ▲ または ▼ を押して [コピー 1 トレイ] を表示して、[コピー 1 トレイ] を押します。
5. ▲ または ▼ を押して、[コピー 1 トレイ] オプションを設定する用紙トレイを表示し、表示された用紙トレイを押して選択します。



Windows

- a. ▲ または ▼ を押して [コピー 1 ストリーム] を表示して、[コピー 1 ストリーム] を押します。
 - b. ▲ または ▼ を押して使用するマクロまたはストリームの ID を表示し、表示された ID を押します。
6. 各コピーに対してトレイの設定値をすべて選択し終わるまで、この手順を繰り返します。
 7.  を押します。
 8. 印刷ジョブを本製品に送信します。




関連情報


- [印刷](#)

▲ ホーム > 印刷 > 印刷ジョブをキャンセルする

印刷ジョブをキャンセルする

を押します。



複数の印刷ジョブをキャンセルするには、を4秒間押します。

✓ 関連情報

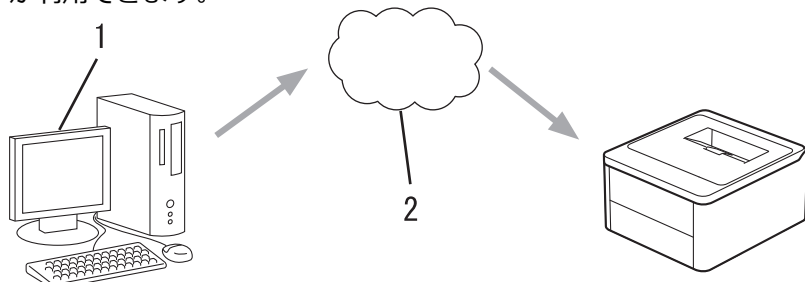
- [印刷](#)

ユニバーサルプリント

- ユニバーサルプリントの概要
- ユニバーサルプリントを設定する
- パソコンにユニバーサルプリント対応プリンターを追加する
- ユニバーサルプリントから本製品の登録を解除する

ユニバーサルプリントの概要

ユニバーサルプリントは、マイクロソフトが提供するクラウドベースのプリントサービスです。プリンタードライバーをインストールすることなく、インターネット上のどこからでも、文書を印刷することができます。ユニバーサルプリントは、Microsoft 365 のサブスクリプションを持つ Azure Active Directory (Azure AD) ユーザーが利用できます。



1. Windows 10 20H1 以降が動作しているパソコン
2. クラウドサーバー

✓ 関連情報

- [ユニバーサルプリント](#)

ユニバーサルプリントを設定する

- タイムゾーンに合った正しい日付と時刻を設定してください。
- ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合は、プロキシサーバーの設定を行ってください。

Web Based Management を使用してユニバーサルプリントに本製品を登録する

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **ユニバーサル印刷**チェックボックスを選択し、**詳細設定**をクリックします。
4. 必要に応じて、**デバイス名**欄の製品名を変更します。



?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

5. **登録**をクリックします。
6. ユニバーサルプリントのユーザーコードが表示されます。**サインイン**ボタンをクリックし、ユーザーコードを入力します。
7. 画面の指示に従って登録を完了します。

Microsoft Azure portal 経由でユニバーサルプリントユーザーを割り当てる

8. Microsoft Azure portal にアクセスします。
URL : portal.azure.com
9. プリンター管理者としてログインします。
10. **ユニバーサルプリント**サービスを選択します。
11. **プリンターオプション**を選択し、一覧から本製品を選択します。
12. **共有**を選択します。
13. ユニバーサルプリントサービスに割り当てるユーザーを選択し、**プリンターの共有**をクリックします。



関連情報




- [ユニバーサルプリント](#)

関連トピック :

- [Web Based Management で日時を設定する](#)
- [Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)

パソコンにユニバーサルプリント対応プリンターを追加する

1. 次のいずれかを行ってください：

- Windows 11 の場合
 - a.  > 設定 > Bluetooth とデバイス > プリンターとスキャナー > デバイスの追加をクリックします。
 - b. 自分に関連付けられているプリンターとスキャナーを表示するドロップダウンリストから職場または学校を選択します。
- Windows 10 の場合
 - a.  >  > デバイス > プリンターとスキャナー > プリンターまたはスキャナーを追加しますをクリックします。
 - b. ドロップダウンリストから職場または学校のプリンターおよびスキャナーを選択します。

2. 一覧からユニバーサルプリント対応プリンターとして登録した製品を選択し、**デバイスの追加**をクリックします。

ユニバーサルプリント対応プリンターとして登録した製品で印刷が可能となります。

✓ 関連情報

- [ユニバーサルプリント](#)

ユニバーサルプリントから本製品の登録を解除する

本製品の登録を解除するには、Web Based Management から本製品を削除してから、Microsoft Azure portal 上で本製品を削除する必要があります。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **ユニバーサル印刷**チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックします。
4. **登録情報削除**をクリックして、画面の指示に従います。
5. Microsoft Azure portal にアクセスします。
URL : portal.azure.com
6. プリンター管理者としてログインします。
7. **ユニバーサルプリント**サービスを選択します。
8. **プリンターオプション**を選択し、一覧から本製品を選択します。
9. **プリンター共有の削除**をクリックして、**OK**をクリックします。
10. **登録解除**をクリックして、**OK**をクリックします。



関連情報

- [ユニバーサルプリント](#)

関連トピック :

- [Web Based Management にアクセスする](#)

ネットワーク

- 対応している基本ネットワーク機能について
- ネットワークを設定する
- 無線ネットワーク設定
- ネットワーク機能
- ブラザー管理ツール

対応している基本ネットワーク機能について

本製品は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

オペレーティングシステム	Windows	Windows Server	macOS
印刷	○	○	○
Web Based Management ¹	○	○	○

¹ 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。



- 本製品の有線・無線 LAN インターフェースは、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。
本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。
- 本製品がグローバルネットワークに接続された場合、警告が表示されます。この警告が表示された場合は、ネットワークの設定を確認し、安全なネットワークに再接続することを強くお勧めします。
- 本製品のグローバルネットワーク通信のフィルタリング機能を有効にすると、グローバルネットワークからのアクセスが遮断されます。グローバルネットワーク通信のフィルタリング機能を有効にすると、グローバル IP アドレスを使用しているパソコンやモバイル端末から、特定の印刷ジョブを受信できない場合があります。

✓ 関連情報

- [ネットワーク](#)

関連トピック：

- [Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する](#)

ネットワークを設定する


- 操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する
- Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する

本製品のネットワークの設定をするには、操作パネルの[ネットワーク]メニューの項目を使用します。



- 操作パネルを使用して設定できるネットワーク設定については「関連情報」をご覧ください：設定一覧
- Web Based Management を使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行うこともできます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク]を押します。
2. ▲または▼を押して使用したいネットワークオプションを表示し、これを押します。このステップを繰り返して設定したいメニューにアクセスし、画面の指示に従ってください。



関連情報

- ネットワークを設定する

関連トピック：

- 対応している基本ネットワーク機能について
- 設定一覧

無線ネットワーク設定

- 無線ネットワークを使用する
- Wi-Fi Direct[®]を使用する
- 無線 LAN を有効/無効にする
- WLAN レポートを印刷する

無線ネットワークを使用する

- 無線ネットワークに本製品を設定する前に
- パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- 本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のPIN方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

無線ネットワークに本製品を設定する前に

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 常に文書を快適に印刷するために、本製品を無線 LAN アクセスポイントルーターの近くに設置し、無線通信に支障のないようにしてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。複雑で文字数の多い文書や写真などの大きいサイズのデータを印刷する場合は、データ転送速度のより速い有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）、または最速で処理可能な USB 接続で印刷することをお勧めします。

- 本製品は有線 LAN と無線 LAN のネットワークで使用できますが（サポート対象モデルのみ）、両方のネットワークを同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。
- 電波の届く範囲であれば、自由に無線 LAN 接続が可能になります。ただし、セキュリティ設定を正しく行わないと、悪意のある第三者によって電波が傍受され、次のような結果を招く可能性があります。
 - 個人情報または機密情報の盗用
 - 特定の個人になりすました者への不適切な情報送信
 - 傍受され、改ざんされた通信内容の拡散



無線 LAN ルーター/アクセスポイントのネットワーク名（SSID）とネットワークキー（パスワード）を確認してください。この情報が見つからない場合は、無線 LAN ルーター/アクセスポイントの製造元、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。弊社がこの情報を提供することはできません。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

▲ホーム > ネットワーク > 無線ネットワーク設定 > 無線ネットワークを使用する > パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する

パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する

1. support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからインストーラーをダウンロードします。
2. インストーラーを起動し、画面の指示に従います。
3. **無線 LAN (Wi-Fi)**を選択してから**次の項目へ**をクリックします。
4. 画面の指示に従います。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在接続しているパソコンの無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名 (SSID)	ネットワークキー (パスワード)


例：


ネットワーク名 (SSID)	ネットワークキー (パスワード)
HELLO	12345

- ご使用の無線 LAN アクセスポイントルーターが複数の WEP キーに対応している場合でも、本製品で使用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。
- セットアップできないなど、ブラザーコールセンターにお問い合わせいただく場合は、あらかじめ SSID (ネットワーク名) とネットワークキー (パスワード) を調べ、お手元にご用意ください。弊社がこの情報を提供することはできません。
- SSID (ネットワーク名) およびネットワークキーがわからない場合、無線ネットワークのセットアップを行うことはできません。


SSID (ネットワーク名) およびネットワークキーの見つけ方

- お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターの取扱説明書を調べてください。
- 初期 SSID は、製造メーカー名またはモデル名の可能性があります。
- セキュリティ情報がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [ネットワーク選択 (SSID)] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。
SSID のリストが表示されたら、▲ または ▼ を押して接続する SSID を表示し、表示した SSID を押します。

 目的の SSID が表示されない場合は、[SSID 再検索] を押してネットワークを再検索してください。

5. [OK] を押します。
6. 次のいずれかを行ってください：
 - 使用する認証方式と暗号化方式でネットワークキーが必要な場合は、最初の手順で書き留めたネットワークキーを入力します。
文字の入力が終了したら、[OK] を押します。
 - 使用している認証方式がオープンシステムで、暗号化モードが「なし」の場合、次の手順に進みます。
7. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に [接続しました] と表示されます。[OK] を押し、 を押します。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。ご使用の製品の操作に必要なドライバーやアプリケーションをインストールするには、support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

✓ 関連情報


- [無線ネットワークを使用する](#)


関連トピック：

- [本製品にテキストを入力するには](#)
 - [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)
-

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターが WPS (PBC : プッシュボタン設定) をサポートしている場合、本製品の操作パネルメニューから WPS を使用して無線ネットワークを設定することができます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [WPS (プッシュボタン)] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?]が表示されたら、[はい]を押します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、[いいえ]を押します。
3. タッチパネルに[アクセスポイントの WPS ボタンを押してください 操作ができれば [OK] を押してください]と表示されたら、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの WPS ボタンを押します。本製品の [OK] を押します。本製品は、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターを自動的に検出し、無線ネットワークへの接続を試みます。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に[接続しました]と表示されます。[OK] を押し、 を押します。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。ご使用の製品の操作に必要なドライバーやアプリケーションをインストールするには、support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック :

- [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

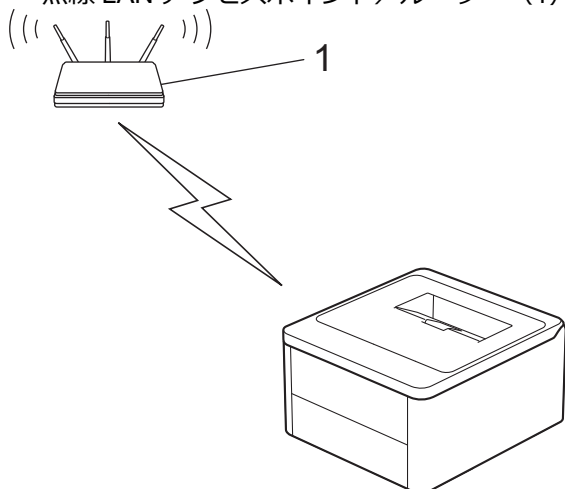
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN のアクセスポイント/ルーターが、WPS をサポートしている場合、暗証番号 (PIN : Personal Identification Number) 方式を使用して無線ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance®により開発された接続方式の一つです。本製品で作成された PIN コードを、レジストラー (無線 LAN を管理する機器) に送信することで、無線ネットワークとセキュリティの設定を行うことができます。WPS モードへのアクセス方法の詳細については、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの説明書を参照してください。

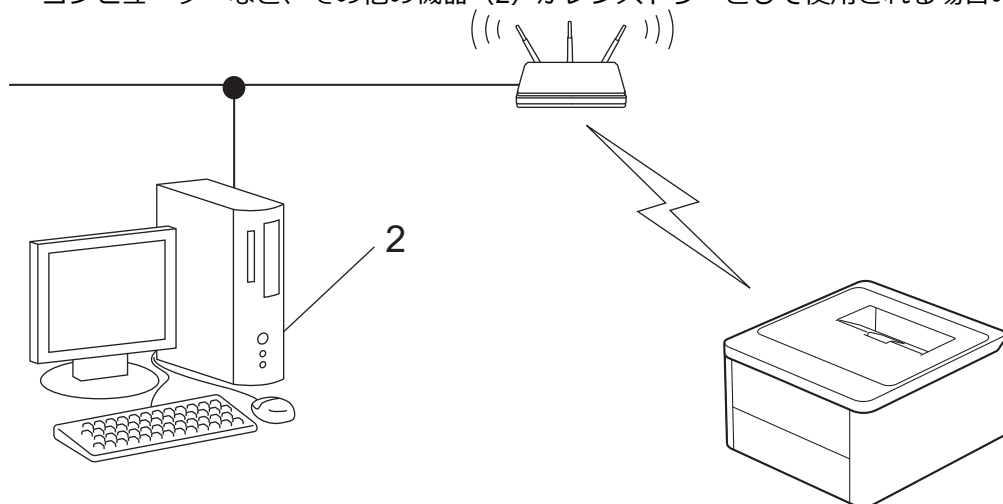
使用例 A


無線 LAN アクセスポイント/ルーター (1) がレジストラーを兼ねている場合の接続 :



使用例 B


コンピューターなど、その他の機器 (2) がレジストラーとして使用される場合の接続 :





1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [WPS (PIN コード)] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 本製品の画面に 8 桁の PIN が表示され、製品は無線 LAN アクセスポイント/ルーターの検索を開始します。
4. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します (例 : <http://192.168.1.2>)。
5. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。

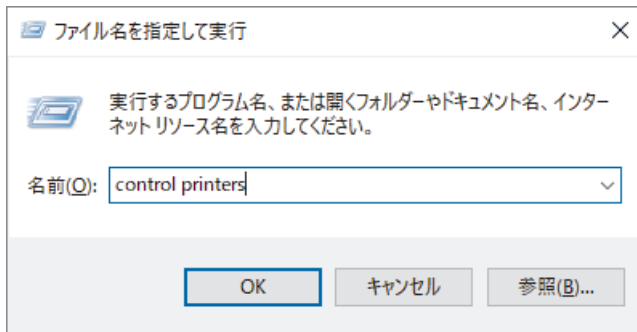


- レジストラーは通常、無線 LAN アクセスポイント/ルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの種類によって異なる場合があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に「接続しました」と表示されます。[OK]を押し、を押し
ます。

Windows 10 または Windows 11 のパソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

6. パソコンのキーボードで、キーを長押ししながら キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
7. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK**をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。




デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**デバイス > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。

8. **デバイスの追加**をクリックします。



- Windows 10 または Windows 11 のパソコンをレジストラーとして使用する場合、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows 10 または Windows 11 のパソコンをレジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタドライバをインストールできます。本製品の使用に必要なドライバとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

9. 本製品を選択し、**次へ**をクリックします。
10. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。
11. **閉じる**をクリックします。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に「接続しました」と表示されます。[OK]を押し、を押し
ます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。ご使用の製品の操作に必要なドライバやアプリケーションをインストールするには、support.brother.com/downloads でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

- [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。


- 現在の無線ネットワークの設定を調べて書き留めてください。


ネットワーク名 (SSID)		
認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
オープンシステム	なし	-
	WEP ¹	
共有キー	WEP ¹	
WPA/WPA2-PSK	AES	
	TKIP	
WPA3-SAE	AES	

¹ コントロールパネルから WEP オプションを選択することはできません。暗号化モードに WEP オプションを選択するには、Web Based Management を使用してください。

例：

ネットワーク名 (SSID)		
HELLO		
認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
WPA3-SAE	AES	12345678

-  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [ネットワーク選択 (SSID)] を押します。
- [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
- 本製品は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。▲または▼を押して、[SSID 追加] を表示します。
- [SSID 追加] を押し、[OK] を押します。
- SSID 名を入力し、[OK] を押します。
- 認証方式を選択します。
- 画面の指示に従って設定を行います。
- 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に [接続しました] と表示されます。[OK] を押し、 を押します。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。ご使用の製品の操作に必要なドライバーやアプリケーションをインストールするには、support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- 無線ネットワークを使用する

関連トピック：

- Web Based Management にアクセスする
- 本製品にテキストを入力するには
- 無線 LAN レポートのエラーコードについて

エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

- 現在の無線ネットワークの設定を調べて書き留めてください。

ネットワーク名 (SSID)

認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
EAP-FAST/NONE	AES		
	TKIP		
EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES		
	TKIP		
EAP-FAST/GTC	AES		
	TKIP		
PEAP/MS-CHAPv2	AES		
	TKIP		
PEAP/GTC	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/CHAP	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/MS-CHAP	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/MS-CHAPv2	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/PAP	AES		
	TKIP		
EAP-TLS	AES		-
	TKIP		-


例：


ネットワーク名 (SSID)
HELLO

認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES	Brother	12345678



- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本製品を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [ネットワーク選択 (SSID)] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. 本製品は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。▲ または ▼ を押して、[SSID 追加] を表示します。
5. [SSID 追加] を押し、[OK] を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK] を押します。
7. 認証方式を選択します。
8. 画面の指示に従って設定を行います。
9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとしています。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に [接続しました] と表示されます。[OK] を押し、 を押します。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。ご使用の製品の操作に必要なドライバーやアプリケーションをインストールするには、support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

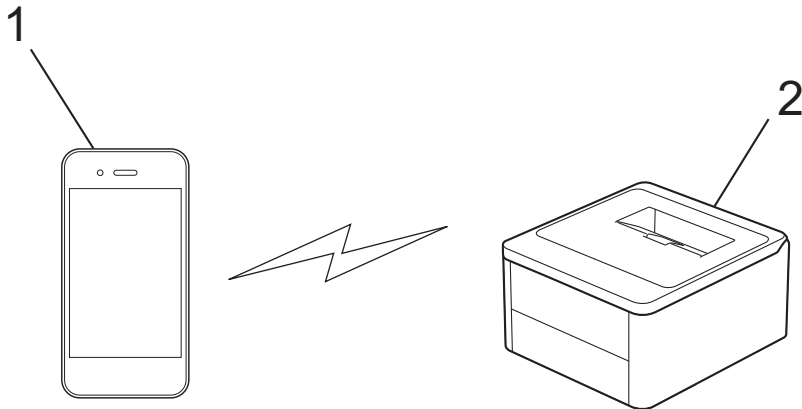
- [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

Wi-Fi Direct[®]を使用する

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)

Wi-Fi Direct の概要

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance®により開発された無線設定方法の一つです。無線 LAN ルーター/アクセスポイントを使用せずに、モバイル端末を本製品に安全に接続できます。



1. モバイル端末
2. 本製品



- Wi-Fi Direct は、有線または無線のネットワーク接続と同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct に対応している機器は、グループオーナーになります。Wi-Fi Direct ネットワークを設定する場合、グループオーナーはアクセスポイントとして機能します。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)


Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する

機器によっては、Wi-Fi Direct ネットワークに手動で接続すると、モバイル端末が接続中の無線ネットワークから切断され、モバイルデータ通信に自動的に切り替わる場合があります。必要に応じて、使用後は元の無線ネットワークに再接続してください。お使いの機器が自動的に Wi-Fi Direct ネットワークに切り替わる場合は、モバイル端末で本製品への自動接続設定をオフにしてください。

本製品の操作パネルから Wi-Fi Direct を設定します。



本製品がモバイル端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に「Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています 通信を開始するには [OK] を押してください」というメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [手動接続] を押します。
2. 本製品に SSID (ネットワーク名) とパスワード (ネットワークキー) が表示されます。ご使用のモバイル端末の無線ネットワーク設定画面で、SSID を選択して、パスワードを入力します。



- また、画面に表示された QR コードを使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定することもできます。QR コードをスキャンし、画面の指示に従ってください。
- QR コードは、iOS 11 以降の標準カメラアプリ、または Android™ 10 以降の Wi-Fi 設定メニューまたは標準カメラアプリから読み取ってください。QR コードが読み取れない場合は、ネットワーク名 (SSID) とネットワークキー (パスワード) を手動で入力して接続してください。

3. モバイル端末が正常に接続されると、本製品の画面に「接続しました」と表示されます。



関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：


- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)

プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する



Android™端末で Wi-Fi Direct のネットワーク設定を実行するには、Brother Mobile Connect をインストールし、本製品への接続方法として Wi-Fi Direct を選択し、画面の指示に従ってください。

本製品がモバイル端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に [Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています 通信を開始するには [OK] を押してください] というメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1. 本製品の画面で  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] を押します。
2. お使いのモバイル端末が Wi-Fi Direct に対応していない場合は、[グループ オーナー] > [オン] を押します。



機器によっては、[グループ オーナー] を [オン] に設定した状態で接続すると、モバイル端末が接続中の無線ネットワークから切断され、モバイルデータ通信に自動的に切り替わる場合があります。必要に応じて、使用後は元の無線ネットワークに再接続してください。お使いの機器が自動的に Wi-Fi Direct ネットワークに切り替わる場合は、モバイル端末で本製品への自動接続設定をオフにしてください。

3. [プッシュボタン接続] を押します。
4. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] と表示されたら、モバイル端末の Wi-Fi Direct 機能を有効にします (詳細は、モバイル端末の取扱説明書を参照してください)。製品の [OK] を押します。
5. 次のいずれかを行ってください：
 - モバイル端末に Wi-Fi Direct が有効になっている製品のリストが表示される場合は、本製品を選択します。
 - 本製品に Wi-Fi Direct が有効になっているモバイル端末のリストが表示される場合は、お使いのモバイル端末を選択します。利用可能な機器を再検索するには、[再検索] を押します。
6. モバイル端末が正常に接続されると、本製品の画面に [接続しました] と表示されます。





関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する](#)

無線 LAN を有効/無効にする



1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[無線 LAN 有効] を選択します。[無線 LAN 有効] を押します。
3. 次のいずれかを行ってください：
 - Wi-Fi を有効にするには、[オン] を選択します。
 - Wi-Fi を無効にするには、[オフ] を選択します。
4.  を押します。

関連情報

- [無線ネットワーク設定](#)

WLAN レポートを印刷する

無線 LAN レポートには、本製品の無線の状態が表示されます。無線接続に失敗した場合は、印刷されたレポートのエラーコードを確認してください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [無線 LAN レポート] を押します。
2. [はい] を押します。
本製品は WLAN レポートを印刷します。
3.  を押します。

無線 LAN レポートが印刷されない場合、製品のエラーの有無を確認します。目視できるエラーがない場合、1 分間待ったあと、もう一度レポートを印刷してみてください。

関連情報

- [無線ネットワーク設定](#)
 - [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

無線 LAN レポートのエラーコードについて

無線 LAN レポート機能により接続の失敗が示された場合、印刷したレポートでエラーコードを確認し、表を参照してエラーコードに対応する指示に従います。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-01	<p>無線 LAN (Wi-Fi) 設定が有効になっていません。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none">• 本製品の無線 LAN 設定を ON にしてください。• 本製品に LAN ケーブルがつながっている場合は抜いてください。
TS-02	<p>接続する無線 LAN ルーター/アクセスポイントが見つかりません。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none">• ルーター/アクセスポイントの電源が入っていることを確認してください。• セットアップ時は、本製品を障害のない場所へ移動させたり、ルーター/アクセスポイントに近づけてみてください。• MAC アドレスフィルタリングなどの接続制限機能をご利用の場合は、本製品の MAC アドレスを制限がかからないようにルーター/アクセスポイントの設定をご確認ください。MAC アドレスは、ネットワーク設定リストまたはプリンター設定ページを印刷すると確認できます。• 手動で SSID を入力している場合には、セキュリティ情報 (SSID/認証方式/暗号化方式) が間違っている可能性があります。セキュリティ情報 (SSID/認証方式/暗号化方式) を再度確認し、入力をやりなおしてください。• ルーター/アクセスポイントの電源を入れなおしてください。お使いの無線 LAN アクセスポイントの情報や設定変更のやり方がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイント・ルーターのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-03	<p>無線 LAN エンタープライズのセキュリティ情報が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 以下の情報を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none">- 本製品で選択したネットワーク名 (SSID)。- 本製品で選択したセキュリティ情報 (認証方式/暗号化方式/ユーザー ID など) <p>ネットワーク名 (SSID) やセキュリティ情報が分からない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。</p>
TS-04	<p>無線アクセスポイント/ルーターで使用されている認証方式と暗号化方式を、本製品はサポートしていません。 インフラストラクチャモードの場合 (最も一般的) 無線 LAN ルーター/アクセスポイントの認証方式や暗号化方式を変更します。本製品は、以下の方式をサポートしています。</p> <ul style="list-style-type: none">• WPA-パーソナル : TKIP / AES• WPA2-パーソナル : TKIP / AES• WPA3-パーソナル : AES• OPEN : WEP / なし (認証なし)• 共有キー : WEP <p>問題が解決しない場合は、入力した SSID またはセキュリティ設定が間違っている可能性があります。ネットワーク設定を再度確認してください。</p>

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-05	<p>ネットワーク名 (SSID) やネットワークキー (パスワード) が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ネットワーク名 (SSID) やネットワークキー (パスワード) を確認してください。 • ネットワークキーには、大文字と小文字を正しく入力してください。 • ネットワーク名 (SSID) やセキュリティ情報が見つからない場合、無線 LAN (Wi-Fi) ルーター/アクセスポイントの取扱説明書を確認するか、ルーター/アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 • ルーター/アクセスポイントの WEP が複数ある場合は、最初の WEP キーで接続してください。
TS-06	<p>セキュリティ情報 (SSID/認証方式/暗号化方式/ネットワークキー) が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ネットワークキー (パスワード) を確認してください。ネットワークキーには、大文字と小文字を正しく入力してください。 • 選択した認証方式を確認してください。認証方式や暗号化方式は、無線 LAN ルーター/アクセスポイントが対応しているものを選択してください。 • ネットワークキー、認証方式、暗号化方式を確認したら、ルーター/アクセスポイントと本製品の電源を入れなおしてください。 • 無線 LAN アクセスポイントの設定で SSID を隠している (SSID ステルス) 場合、SSID は検出されません。SSID ステルスをオフにしてください。 <p>お使いの無線 LAN アクセスポイントの情報や設定変更のやり方がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイント・ルーターのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。</p>
TS-07	<p>WPS (Wi-Fi Protected Setup) 設定中の無線 LAN ルーター/アクセスポイントが見つかりませんでした。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ルーター/アクセスポイントに WPS ロゴが表示されているか確認し、WPS に対応している事を確認してください。詳しい事は、ルーター/アクセスポイントの説明書で確認してください。 • WPS で接続する場合は、本製品とルーター/アクセスポイントの両方の操作が必要です。詳しい事は、本製品のユーザズガイドで確認してください。 • これらの情報がわからない場合は、ルーター/アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-08	<p>WPS (Wi-Fi Protected Setup) 設定中の無線 LAN ルーター/アクセスポイントが、2 個以上検出されています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本製品と接続する 1 つのルーター/アクセスポイントだけが WPS を有効にしていることを確認してください。 • 他のルーター/アクセスポイントからの影響を避けるため、数分後にもう一度試してください。



無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの無線セキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）の確認方法：

1. お買い上げ時のセキュリティ設定が、無線 LAN アクセスポイント／ルーターに貼られているラベルに記載されている場合があります。または、無線 LAN アクセスポイント／ルーターのメーカー名もしくは型番番号が、お買い上げ時のセキュリティ設定として使用されている場合があります。
 2. セキュリティ設定の表示場所については、お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。
- 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが SSID をブロードキャストするように設定されていない場合、SSID は自動的に検出されません。SSID 名を手動で入力する必要があります。
 - ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、または暗号化キーとして記載されている場合もあります。

無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの SSID および無線セキュリティ設定、または設定の変更方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカーもしくは、ご契約のインターネットプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [WLAN レポートを印刷する](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する](#)
- [本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する](#)
- [SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する](#)
- [エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する](#)

ネットワーク機能

- Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する
- ネットワーク設定レポートを印刷する
- Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する
- ギガビットイーサネット（有線 LAN のみ）
- グローバルネットワーク検出機能を使う
- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、Web Based Management 上で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **プロキシ**チェックボックスが選択されていることを確認して、**OK**をクリックします。
4. **プロキシ**欄で、**詳細設定**をクリックします。
5. プロキシサーバーの情報を入力します。
6. **OK**をクリックします。



関連情報

- [ネットワーク機能](#)

関連トピック：



- [本製品の操作パネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)

ネットワーク設定レポートを印刷する

ネットワーク設定リストには、ネットワークプリントサーバーの設定値を含む、ネットワーク設定が一覧表示されます。



- ノード名は、ネットワーク設定リストに表示されます。お買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は「BRN123456abcdef」、無線 LAN の場合は「BRW123456abcdef」です。（「123456abcdef」は、本製品の MAC アドレス/イーサネットアドレスを示します。）
- ネットワーク設定リストに表示される IP アドレスが 0.0.0.0 の場合、1 分間待ってから、もう一度印刷してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ノード名、および MAC アドレスなどの、本製品の設定をレポートで確認できます。以下は一例です：
 - IP アドレス : 192.168.0.5
 - サブネットマスク : 255.255.255.0
 - ノード名 : BRN000ca0000499
 - MAC アドレス : 00-0c-a0-00-04-99

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [ネットワーク設定リスト] を押します。
2. [はい] を押します。
本製品はネットワーク設定レポートを印刷します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [ネットワーク機能](#)

関連トピック :

- [Web Based Management にアクセスする](#)

Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する

簡易ネットワークタイムプロトコル (SNTP) は、SNTP タイムサーバーとの認証で本製品が使用する時間を同期させるために使用されます。本製品で使用される時刻を、SNTP タイムサーバーによって提供される UTC (協定世界時) と自動または手動で同期させることができます。

- Web Based Management で日時を設定する
- Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

Web Based Management で日時を設定する

製品で使用されている時間を SNTP タイムサーバーと同期させるように、日時を設定します。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**管理者設定 > 時計設定**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **タイムゾーン** 設定を確認します。
4. **OK** をクリックします。



関連情報

- [Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、製品が認証に使用する時間と SNTP タイムサーバーが維持する時間を同期させます。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **SNTP** チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
4. **OK** をクリックします。
5. 本製品を再起動して、設定を有効にします。
6. SNTP チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックします。
7. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	AUTO または STATIC を選択します。 <ul style="list-style-type: none">• AUTO ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自動的にそのサーバーからアドレスを取得します。• STATIC 使用したいアドレスを入力します。
プライマリー SNTP サーバーアドレス セカンダリー SNTP サーバーアドレス	サーバーのアドレスを 64 文字以内で入力します。 セカンダリー SNTP サーバーのアドレスは、プライマリー SNTP サーバーのアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP サーバーと通信します。
プライマリー SNTP サーバーポート セカンダリー SNTP サーバーポート	ポート番号を入力します (1~65535)。 セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP ポートと通信します。
同期間隔	サーバーとの同期の試行間隔 (1~168 時間) を入力します。

8. **OK** をクリックします。



関連情報

- [Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する](#)

関連トピック :

- [Web Based Management にアクセスする](#)

ギガビットイーサネット（有線 LAN のみ）

本製品は、1000BASE-T Gigabit Ethernet をサポートしています。1000BASE-T Gigabit Ethernet ネットワークに接続するには、製品の操作パネルまたは Web Based Management から、製品のイーサネットリンクモードを「自動」に設定する必要があります。



カテゴリ 5e 以上のネットワークケーブルを使用してください。本製品は、対応している最速のネットワーク速度を自動的にネゴシエートできますが、例えば、1000BASE-T のネットワーク速度を実現するには、ネットワークスイッチやケーブルなどのすべての接続インフラが 1000BASE-T の速度に対応している必要があります。それ以外の場合は、10BASE-T または 100BASE-TX で通信を行います。



関連情報

- ネットワーク機能

グローバルネットワーク検出機能を使う



プライベートネットワークで本製品を使用する場合、グローバルネットワーク検出機能を使用して、グローバルネットワークからの予期せぬ攻撃からリスクを回避します。

- [グローバル IP アドレス検出を有効にする](#)
- [グローバルネットワークからの通信をブロックする](#)

▲ホーム > ネットワーク > ネットワーク機能 > グローバルネットワーク検出機能を使う > グローバル IP アドレス検出を有効にする

グローバル IP アドレス検出を有効にする

この機能を使用して、お使いの製品の IP アドレスを確認します。お使いの製品にグローバル IP アドレスが割り当てられている場合、警告が表示されます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [グローバル IP 検知] > [グローバル IP 検知] > [オン]を押します。
2.  を押します。



関連情報

- [グローバルネットワーク検出機能を使う](#)

グローバルネットワークからの通信をブロックする



この機能を有効にすると、グローバル IP アドレスを持つ機器からのジョブの受信が制限されます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [グローバル IP 検知] > [アクセス拒否] > [オン] を押します。
2.  を押します。



関連情報


- ・ [グローバルネットワーク検出機能を使う](#)

ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

本製品の操作パネルを使用して、ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットします。これにより、管理者パスワードを除きすべての情報がリセットされます。



Web Based Management を使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットすることもできます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定リセット]を押します。
2. [再起動しますか?]が表示されます。[はい]を2秒間押して、確認します。
本製品が再起動します。

✓ 関連情報

- [ネットワーク機能](#)

関連トピック：

- [リセット機能](#)

ブラザー管理ツール

ブラザーの管理ツールのいずれかを使用して、本製品のネットワーク設定を構成します。

support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに移動し、ツールをダウンロードします。

✓ 関連情報

- ネットワーク

セキュリティ

お使いの製品は、以下のセキュリティ機能に対応しています。それぞれのセキュリティ機能の詳細については、サポートサイトにアクセスし、お使いのモデルの「セキュリティ機能ガイド」をご覧ください。

support.brother.co.jp/j/s/support/html/sfg_jpn/doc/index.html。

- ネットワークセキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する
- ネットワークセキュリティ > SSL/TLS を使用する
- ネットワークセキュリティ > SNMPv3 を使用する
- ネットワークセキュリティ > IPsec を使用する
- ネットワークセキュリティ > お使いのネットワークに IEEE 802.1x 認証を使用する
- ユーザー認証 > Active Directory 認証を使用する
- ユーザー認証 > LDAP 認証を使用する
- ユーザー認証 > セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する
- Eメールを安全に送受信する
- ネットワークへの印刷ログ保存機能

モバイル/クラウド接続

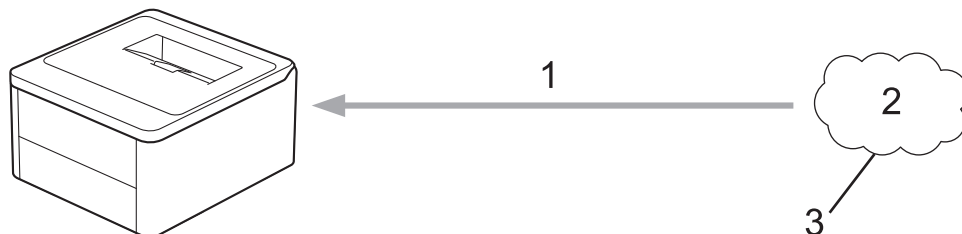
- [クラウド接続機能](#)
- [AirPrint](#)
- [Mopria™ Print Service](#)
- [Brother Mobile Connect](#)

クラウド接続機能

- [クラウド接続機能の概要](#)
- [クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス](#)
- [クラウド接続機能の設定](#)
- [写真や文書をダウンロードして印刷する](#)

クラウド接続機能の概要

ユーザーが画像やファイルをアップロードしたり、ウェブサイト上でそれらを閲覧するサービスを提供しているウェブサイトがあります。本製品では、このようなサービスにアップロードされている画像をダウンロードして印刷することができます。



1. 印刷
2. 写真、画像、文書、その他のファイル
3. ウェブサービス

クラウド接続機能を使用するには、有線接続または無線接続で、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

プロキシサーバーを使用するネットワーク環境の場合は、お使いの製品でプロキシサーバーの設定をする必要があります。お使いのネットワークの設定が不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。



プロキシサーバーとは、直接インターネットに接続していない複数のパソコンとインターネットとの間を仲介するコンピュータのことです。



✓ 関連情報

- クラウド接続機能
 - 本製品の操作パネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う

本製品の操作パネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、お使いの製品で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Web 接続設定] > [プロキシ設定] > [プロキシ経由接続] > [オン]を押します。
2. プロキシサーバー情報を押して、設定するオプションを入力します。
3. [OK]を押します。
4. を押します。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能の概要](#)

関連トピック：

- [Web Based Management](#) を使用してプロキシサーバーを設定する

クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス

Brother Web Connect を使用すると、お使いの製品からサービスにアクセスできます。

ブ라우저クラウド接続機能を使用するためには、利用するオンラインサービスについてご自分のアカウントを持っている必要があります。

- Google Drive™
- Evernote®
- Dropbox
- OneDrive
- Box
- OneNote
- SharePoint Online

これらのサービスについて、詳しくは各サービスのウェブサイトを参照してください。

次の表は、クラウド接続機能で使用できるファイルの種類について説明しています。

アクセス可能なウェブサービス	Google Drive™ Evernote® Dropbox OneDrive Box OneNote SharePoint Online
画像のダウンロードと印刷 ¹	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX

¹ 画像は DOC/XLS/PPT 形式でもダウンロードまたは印刷できます。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能](#)

クラウド接続機能の設定

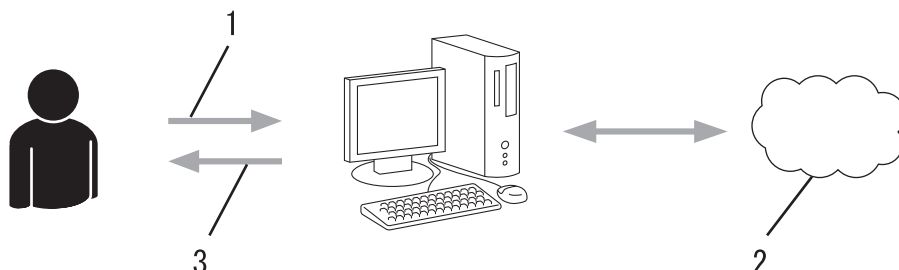
- クラウド接続機能設定の概要について
- クラウド接続機能の利用申請を行う
- 本製品にクラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能設定の概要について

下記の手順に従ってクラウド接続機能を設定します：

手順 1：利用するサービスのアカウントを作成する。

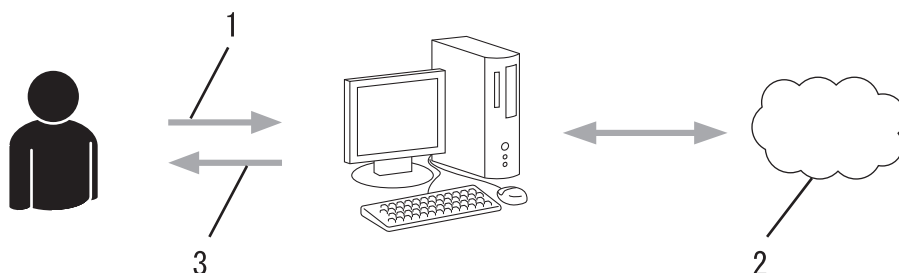
パソコンを使用してサービスのウェブサイトへアクセスし、アカウントを作成します。（既にアカウントをお持ちの場合は、追加のアカウントを作成する必要はありません。）



1. ユーザー登録
2. Web サービス
3. アカウント取得

手順 2：クラウド接続機能の利用申請を行う

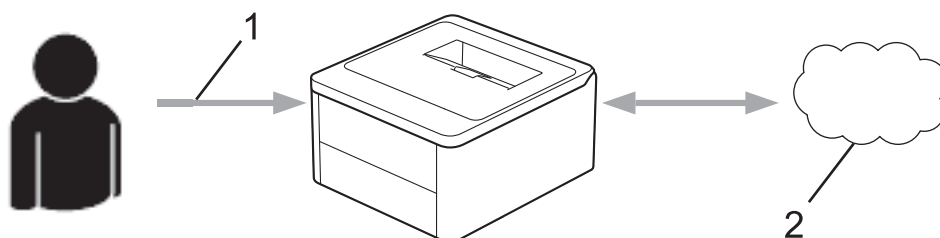
パソコンを使用してクラウド接続機能へアクセスし、仮登録 ID を取得します。



1. アカウント情報の入力
2. クラウド接続機能申請ページ
3. 仮登録 ID の取得

手順 3：利用対象のサービスにアクセスできるように、本製品にアカウント情報を登録します。

本製品でサービスを利用できるように仮登録 ID を入力します。本製品で表示したいアカウント名を指定し、必要に応じて PIN コードを入力します。



1. 仮登録 ID の入力
2. Web サービス

お使いの製品で Web サービスを利用できます。



関連情報


- クラウド接続機能の設定

クラウド接続機能の利用申請を行う

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスが利用できるように、ソフトウェアがインストールされているパソコンを使用して、クラウド接続ページにアクセスし、クラウド接続機能の利用申請を行います。

1. クラウド接続機能のウェブページにアクセスします：

オプション 詳細

Windows  (Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。

左ナビゲーションバーの **もっと活用する** をクリックして、**Brother Web Connect** をクリックします。



ウェブサイトに直接アクセスすることもできます。

お使いのウェブブラウザのアドレスバーに、bwc.brother.com と入力します。

Mac お使いのウェブブラウザのアドレスバーに、bwc.brother.com と入力します。

ブラウザクラウド接続機能のページが起動します。

2. 利用するサービスを選択します。
3. 画面の指示に従って、利用申請を行います。



SharePoint Online を利用する場合は、画面の指示に従ってドキュメントライブラリを登録します。

完了すると、仮登録 ID が表示されます。

クラウド接続機能

登録が完了しました

下記の仮登録IDを、本体の液晶画面で入力してアカウント登録を行ってください

仮登録ID (11桁)

XXXXXXXXXXXX

注意：この仮登録IDは24時間で失効します

4. 仮登録 ID をメモしておきます。この ID は、お使いの製品にアカウントを登録する際に必要となります。仮登録 ID は、24 時間有効です。
5. ウェブブラウザを閉じます。

次に、お使いの製品にアカウントを登録します。



関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

関連トピック：

- [本製品にクラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する](#)
-

本製品にクラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能を使用するために、お使いの製品にアカウント情報を入力し設定します。

- 利用するサービスのウェブサイトにアクセスし、アカウントを作成してください。
- アカウントを登録する前に、本製品の日時が正しく設定されていることを確認します。

1. [印刷機能] > [クラウド]を押します。



- 本製品の液晶ディスプレイにインターネット接続に関する情報が表示された場合、その情報をお読みになり、[OK]を押してください。この情報を再表示する場合は、[はい]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. ライセンス 契約に関する情報が表示された場合は、同意の可否を選択して、画面の指示に従ってください。

3. ▲または▼を押して、登録対象のサービスを表示します。

4. 対象のサービス名を押します。

5. クラウド接続機能に関する情報が表示された場合、[OK]を押します。

6. [アカウントの登録/削除]を押します。

7. [アカウント登録]を押します。

ブラウザクラウド接続機能の利用申請時にお客様が受け取った仮登録 ID を入力するよう、画面に指示が表示されます。

8. [OK]を押します。

9. 液晶ディスプレイを使用して仮登録 ID を入力します。

10. [OK]を押します。



入力した情報が申請時に取得した仮登録 ID と一致しない場合、または仮登録 ID の有効期限が切れている場合は、画面にエラーメッセージが表示されます。正しい仮登録 ID を入力するか、または再度申請を行って新しい仮登録 ID を取得します。

画面に表示するアカウント名の入力を求められます。

11. [OK]を押します。

12. 液晶ディスプレイを使用して名前を入力します。

13. [OK]を押します。

14. 次のいずれかを行ってください：

- アカウントの PIN コードを設定するには、[はい]を押します。(PIN コードは、アカウントへの不正アクセスを防ぎます。) 4桁の数字を入力し、[OK]を押します。
- PIN コードを設定しない場合は、[いいえ]を押します。

15. 入力したアカウント情報が表示されたら、正しく入力されていることを確認します。

16. [はい]を押して入力した情報を登録します。

17. [OK]を押します。

18. を押します。

登録が完了し、本製品がサービスにアクセスできるようになりました。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

関連トピック：

- [本製品にテキストを入力するには](#)
 - [クラウド接続機能の利用申請を行う](#)
-

写真や文書をダウンロードして印刷する

Web サービスにアップロードされている写真や文書を、本製品に直接ダウンロードして印刷することができます。他のユーザーがアップロードした共有の写真や文書は、閲覧権限を持っていれば本製品にダウンロードして印刷することができます。

1. [印刷機能] > [クラウド] を押します。



- 本製品の液晶ディスプレイにインターネット接続に関する情報が表示された場合、その情報をお読みになり、[OK] を押してください。この情報を再表示する場合は、[はい] を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK] を押します。

2. ▲ または ▼ を押して、ダウンロードと印刷を行う文書を持つサービスを表示します。対象のサービス名を押します。

3. サービスにログオンするには、▲ または ▼ を押してお使いのアカウント名を表示し、表示されたアカウント名を押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK] を押します。

4. ▲ または ▼ を押して使用するフォルダを表示し、表示されたフォルダを押します。フォルダに文書を保存する必要のないサービスもあります。フォルダに保存されていない文書の場合、[未分類のファイルを表示] を選択し、文書を選択します。他のユーザーの文書の場合は、フォルダに保存されていなければダウンロードできません。

5. 印刷する文書を選択して、[OK] を押します。

6. 完了したら、[OK] を押します。

7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能](#)

関連トピック：

- [本製品にテキストを入力するには](#)

AirPrint

- [AirPrint の概要](#)
- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)
- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint の概要

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、iPhone、iPod touch、および Mac パソコンから写真、E メール、ウェブページ、および文書をワイヤレスで印刷することを可能にする、Apple 社の OS 用の印刷ソリューションです。

詳細については、Apple のウェブサイトを参照してください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジで特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

AirPrint を使用する前に (macOS)

macOS を使用して印刷を行う前に、本製品を Mac パソコンのプリンター一覧に追加してください。

1. アップルメニューから**システム設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ**を選択します。
3. **プリンタ、スキャナ、またはファクスを追加...**をクリックします。
プリンタを追加画面が表示されます。
4. 本製品を選択して、**ドライバポップアップメニュー**から、お使いのモデル名を選択します。
5. **追加**をクリックします。

✓ 関連情報



- [AirPrint](#)

AirPrint を使用して印刷する

- iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する
- AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する

印刷手順はアプリケーションによって異なる場合があります。以下の例では Safari を使用します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 用紙トレイに用紙をセットし、本製品の用紙トレイ設定を変更します。
3. 印刷するページを Safari で開きます。
4.  または  をタップします。
5. **プリント**をタップします。
6. 本製品が選択されていることを確認します。
7. 別の製品が選択されている場合や、本製品が選択されていない場合は、**プリンタ**をタップします。利用可能な製品の一覧が表示されます。
8. 一覧で本製品の名前をタップします。
9. 印刷枚数、両面印刷（本製品が対応している場合）など、必要なオプションを選択します。
10. **プリント**をタップします。

関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

印刷の手順は、アプリケーションによって異なります。ここでは、Safari で閲覧しているウェブページの印刷手順を例にして説明します。印刷する前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 用紙トレイに用紙をセットし、本製品の用紙トレイ設定を変更します。
3. お使いの Mac で、印刷するページを Safari で開きます。
4. **ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
5. 本製品が選択されていることを確認します。別の製品が選択されている場合や、本製品が選択されていない場合は、**プリンタ**のポップアップメニューをクリックし、本製品を選択します。
6. 印刷枚数や両面印刷（本製品が対応している場合）などを必要に応じて設定します。
7. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

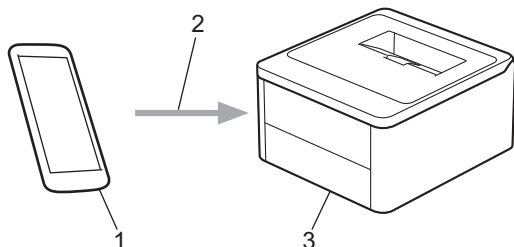
- [AirPrint を使用して印刷する](#)

関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

Mopria™ Print Service

Mopria™ Print Service は、Mopria Alliance™が開発した、Android™モバイル端末用の印刷機能です。このサービスを使うことによって、追加の設定をしなくても本製品と同じネットワークに接続し、印刷することができます。



1. Android™モバイル端末
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

Google Play™から Mopria™ Print Service をダウンロードして、お使いの Android™端末にインストールする必要があります。Mopria™機能を使用する前に、お使いのモバイル端末でこの機能が有効になっていることを確認してください。

Mopria™ Print Service の詳細については、<https://www.mopria.org> をご覧ください。



関連情報

- [モバイルクラウド接続](#)

Brother Mobile Connect

Brother Mobile Connect を使用して、モバイル端末から印刷を行います。

- Android™ 端末の場合：

Brother Mobile Connect を使用すると、お使いの Android™ 端末から直接本製品の機能を使用できます。

Google Play™ から Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。

- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS または iPadOS 対応のすべての機器の場合：

Brother Mobile Connect を使用すると、お使いの iOS または iPadOS 機器から直接本製品の機能を使用できます。

App Store から、Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。

✓ 関連情報

- [モバイルクラウド接続](#)

関連トピック：

- [Brother iPrint&Scan へのアクセス \(Windows/Mac\)](#)

▲ホーム > トラブルシューティング

■ トラブルシューティング

最新のよくある質問とトラブルシューティングのヒントについては、support.brother.co.jp でご確認ください。

日常のお手入れ

- 消耗品を交換する
- 製品の清掃
- 画質を補正する
- 部品の残りの寿命を確認する
- Brother iPrint&Scan を使用して本製品の状態を確認する (Windows/Mac)
- 本製品の情報を確認する
- 本製品のファームウェアをアップデートする
- リセット機能
- 本製品を梱包して輸送する

消耗品を交換する

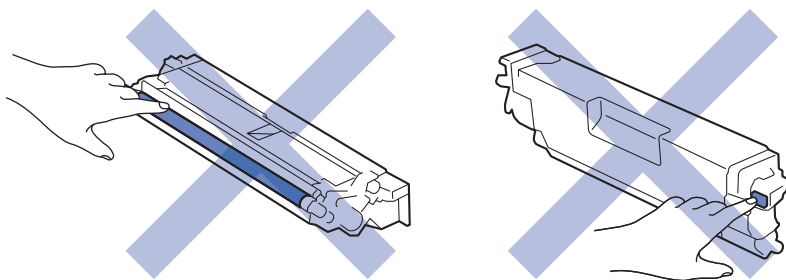
本製品が消耗品の寿命が来たことを示している場合、消耗品を交換しなければなりません。

トナーカートリッジとドラムユニットは、それぞれ別の消耗品となります。これらは1つのセットとして取り付けてください。消耗品の型番は国により異なります。

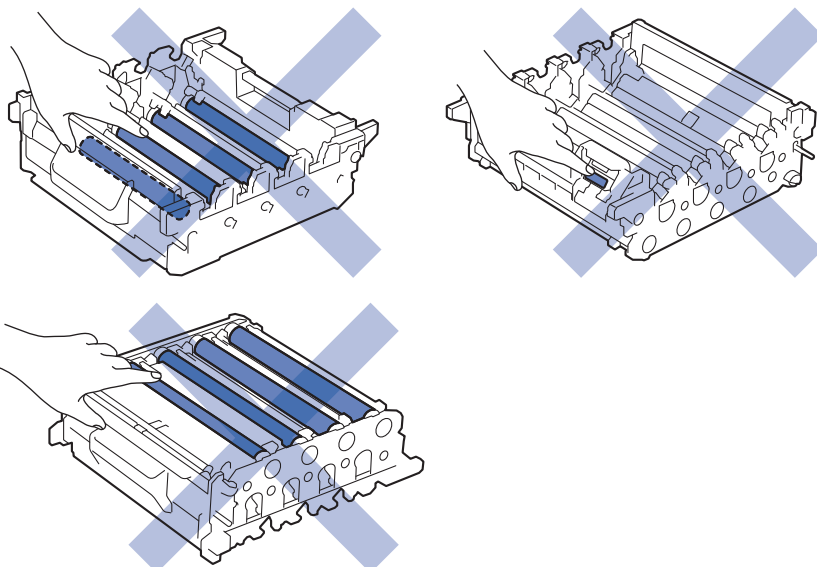
重要

印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついている部分には絶対に触れないでください。

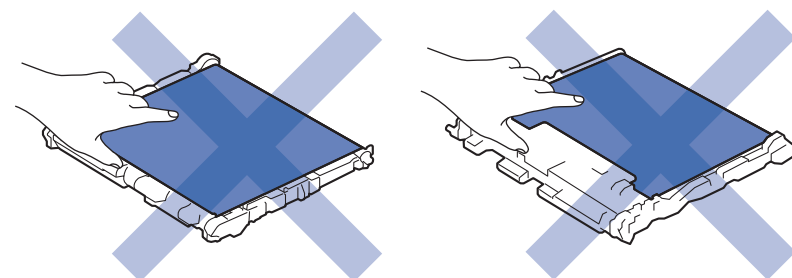
トナーカートリッジ



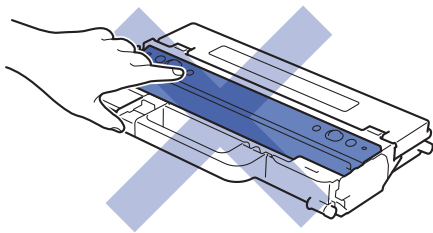
ドラムユニット



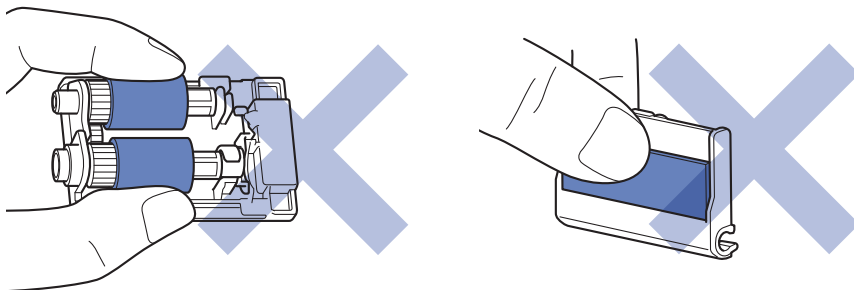
ベルトユニット



廃トナーボックス



多目的 (MP) トレイの PF キット



お願い

- 必ず、使用済みの消耗品を袋に入れ、しっかりと封をして、トナーの粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。
- 誤って中身をこぼしたりまき散らしたりしてしまうことがないように、新品の消耗品と使用済み消耗品にはそれぞれ紙を貼付して保管することをお勧めしています。
- 推奨される印刷メディア以外の用紙を使用すると、消耗品や本体部品の寿命が短くなることがあります。
- 各トナーカートリッジの一般的な寿命は、ISO/IEC 19798 に準拠しています。交換頻度は印刷量、印刷範囲、使用している印刷メディア、製品電源をオン/オフする回数により異なります。
- トナーカートリッジ以外の消耗品の交換頻度は、印刷量、使用している印刷メディア、製品電源をオン/オフする回数により異なります。
- トナーカートリッジは慎重にお取り扱いください。トナーが手や洋服に付着した場合は、直ちに拭き取るか、冷水で洗い流してください。



- 廃トナーボックスは逆さまにしないでください。トナーがこぼれることがあります。
- トナーカートリッジやドラムユニットの IC チップ表面には触れないでください。汚れや傷がつくと、各ユニットの検出に支障をきたすことがあります。



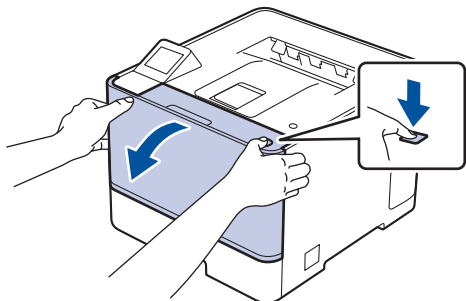
関連情報

- 日常のお手入れ
 - トナーカートリッジを交換する
 - ドラムユニットを交換する
 - ベルトユニットを交換する
 - 廃トナーボックスを交換する
 - 定着ユニットを交換する
 - 多目的 (MP) トレイの PF キットを交換する

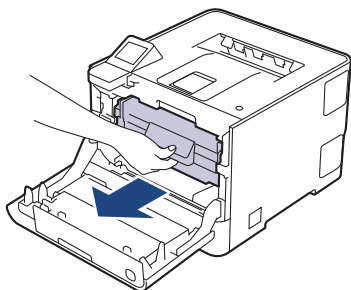
トナーカートリッジを交換する

交換手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品を交換する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開きます。



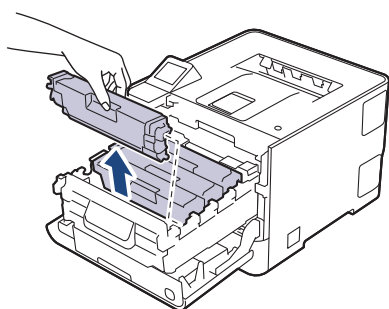
3. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ちます。ドラムユニットを止まるまで引き出します。



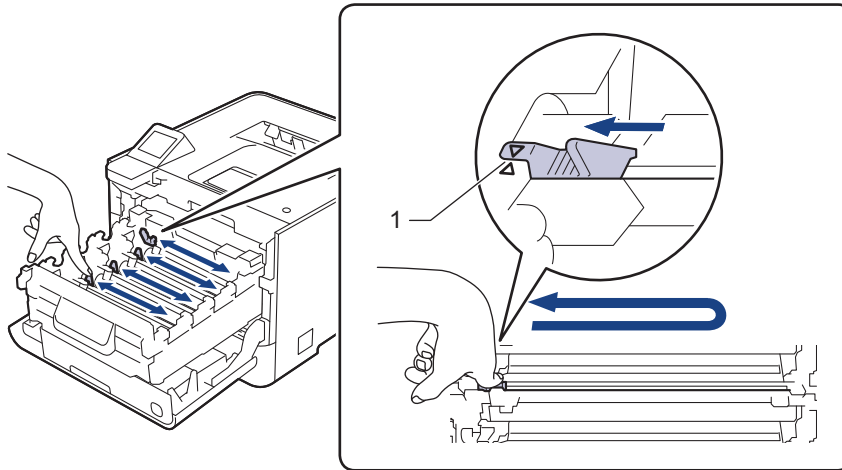
重要

誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする可能性があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

4. トナーカートリッジのハンドルを持ち、トナーカートリッジをドラムユニットから引き出します。すべてのトナーカートリッジに対してこの手順を繰り返します。

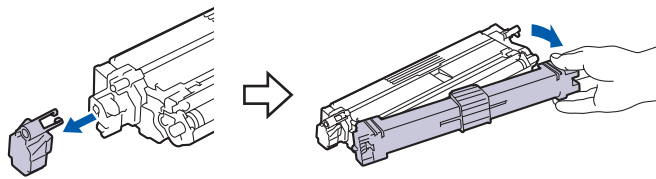


5. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムユニット内側のコロナワイヤーを清掃します。すべてのコロナワイヤーに対してこの手順を繰り返します。

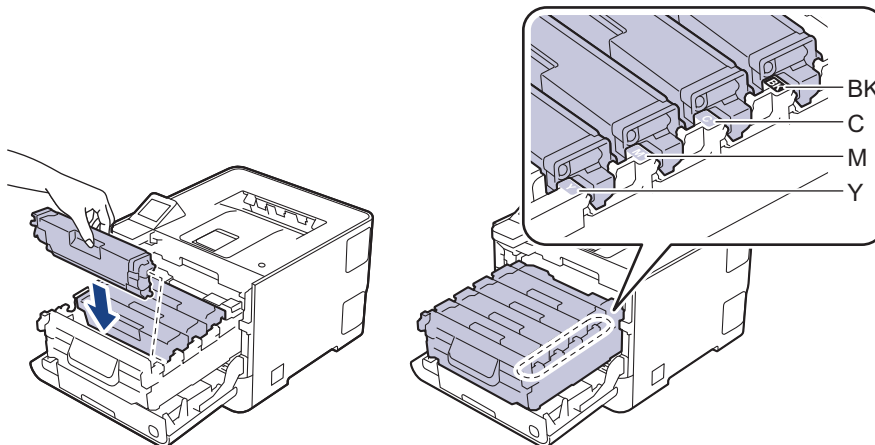


印刷品質が低下するのを防ぐため、緑色のタブをホームポジション(1)にロックし、タブの左側がドラムユニットの左側と揃うように合わせます。

6. 新しいトナーカートリッジを開封します。
7. 保護資材を取り除きます。



8. トナーカートリッジをドラムユニットに差し込みます。トナーカートリッジの色をドラムユニットの同じ色のラベルと合わせてください。すべてのトナーカートリッジに対してこの手順を繰り返します。

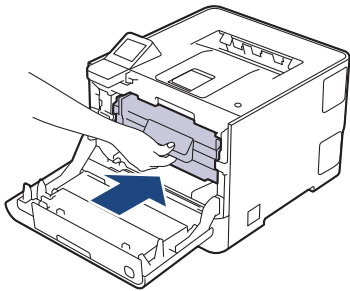


- BK: ブラック
- C: シアン
- M: マゼンタ
- Y: イエロー



トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

9. 緑色のハンドルを使用して、ドラムユニットを所定の位置にロックされるまで押し込みます。



10. 本製品のフロントカバーを閉じます。



- トナーカートリッジの交換後は、本製品の表示が待機モードに戻るまで、本製品の電源を切ったりフロントカバーを開けたりしないでください。
- 本製品に付属するトナーカートリッジはスタータートナーカートリッジです。
- トナー残量が少ないことを知らせる警告が表示されたら、新しいトナーカートリッジを用意しておくことをお勧めします。
- 必ず、装着する準備が完了してから新しいトナーカートリッジを開封してください。
- トナーカートリッジを長期間開封したまま置いておくと、トナーの使用可能期間が短くなります。
- 安定した印刷品質と性能を確保するために、ブラザー純正品のご使用をお勧めします。すべての非純正品が品質の問題を引き起こすわけではありませんが、一部の非純正品が印刷品質に悪影響を与えたり、製品の故障の原因になったりする可能性があります。非純正品による故障が証明された場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。



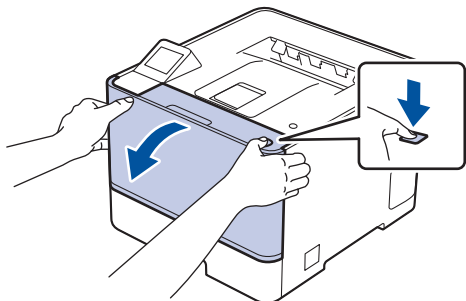
関連情報

- [消耗品を交換する](#)

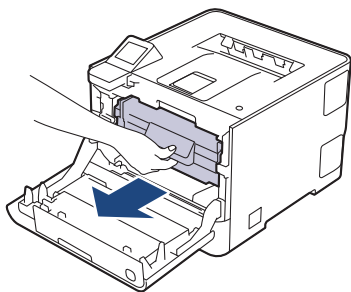
ドラムユニットを交換する

交換手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品を交換する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開きます。



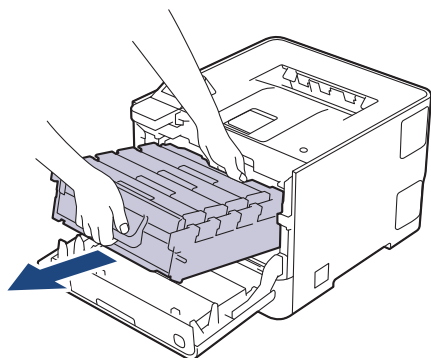
3. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ちます。ドラムユニットを止まるまで引き出します。



重要

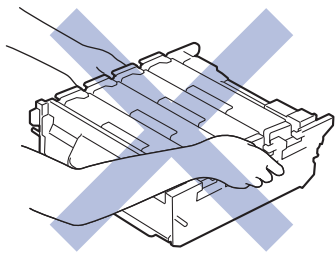
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする可能性があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

4. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ち、ドラムユニットの前面を持ち上げ、本製品から取り外します。

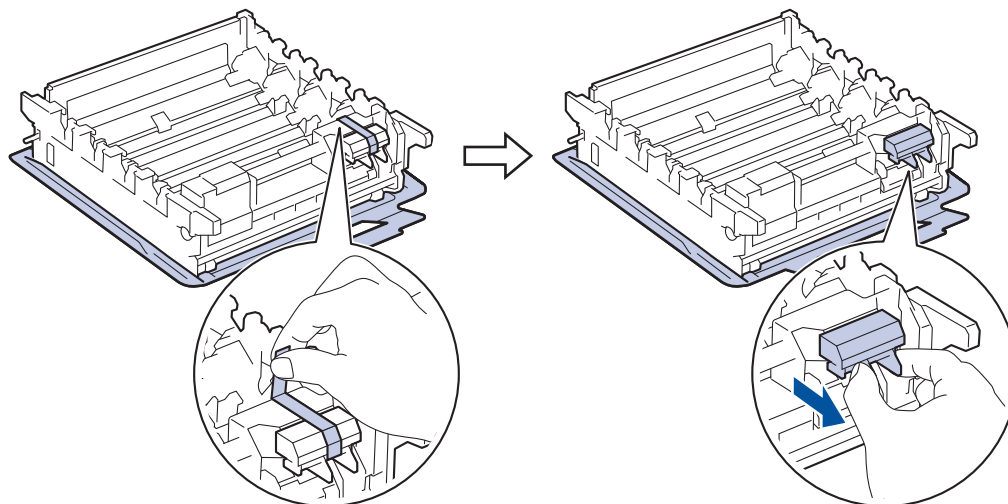


重要

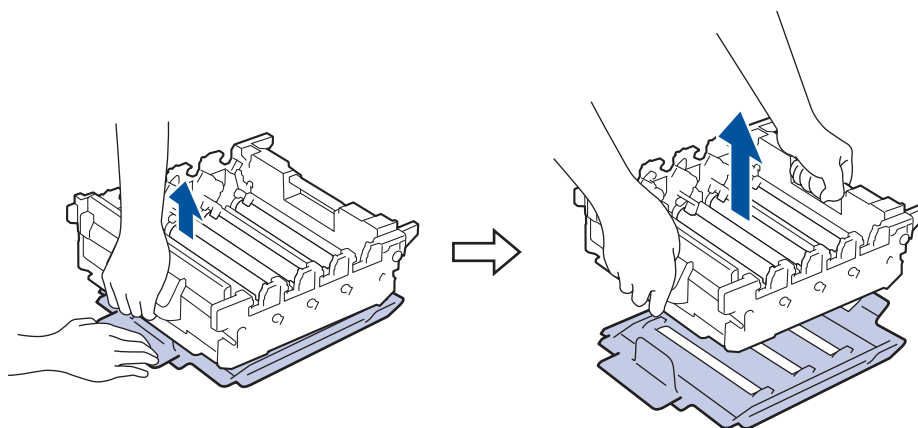
持ち運ぶときはドラムユニットのハンドルを持ちます。ドラムユニットの側面を持たないでください。



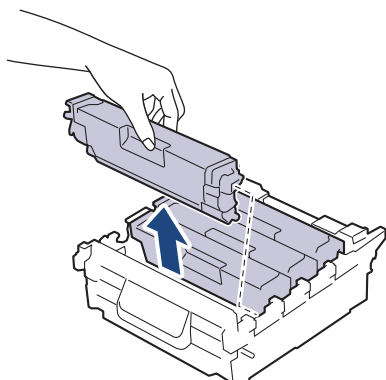
5. 新しいドラムユニットを開封します。
6. ドラムユニットの背面から青色のテープを剥がし、保護カバーを取り外します。



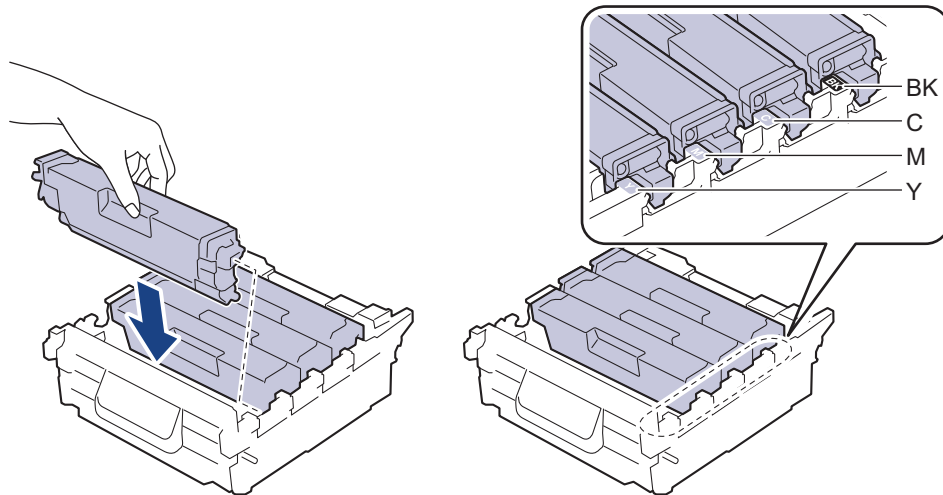
7. ドラムユニットの下にある保護カバーを取り外します。



8. トナーカートリッジのハンドルを持ち、トナーカートリッジをドラムユニットから引き出します。すべてのトナーカートリッジに対してこの手順を繰り返します。



9. トナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付けます。トナーカートリッジの色をドラムユニットの同じ色のラベルと合わせてください。すべてのトナーカートリッジに対してこの手順を繰り返します。

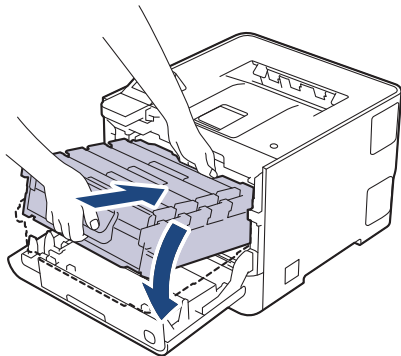


- BK: ブラック
- C: シアン
- M: マゼンタ
- Y: イエロー

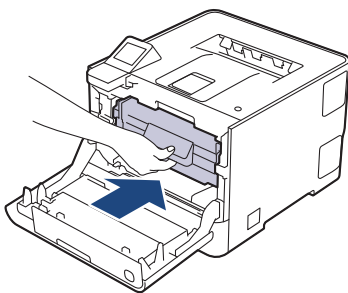


トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

10. ドラムユニットを止まるまでゆっくりと本製品にスライドさせます。



11. 緑色のハンドルを使用して、ドラムユニットを所定の位置にロックされるまで押し込みます。



12. 本製品のフロントカバーを閉じます。

お願い

- ドラムは回転や、紙やトナー、その他の排紙で使用される資材との摩擦などにより磨耗します。本製品を設計する際に、ドラムの寿命決定要因の1つであるドラム回転数を決定しました。ドラムが工場の設定した最大回転数（印刷枚数に対応）に達すると、液晶ディスプレイにドラムを交換することを促すメッセージが表示されます。製品は引き続き動作しますが、印字品質が落ちる可能性があります。

-
- ドラムユニットを開封したまま直射日光の当たる場所（または人工照明の当たる場所に長期間）置いておくと、ユニットが損傷する可能性があります。
 - 実際のドラム寿命は製品が使用されている環境の温度や湿度、用紙やトナーの種類などさまざまな原因により異なります。理想的な条件下では、平均的なドラム寿命は次のようになります。
 - 1回に1ページ印刷する場合：約 30,000 ページ（A4 またはレターの片面ページ）
 - 1回に3ページ印刷する場合：約 50,000 ページ（A4 またはレターの片面ページ）

印刷可能枚数は、用紙の種類やサイズなどによって異なります。

弊社は実際のドラムの寿命を決定するこれらの原因を特定できないため、ドラムにより印刷される最低枚数を保証することはできません。

- 本製品は十分な換気設備のある、清潔で埃のない環境でのみ使用してください。

安定した印刷品質と性能を確保するために、ブラザー純正品のご使用をお勧めします。すべての非純正品が品質の問題を引き起こすわけではありませんが、一部の非純正品が印刷品質に悪影響を与えたり、製品の故障の原因になったりする可能性があります。非純正品による故障が証明された場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。

関連情報

- [消耗品を交換する](#)
-

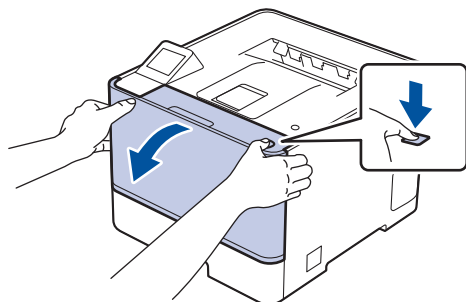
ベルトユニットを交換する

交換手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品を交換する

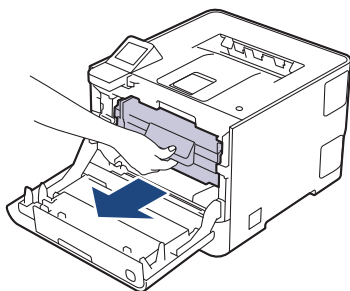
- >> [ベルトユニットを交換する](#)
- >> [ベルトユニットカウンターをリセットする](#)

ベルトユニットを交換する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開きます。



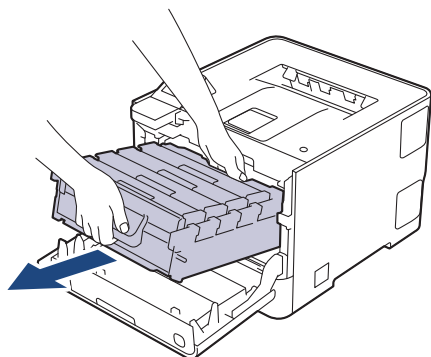
3. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ちます。ドラムユニットを止まるまで引き出します。



重要

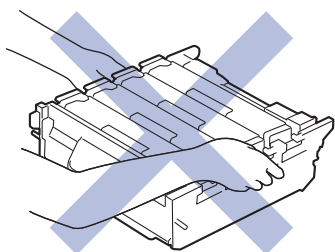
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする可能性があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

4. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ち、ドラムユニットの前面を持ち上げ、本製品から取り外します。

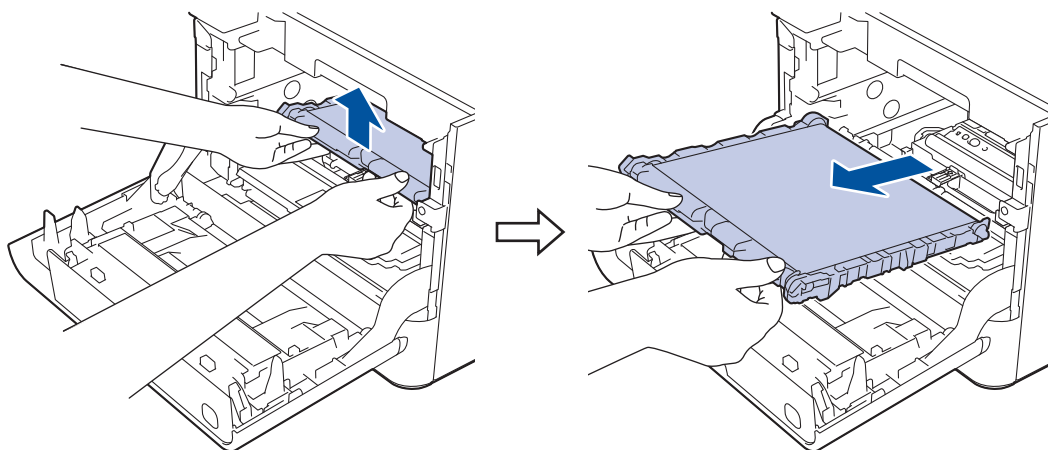


重要

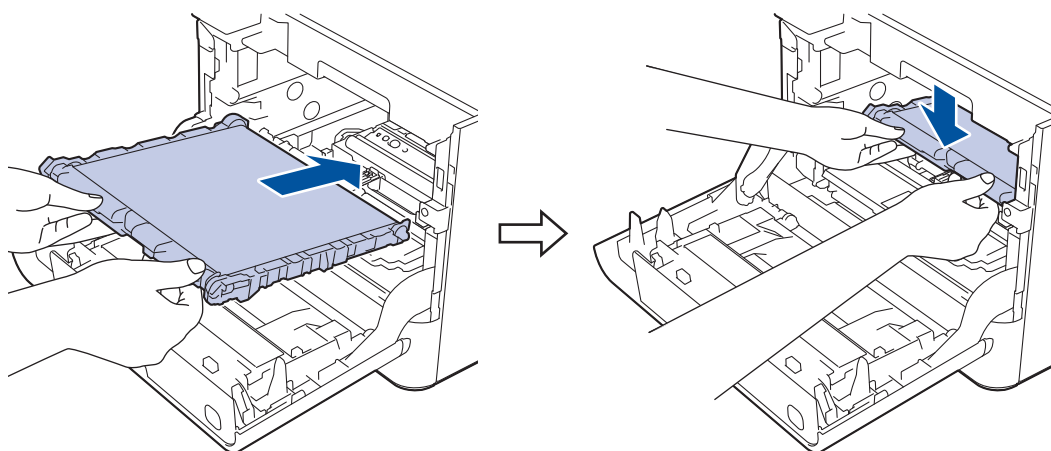
持ち運ぶときはドラムユニットのハンドルを持ちます。ドラムユニットの側面を持たないでください。



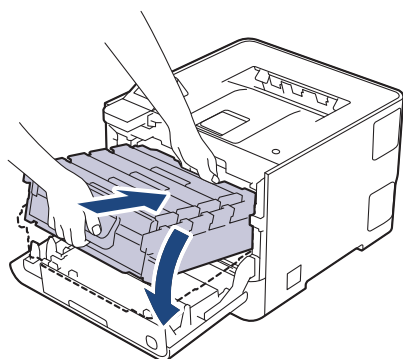
5. ベルトユニットのハンドルを両手で持ち、ベルトユニットを持ち上げて引き出します。



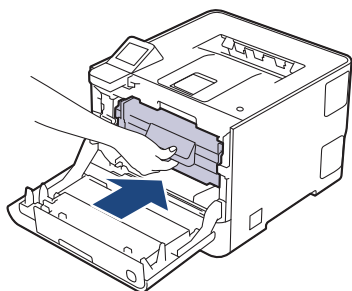
6. 新しいベルトユニットを開梱し、本製品に取り付けます。ベルトユニットが水平で、しっかりと所定の位置に収まっていることを確認します。



7. ドラムユニットを止まるまでゆっくりと本製品にスライドさせます。




8. 緑色のハンドルを使用して、ドラムユニットを所定の位置にロックされるまで押し込みます。



9. 本製品のフロントカバーを閉じます。

ベルトユニットカウンターをリセットする

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2.  (トナー) を約 5 秒間長押しします。
3. [ベルト 寿命] を押します。
4. [はい] を押します。

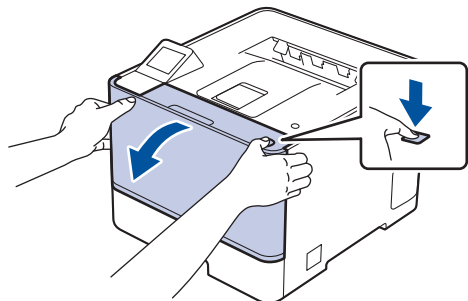
関連情報

- [消耗品を交換する](#)

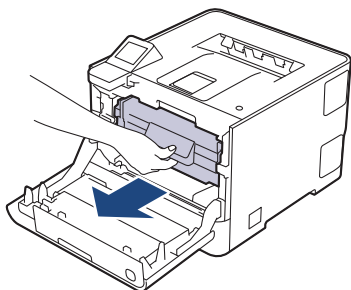
廃トナーボックスを交換する

交換手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品を交換する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開きます。



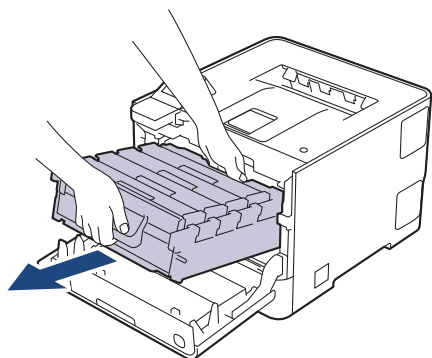
3. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ちます。ドラムユニットを止まるまで引き出します。



重要

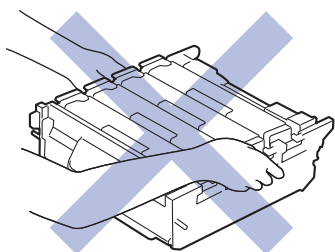
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする可能性があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

4. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ち、ドラムユニットの前面を持ち上げ、本製品から取り外します。

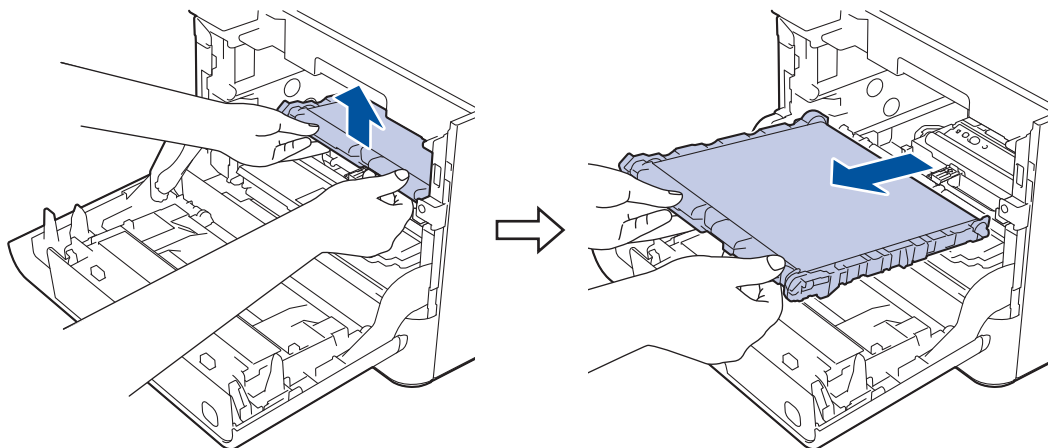


重要

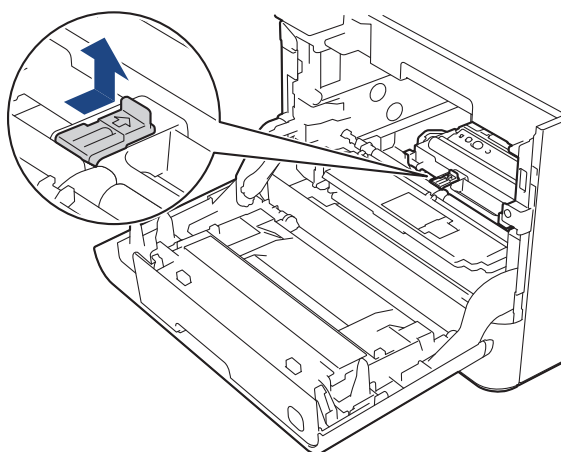
持ち運ぶときはドラムユニットのハンドルを持ちます。ドラムユニットの側面を持たないでください。



5. ベルトユニットのハンドルを両手で持ち、ベルトユニットを持ち上げて引き出します。

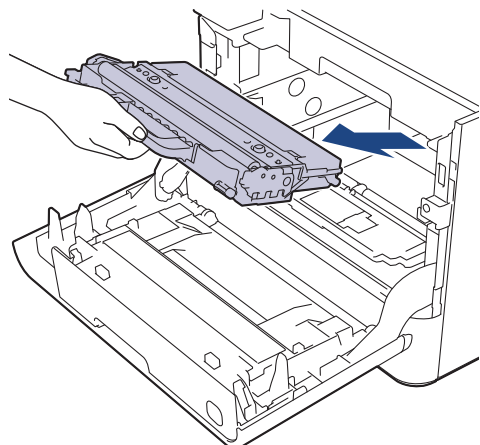


6. オレンジ色の梱包材を取り外します。



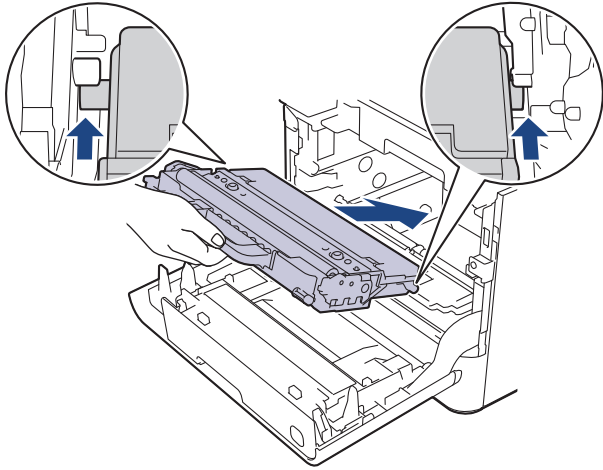
この手順は、廃トナーボックスを初めて交換する場合のみ必要です。

7. 廃トナーボックスの緑色のハンドルを持ち、廃トナーボックスを本製品から取り外します。



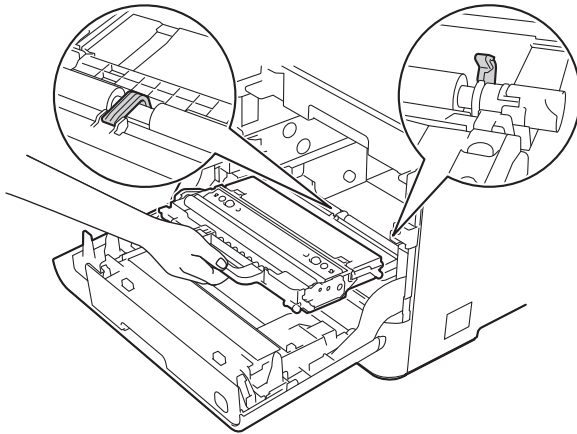
廃トナーボックスを再利用しないでください。

8. 新しい廃トナーボックスを開梱し、緑色のハンドルを使用して新しい廃トナーボックスを本製品に取り付けます。廃トナーボックスが水平で、しっかりと所定の位置に収まっていることを確認します。



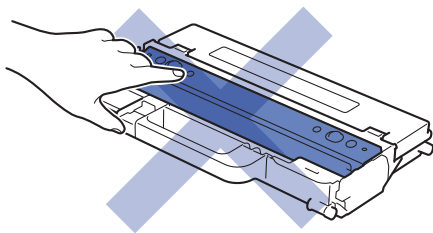
重要

クリップを破損しないように、廃トナーボックスをクリップに当たらないように差し込んでください。

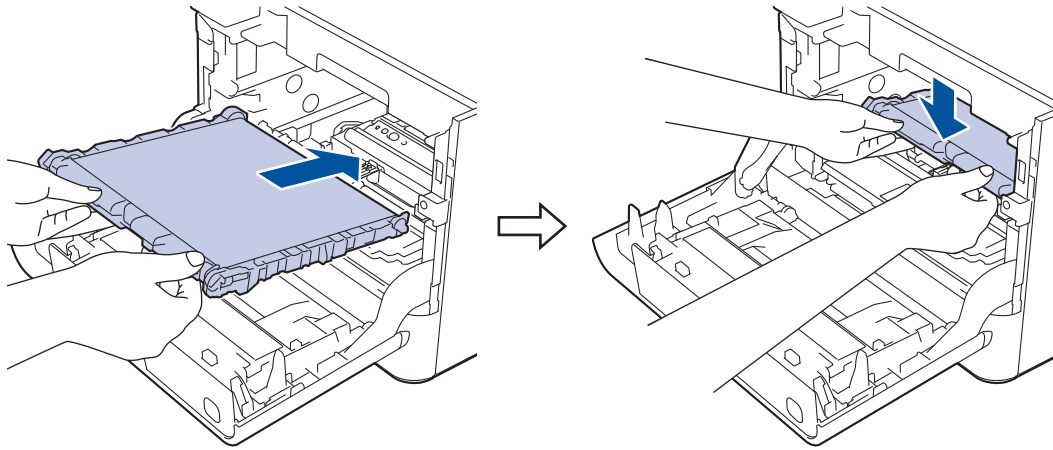


お願い

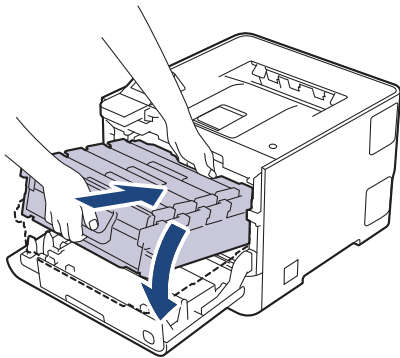
印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついている部分には絶対に触れないでください。



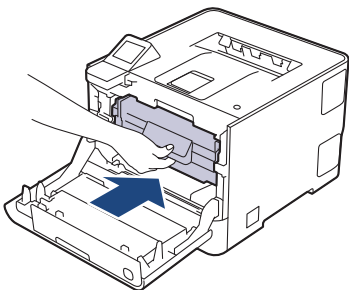
9. ベルトユニットを製品に戻してスライドさせます。ベルトユニットが水平で、しっかりと所定の位置に収まっていることを確認します。



10. ドラムユニットを止まるまでゆっくりと本製品にスライドさせます。



11. 緑色のハンドルを使用して、ドラムユニットを所定の位置にロックされるまで押し込みます。



12. 本製品のフロントカバーを閉じます。

✓ 関連情報

- [消耗品を交換する](#)

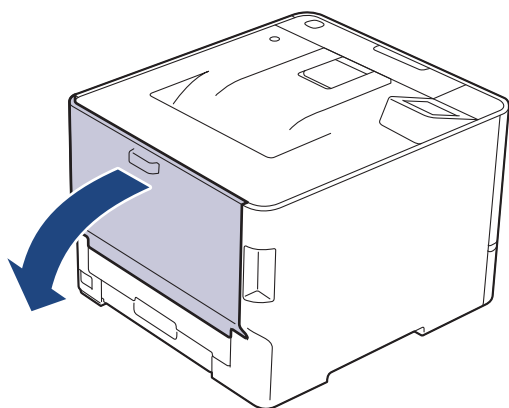
定着ユニットを交換する

交換手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品を交換する

- >> 定着ユニットを交換する
- >> 定着ユニットカウンターをリセットする

定着ユニットを交換する

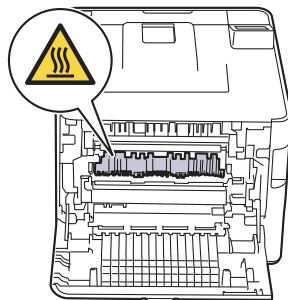
1. 電源ボタンを長押しして本製品の電源を切ります。
2. 電源コードを電源コンセントから抜きます。
3. バックカバーを開きます。



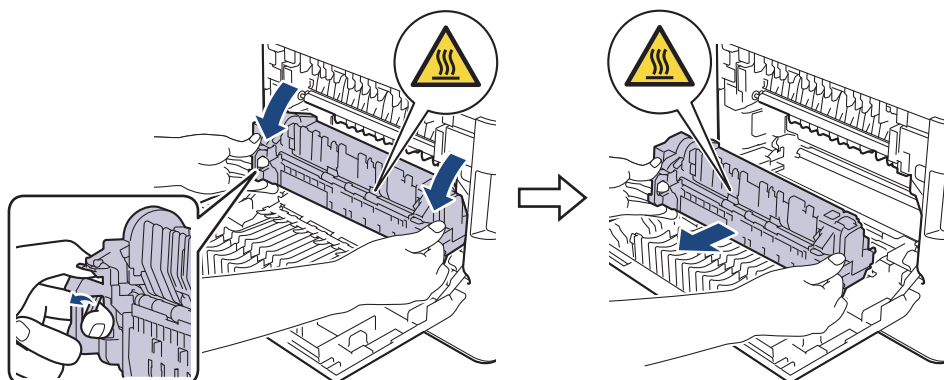
警告

高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。

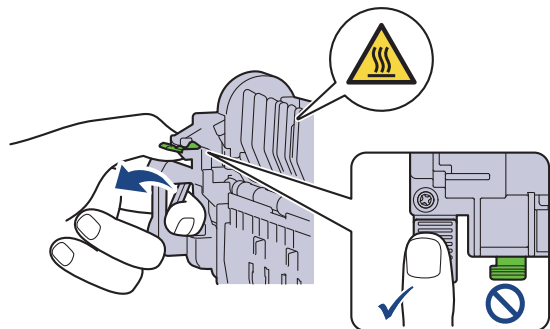


4. 両側のハンドルを持ち、定着ユニットの灰色のレバーを握り、下方向に引きます。定着ユニットを下方向に押し、本体から引き出します。

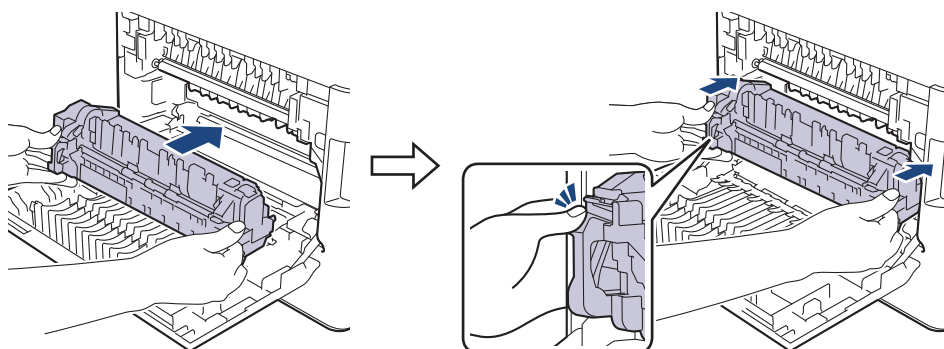


お願い

緑色のタブを下方向に引かないでください。




5. 新しい定着ユニットを袋から取り出します。
6. 新しい定着ユニットを本体にしっかりと押し込みます。定着ユニットを本体に完全に差し込んでください。




重要

定着ユニットを落とした場合は使用しないでください。

7. バックカバーが閉位置に固定されるまで完全に閉じます。
8. 電源コードを接続し、を押して本製品の電源を入れます。

定着ユニットカウンターをリセットする

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2.  (トナー) を約 5 秒間長押しします。
3. [ヒーター 寿命] を押します。
4. [はい] を押します。

✓ 関連情報


- 消耗品を交換する

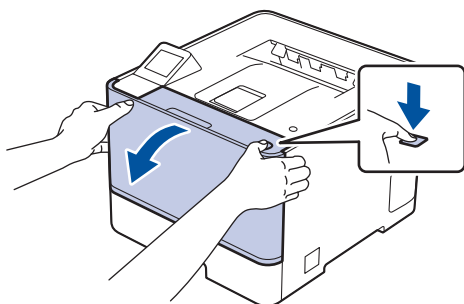
多目的 (MP) トレイの PF キットを交換する

交換手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品を交換する

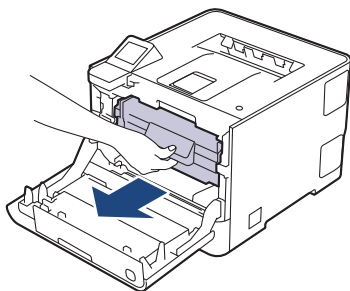
- >> 多目的 (MP) トレイの PF キットを交換する
- >> 多目的 (MP) トレイカウンターの PF キットをリセットする

多目的 (MP) トレイの PF キットを交換する

1.  を長押しして本製品の電源を切ります。
2. 電源コードを電源コンセントから抜きます。
3. フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開きます。



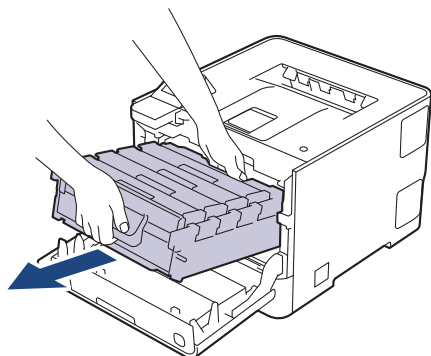
4. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ちます。ドラムユニットを止まるまで引き出します。



重要

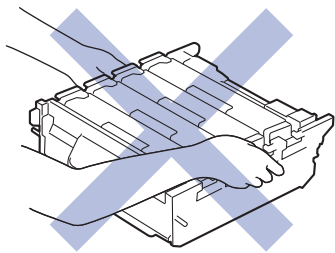
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする可能性があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

5. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ち、ドラムユニットの前面を持ち上げ、本製品から取り外します。

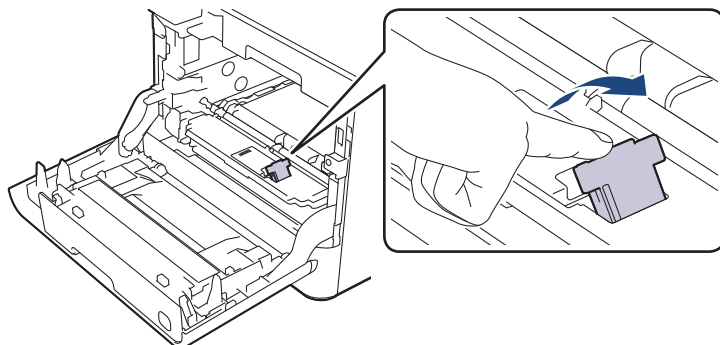


重要

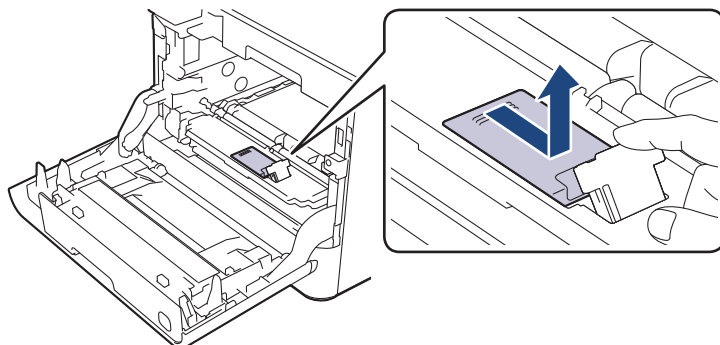
持ち運ぶときはドラムユニットのハンドルを持ちます。ドラムユニットの側面を持たないでください。



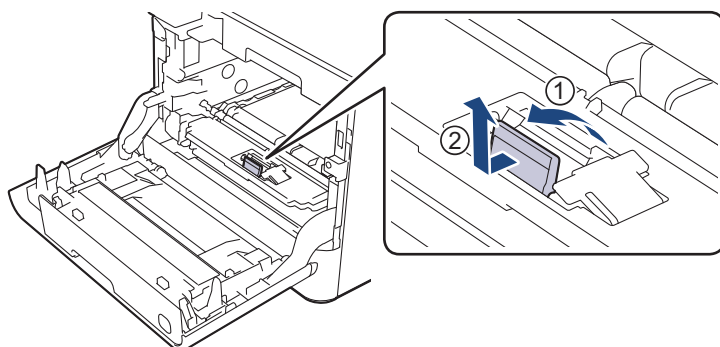
6. MP ローラーホルダーストッパーを上げます。



7. MP ローラーホルダーを右にスライドさせてから取り外します。

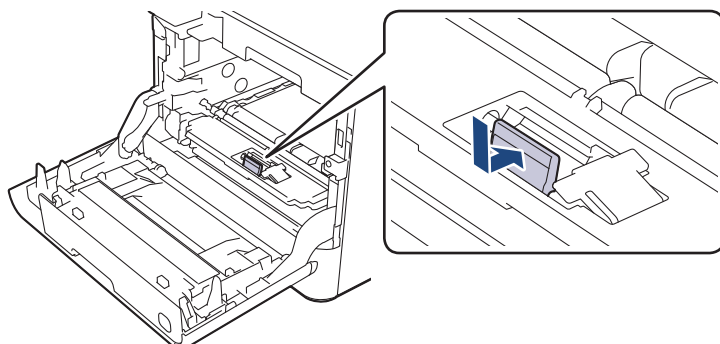


8. MP 分離パッドを起こしてから、まっすぐ上に引き抜いて本体から取り外します。

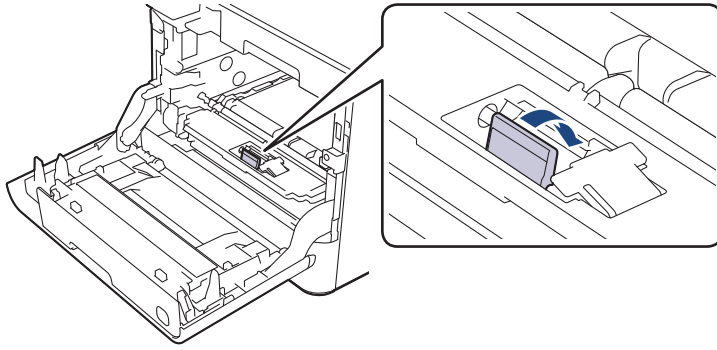


9. 多目的トレイ (MP) 用の新しい PF キットを開封します。

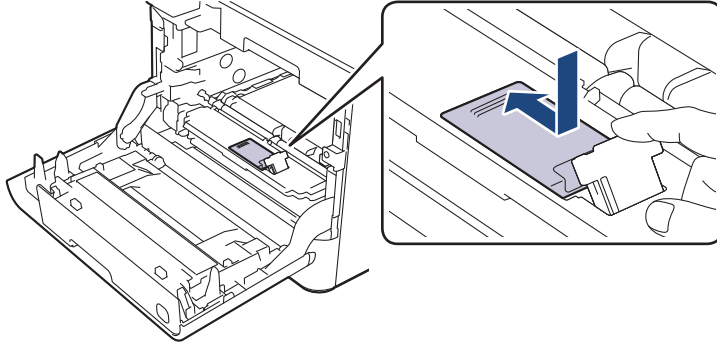
10. 灰色のパッドを手前にして、新しい MP 分離パッドを差し込みます。



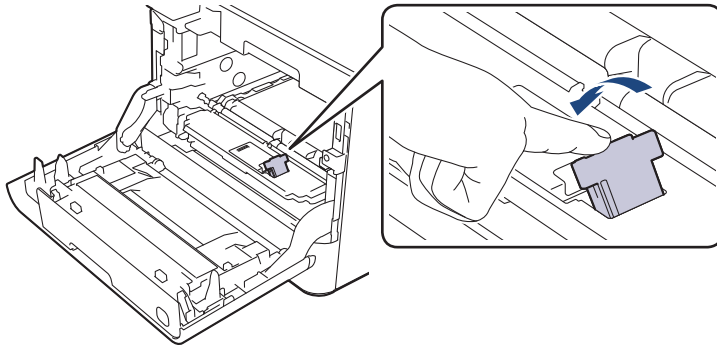
11. カチッと音がするまで MP 分離パッドを前方に押しします。



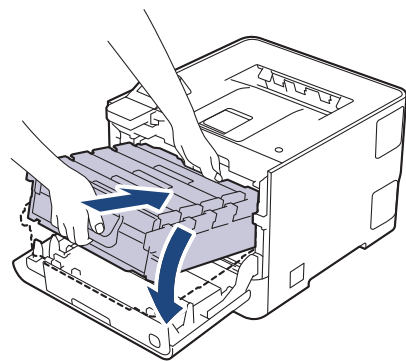
12. MP ローラーホルダーを挿入し、左にスライドさせます。



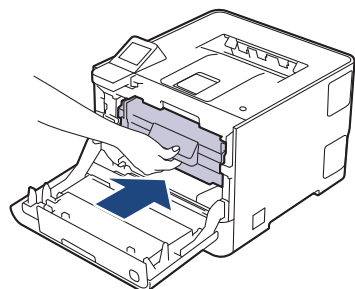
13. MP ローラーホルダーストッパーを押し下げて閉じます。




14. ドラムユニットを止まるまでゆっくりと本製品にスライドさせます。




15. 緑色のハンドルを使用して、ドラムユニットを所定の位置にロックされるまで押し込みます。



16. 本製品のフロントカバーを閉じます。

17. 電源コードを接続し、を押して本製品の電源を入れます。

多目的 (MP) トレイカウンター の PF キット をリセットする

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2.  (トナー) を約 5 秒間長押しします。
3. [PF キット MP 寿命] を押します。
4. [はい] を押します。

関連情報

- [消耗品を交換する](#)
-

製品の清掃

本製品の外側と内側は、乾いた、柔らかくて繊維の出ない布で定期的に清掃してください。

トナーカートリッジまたはドラムユニットを交換した場合は、本製品の内部を必ず清掃してください。印刷したページにトナーの汚れが付着している場合は、乾いた柔らかくて繊維の出ない布で本製品の内部を清掃します。

警告

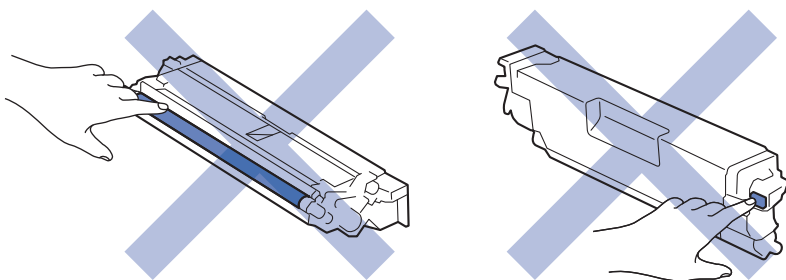
本製品の内側または外側を清掃する場合、可燃性物質、スプレー類、有機溶剤、アルコールを含む液体、アンモニアなどを絶対に使用しないでください。火災の原因になります。乾いた、柔らかくて繊維の出ない布をお使いください。



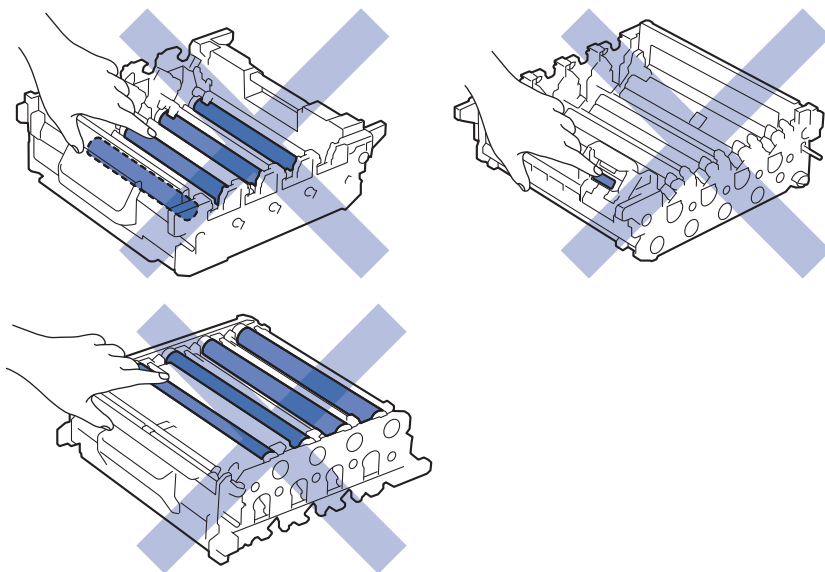
重要

- ・ イソプロピルアルコールで操作パネルを拭かないでください。操作パネルにひびが入るおそれがあります。
- ・ 印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついた部分には絶対に触れないでください。

トナーカートリッジ



ドラムユニット



トナーカートリッジやドラムユニットのICチップ表面には触れないでください。汚れや傷がつくと、各ユニットの検出に支障をきたすことがあります。



関連情報


- 日常のお手入れ
 - 画面を清掃する
 - コロナワイヤーを清掃する
 - ドラムユニットを清掃する
 - 給紙ローラーを清掃する

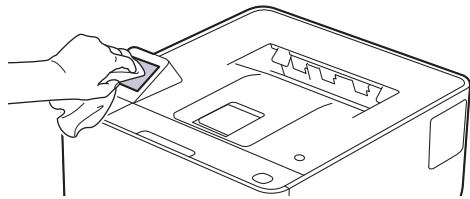
画面を清掃する


清掃手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：製品の清掃

重要

(エタノールなどの) 液体クリーナーは絶対に使用しないでください。

1.  を長押しして本製品の電源を切ります。
2. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で画面を拭きます。



3.  を押して本製品の電源を入れます。

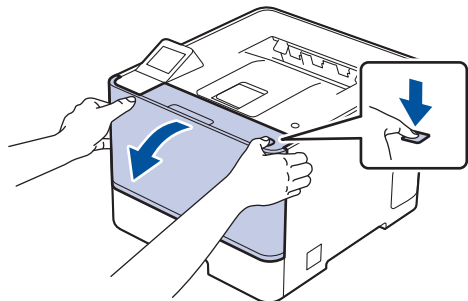
✓ 関連情報

- [製品の清掃](#)

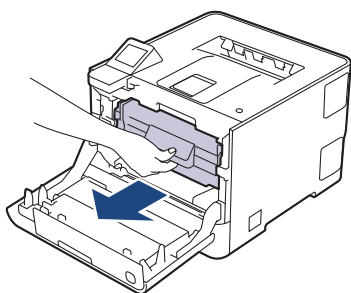
コロナワイヤーを清掃する

清掃手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：製品の清掃

1. フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開きます。



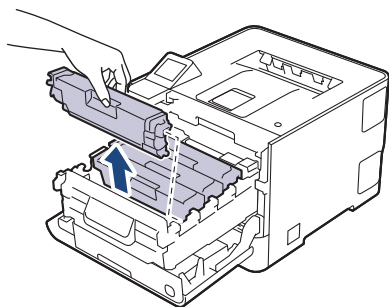
2. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ちます。ドラムユニットを止まるまで引き出します。



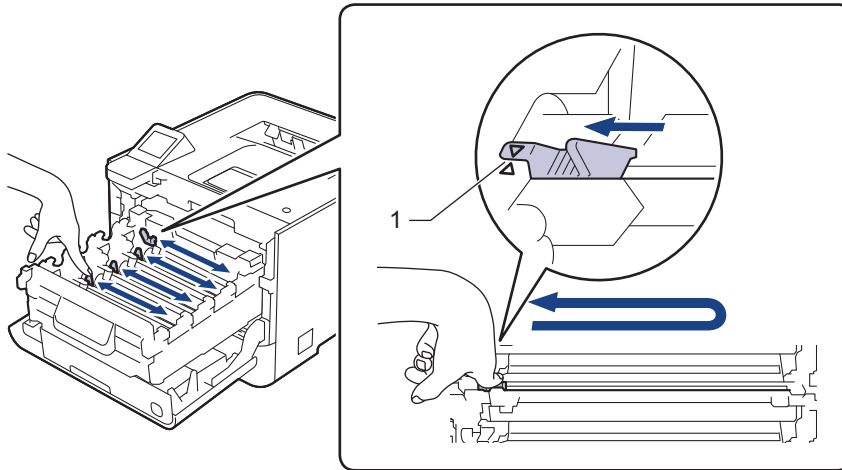
重要

誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする可能性があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

3. トナーカートリッジのハンドルを持ち、トナーカートリッジをドラムユニットから引き出します。すべてのトナーカートリッジに対してこの手順を繰り返します。

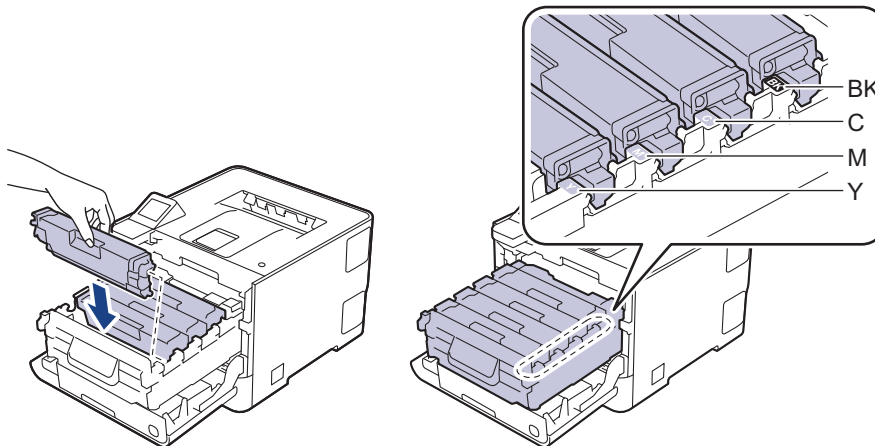


4. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムユニット内側のコロナワイヤーを清掃します。すべてのコロナワイヤーに対してこの手順を繰り返します。



印刷品質が低下するのを防ぐため、緑色のタブをホームポジション(1)にロックし、タブの左側がドラムユニットの左側と揃うように合わせます。

5. トナーカートリッジをドラムユニットに差し込みます。トナーカートリッジの色をドラムユニットの同じ色のラベルと合わせてください。すべてのトナーカートリッジに対してこの手順を繰り返します。

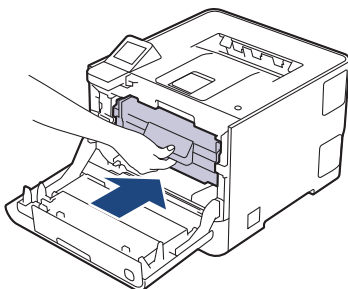


- BK: ブラック
- C: シアン
- M: マゼンタ
- Y: イエロー



トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

6. 緑色のハンドルを使用して、ドラムユニットを所定の位置にロックされるまで押し込みます。



7. 本製品のフロントカバーを閉じます。






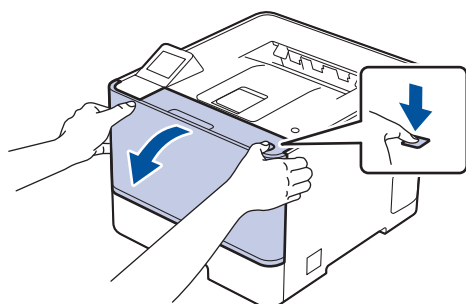
関連情報

- 製品の清掃

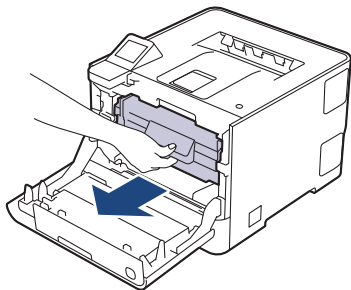
ドラムユニットを清掃する

- 印刷したものにドット状などのしみが複数箇所にわたり 75 mm 間隔で付着している場合、ドラムに異物（ドラムの表面に付着したラベルの接着剤など）が付いていることがあります。
- 清掃手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：製品の清掃

1. 本製品が待機モードになっていることを確認します。
2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [ドラム汚れ印刷] を押します。
3. [はい] を押します。
本製品がドラムチェックシートを印刷します。
4.  を押します。
5.  を長押しして本製品の電源を切ります。
6. フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開きます。



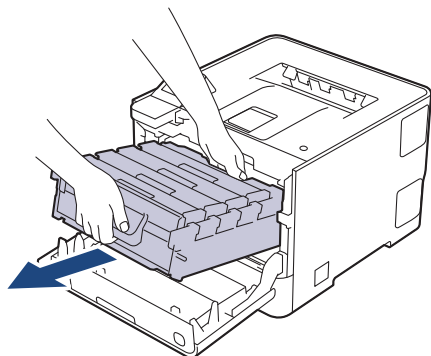
7. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ちます。ドラムユニットを止まるまで引き出します。



重要

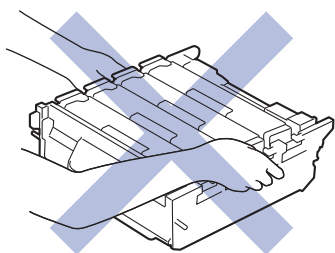
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする可能性があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

8. ドラムユニットの緑色のハンドルを持ち、ドラムユニットの前面を持ち上げ、本製品から取り外します。

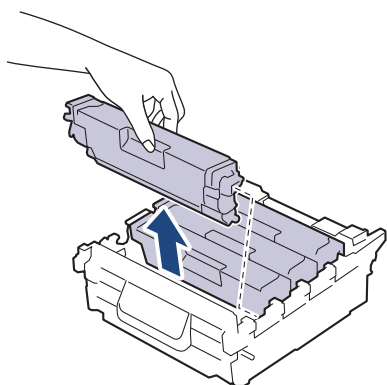


重要

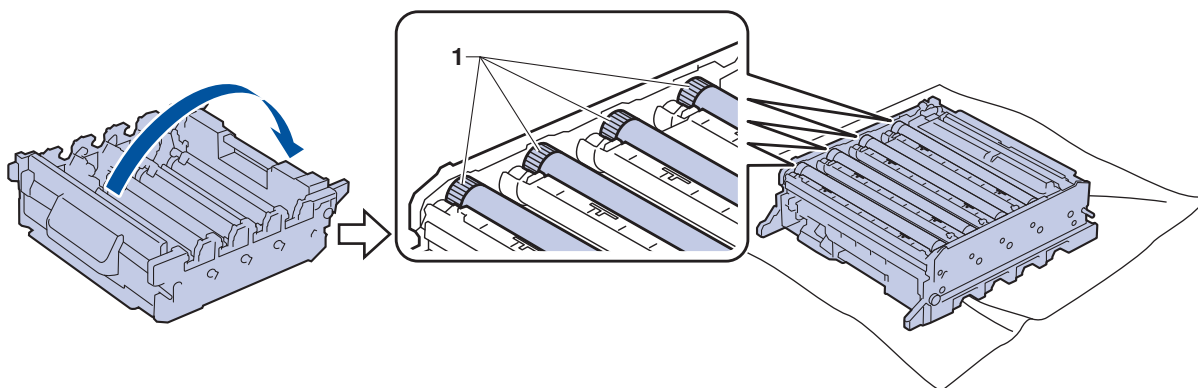
持ち運ぶときはドラムユニットのハンドルを持ちます。ドラムユニットの側面を持たないでください。



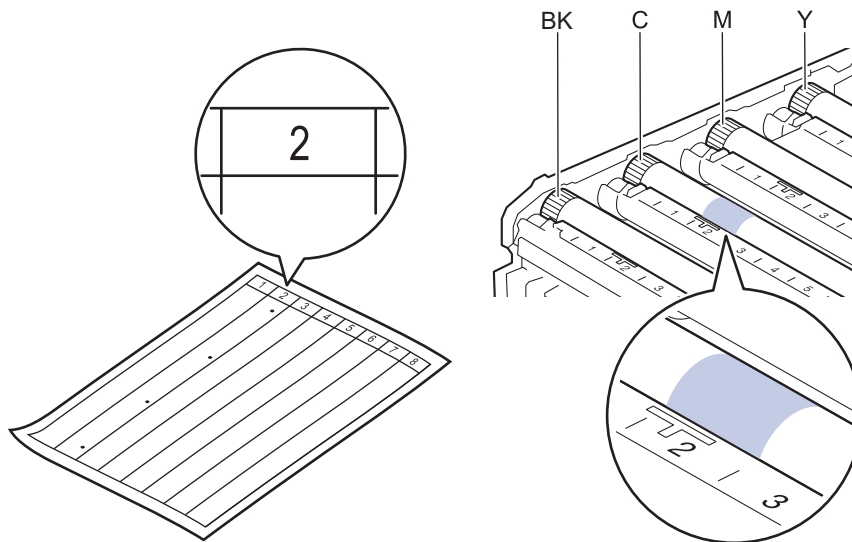
9. トナーカートリッジのハンドルを持ち、トナーカートリッジをドラムユニットから引き出します。すべてのトナーカートリッジに対してこの手順を繰り返します。



10. 緑色のハンドルを持ってドラムユニットを回します。ドラムユニットギア (1) が図に示す側にあることを確認してください。

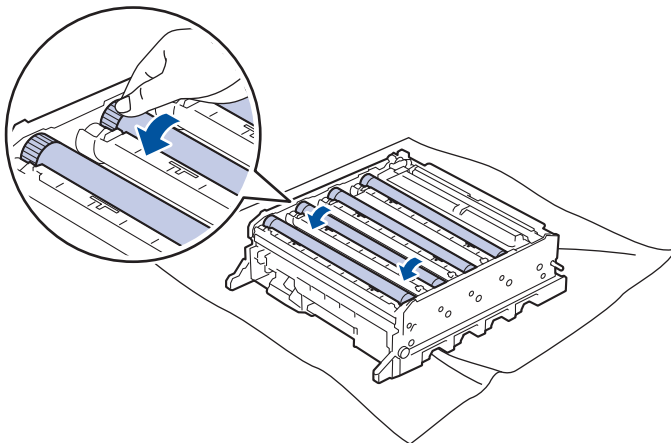


11. ドラムローラーの隣にある列番号で、汚れの場所を探します。例えば、チェックシートの2列目にシアン色の汚れが付着している場合は、シアンドラムの「2」領域が汚れている可能性があります。



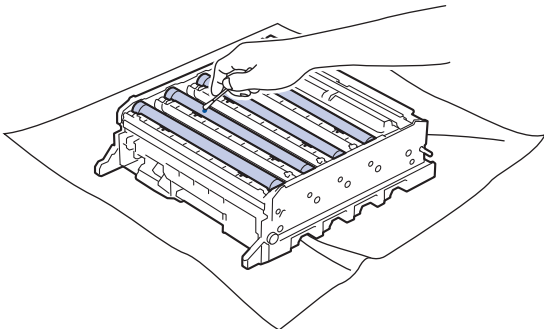
- BK: ブラック
- C: シアン
- M: マゼンタ
- Y: イエロー

12. ドラムユニットフレームを両手で持ち、親指をドラムユニットのギアに置き、手でドラムを手前に回転させながら、ドラム表面の汚れが付着している可能性のある場所を探します。



印刷品質の問題を回避するため、ドラムローラーの表面（ドラムユニットギアを除く）には絶対に触れないでください。

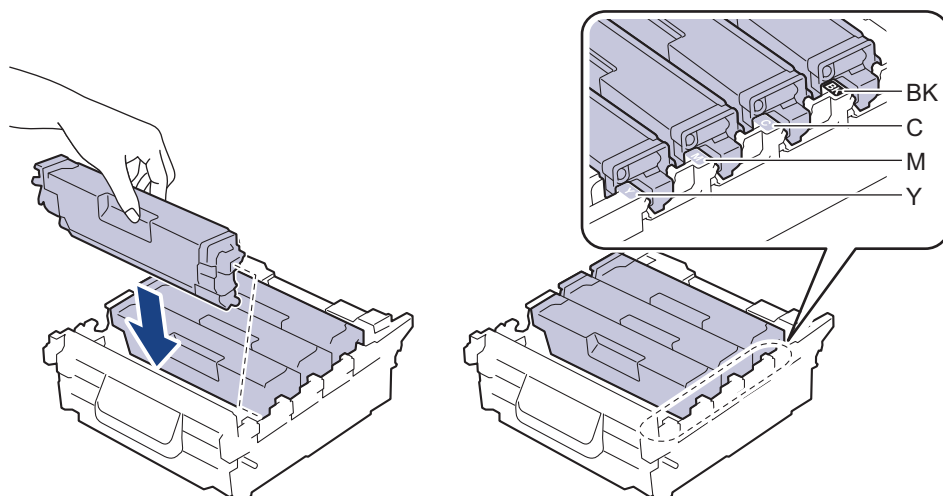
13. ドラムの表面がきれいになるまで、汚れや付着物を乾いた綿棒で優しく拭き取ります。



お願い

尖ったものや液体を使用して感光ドラムの表面を清掃しないでください。

14. 緑色のハンドルを持ってドラムユニットを回します。
15. トナーカートリッジをドラムユニットに再度差し込みます。トナーカートリッジの色をドラムユニットの同じ色のラベルと合わせてください。すべてのトナーカートリッジに対してこの手順を繰り返します。

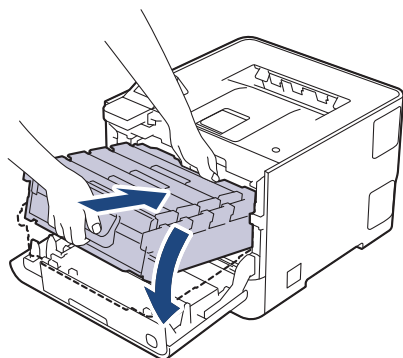


- BK: ブラック
- C: シアン
- M: マゼンタ
- Y: イエロー

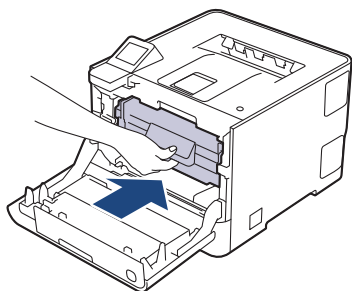



トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

16. ドラムユニットを止まるまでゆっくりと本製品にスライドさせます。



17. 緑色のハンドルを使用して、ドラムユニットを所定の位置にロックされるまで押し込みます。



18. 本製品のフロントカバーを閉じます。
19. を押して本製品の電源を入れます。



関連情報

- 製品の清掃

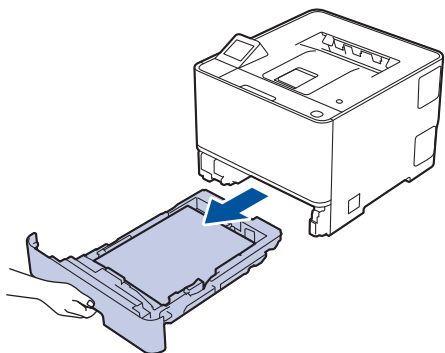
給紙ローラーを清掃する

給紙ローラーの清掃を定期的に行うことで、給紙が適切に行われるようになり、紙詰まりを防ぎます。

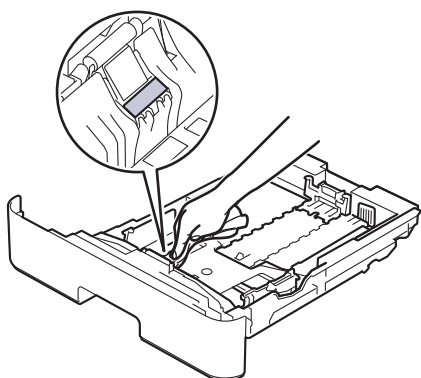
清掃手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：製品の清掃

給紙の問題がある場合は、以下の手順で給紙ローラーを清掃してください。

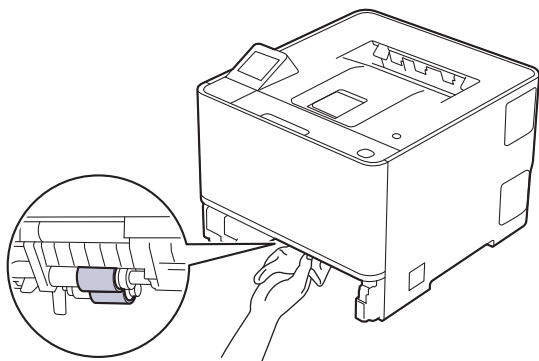
1. 電源ボタンを長押しして本製品の電源を切ります。
2. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



3. 用紙がセットされている場合、または用紙トレイの内側にはさまっているものがある場合は取り除いてください。
4. むるま湯を含ませた柔らかくて繊維の出ない布をしっかりと絞り、用紙トレイの分離パッドを拭いてほこりを取り除きます。



5. 本製品内部の給紙ローラーを拭いてほこりを取り除きます。



6. 用紙をもう一度セットし、用紙トレイを本製品へしっかりと戻します。
7. 電源ボタンを押して本製品の電源を入れます。



関連情報


- 製品の清掃

画質を補正する

カラー印刷の品質が悪い場合は、各色の出力濃度を補正してから、色調整を実行してください。



各色の出力濃度の補正と色調整を順番に実行するには、自動補正機能をオンに設定します。

1.  [トナー] > [画質補正] > [補正実施] を押します。
2. [はい] を押します。



色補正は自動的に開始され、数分かかります。



3.  を押します。

✓ 関連情報

- 日常のお手入れ
 - 自動補正機能を設定する
 - 製品の画質補正設定をリセットする

自動補正機能を設定する

色補正を行った後、自動的に色調整を行う場合は、自動補正機能をオンにします。



1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [プリンター] > [画質補正] > [定期色ずれ補正] > [オン]を押します。
2.  を押します。

関連情報

- [画質を補正する](#)

製品の画質補正設定をリセットする



出力される色が画面に表示される色と異なる場合は、本製品の色補正設定をリセットしてみてください。

1.  [トナー] > [画質補正] > [リセット]を押します。
2. [はい]を押します。
3. を押します。


関連情報

- [画質を補正する](#)

部品の残りの寿命を確認する

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報] > [消耗品寿命] を押します。
2. ▲ または ▼ を押して本製品の部品を表示し、確認したい部品を押します。
画面に部品の大まかな残りの寿命が表示されます。
3.  を押します。



トナーカートリッジの大まかな交換時期を表示するには、 [トナー] > [トナー残量] を押します。



関連情報

- [日常のお手入れ](#)

Brother iPrint&Scan を使用して本製品の状態を確認する (Windows/Mac)

Brother iPrint&Scan では、本製品の状態を確認できます。

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



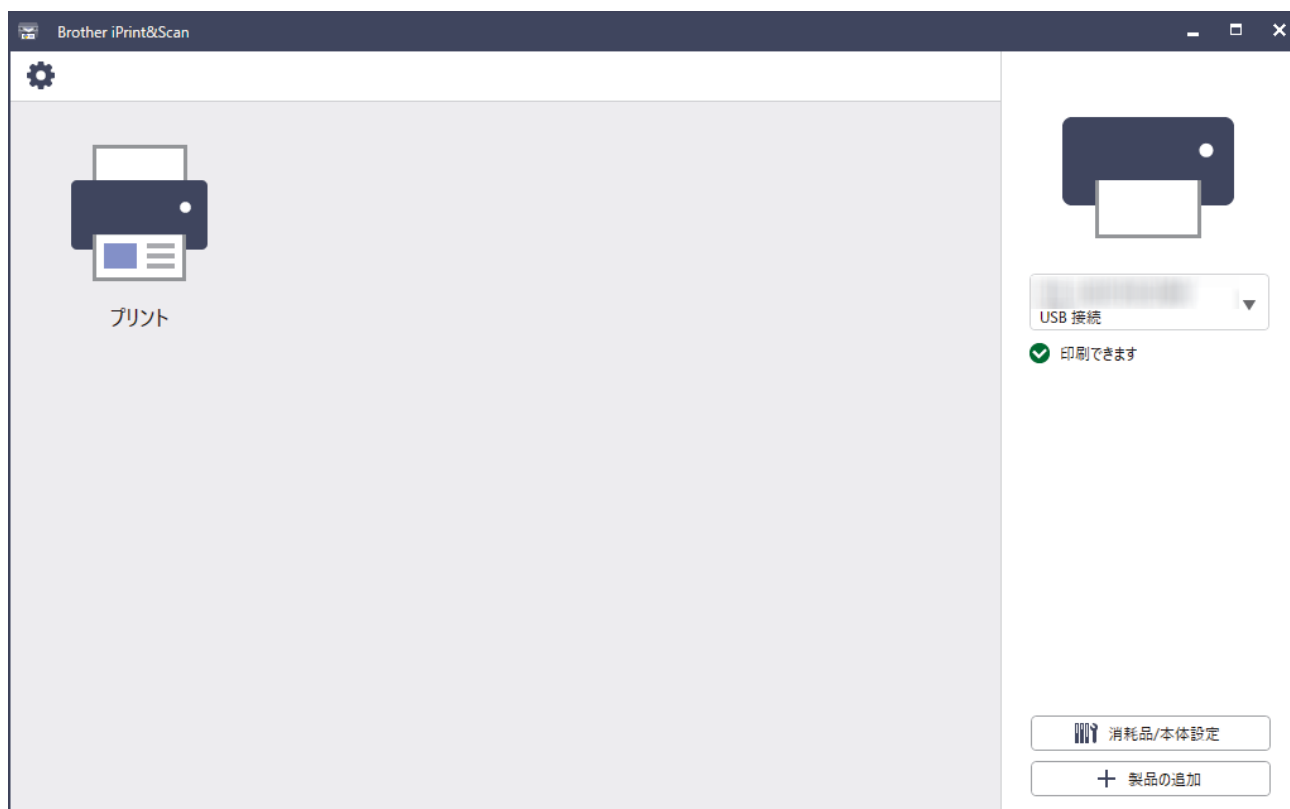
(Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで移動 > アプリケーションをクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。


Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、製品の追加 / 製品を選択 ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。OK をクリックします。





ステータスアイコン

アイコン	詳細
	緑色のアイコンは、正常な待機状態を表します。
	黄色のアイコンは、警告を表します。
	赤色のアイコンは、エラーが発生していることを表します。

アイコン	詳細
	グレーのアイコンは、本製品がオフラインであることを表します。

エラーアイコン

アイコン	詳細
	トナーの残量が少なくなっています。
	トナーカートリッジの交換が必要です。



- アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なる場合があります。
- トナー残量は目安であり、実際のトナー残量とは異なる場合があります。
- Web Based Management を使用してトナー残量を確認することもできます。




関連情報

- [日常のお手入れ](#)

本製品の情報を確認する

以下の指示に従って、本製品のシリアル番号とファームウェアバージョンを確認してください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報] を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[シリアル No.]	製品のシリアル番号を確認します。
[ファームウェアバージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア設定]	ファームウェアの自動更新の日時を設定します。
[印刷枚数表示]	製品が印刷した合計ページ数を確認します。
[消耗品寿命]	消耗品の使用可能な寿命の割合を確認します。

3.  を押します。


✓ 関連情報

- [日常のお手入れ](#)

本製品のファームウェアをアップデートする

- ファームウェアを更新するには、インターネット接続が必要です。
- ファームウェアの更新中は、電源コードを抜かないでください。

本製品を最新の状態に保つため、最新のファームウェアがないか support.brother.com/downloads を定期的にご確認ください。最新のファームウェアをご使用でない場合、製品の機能の一部が利用できなくなることがあります。以下の手順に従って、本製品からファームウェアを直接手動で更新するか、または定期的に更新するように設定することもできます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報] を押します。
2. 次のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
ファームウェアを手動で更新します。	[ファームウェア更新] を押します。
ファームウェアを自動的に更新するように設定します。 (特定のモデルのみ対応)	[ファームウェア設定] > [更新方法] > [更新通知] を押して、ファームウェアを更新する曜日を選択し、時刻を入力します。

3.  を押します。

✓ 関連情報

- [日常のお手入れ](#)

関連トピック：

- [製品のパスワードを確認する](#)


リセット機能

- 機能設定リセット
- ネットワーク設定のリセット
- 出荷状態リセット


機能設定リセット

製品リセット機能を使用して、製品の設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

ネットワーク設定とセキュリティ設定は、製品リセット機能ではリセットされません。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [設定リセット] > [機能設定リセット] を押します。
2. 次のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
[はい]	2秒間押し続けます。本製品を再起動します。本製品がリセットを開始します。
[いいえ]	本製品が再起動せずに終了します。

 再起動せずに終了した場合、本製品はリセットされず、設定も変更されないままとなります。


✓ 関連情報

- [リセット機能](#)

ネットワーク設定のリセット

ネットワークリセット機能を使って、管理者パスワードを除く IP アドレス情報など、本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ネットワーク設定をリセットする前に、すべてのインターフェースケーブルのプラグを抜いてください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [設定リセット] > [ネットワーク設定リセット]を押します。
2. 次のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
[はい]	[はい]を2秒間押します。本製品を再起動します。本製品がリセットを開始します。
[いいえ]	本製品が再起動せずに終了します。



再起動せずに終了した場合、本製品はリセットされず、設定も変更されないままとなります。


✓ 関連情報

- [リセット機能](#)

出荷状態リセット

工場出荷時リセット機能を使用して、すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

工場出荷時リセットを実行する前に、すべてのインターフェースケーブルのプラグを抜いてください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [設定リセット] > [出荷状態リセット] を押します。
2. 次のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
[はい]	本製品を再起動します。本製品がリセットを開始します。
[いいえ]	本製品が再起動せずに終了します。



再起動せずに終了した場合、本製品はリセットされず、設定も変更されないままとなります。

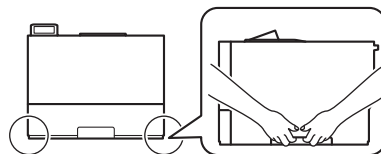
✓ 関連情報

- [リセット機能](#)

本製品を梱包して輸送する

⚠ 警告


- 怪我を防ぐため、少なくとも2人で前後を持って持ち上げてください。
- 本製品を移動するときは、イラストのように運んでください。



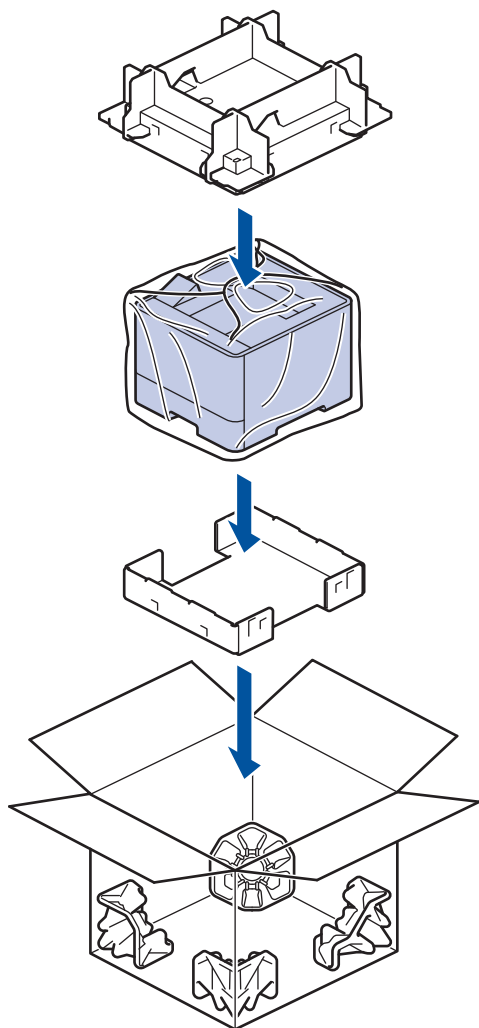
- 本製品に増設トレイが取り付けられている場合は、移動する前に取り外します。増設トレイを取り外さずに本製品を移動しようとすると、怪我や故障の原因となります。
- 増設トレイは元の梱包材を使って元の箱に別個に梱包します。



何らかの理由で本製品を輸送する必要がある場合は、輸送中の損傷を避けるために、本製品を元の包装に慎重に再梱包してください。適切な保険をかけて本製品を輸送してください。

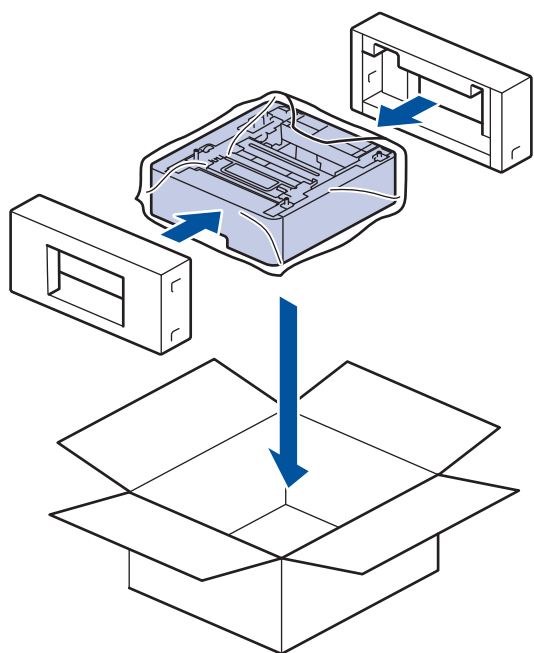
1. を長押しして本製品の電源を切ります。本製品を冷却するために、少なくとも10分間オフの状態にしておきます。
2. すべてのケーブルを外し、AC電源コンセントから電源コードを抜きます。
3. 最初に入っていた袋に本製品を入れます。

4. 下図のように、同梱されていた梱包材を使用して購入時の箱に梱包します。



5. 箱を閉めて封をします。

6. 下トレイがある場合は、イラストのように再梱包します。



✓ 関連情報

- 日常のお手入れ

製品の設定

設定と機能をカスタマイズして、本製品をより効率的にご使用いただけます。

- [製品のパスワードを確認する](#)
- [操作パネルから製品の設定を変更する](#)
- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

製品のパスワードを確認する

パスワードの入力を求められた場合、以下の情報を確認します。

>> [お買い上げ時のパスワードの確認](#)

>> [パスワードの変更](#)

>> [パスワードのリセット](#)

お買い上げ時のパスワードの確認

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

パスワードの変更

本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。

Web Based Management を使用してパスワードを変更してください。

詳しい説明は「[関連情報](#)」をご覧ください。

パスワードのリセット

パスワードを忘れてしまった場合は、製品をお買い上げ時の設定にリセットします。パスワードもお買い上げ時のパスワードにリセットされます。

詳しい説明は「[関連情報](#)」をご覧ください。

✓ 関連情報

- [製品の設定](#)

関連トピック：

- [Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する](#)
- [出荷状態リセット](#)

操作パネルから製品の設定を変更する

- [基本設定](#)
- [設定と機能一覧](#)

基本設定

- スリープモードに入る時間を設定する
- ディープスリープモードについて
- 自動電源オフモードを設定する
- トナー消費量の削減
- 印刷音を軽減する
- 本製品の設定をロックする
- 画面に表示される言語を変更する



スリープモードに入る時間を設定する

スリープモード（または省電力モード）に設定すると、消費電力を節約することができます。本製品がスリープモードに入るまでの待機時間を選択します。スリープモードタイマーは、本製品が印刷ジョブを受信したときにリセットされます。

製品がスリープモードに入ると、電源がオフになったように見えます。印刷ジョブを受信すると、起動し印刷を開始します。以下の手順で、製品がスリープモードに入るまでの時間を設定します。



スリープモードの設定は、環境への配慮を考慮して、無効にすることはできません。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [省エネモード] > [スリープモード]を押します。
2. 本製品がスリープモードに入る前に、待機状態を維持する時間の長さ（最大 50 分）を入力し、[OK]を押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- 基本設定



ディープスリープモードについて

製品がスリープモードに入り、一定の時間ジョブを受信しないと、自動的にディープスリープモードに入ります。時間の長さは、製品と設定に基づきます。

ディープスリープモードはスリープモードよりも消費電力を節約できます。



ディープスリープモードの設定は、環境への配慮を考慮して、無効にすることはできません。

対象モデル	ディープスリープモード時の本製品の操作パネル	本製品が起動する条件
HL-L8430CDW/HL-L8570CDW	画面のバックライトがオフになり、LED電源ランプが点滅します。	<ul style="list-style-type: none">製品がジョブを受信した場合。、、または画面が押された場合。





関連情報

- [基本設定](#)

自動電源オフモードを設定する

本製品が一定時間（モデルや設定により異なります）ジョブを受信しない場合、自動的にパワーオフモードになります。本製品がネットワーク、USB ケーブル、NFC、Wi-Fi Direct、電話回線（ファクシミリ機能搭載機種）に接続されている場合、またはメモリーにセキュリティ印刷のデータが保存されている場合は、パワーオフモードにはなりません。お使いのモデルによって、使用可能な機能やインターフェースは異なります。

印刷を開始するには、操作パネルで  を押し、印刷ジョブを送信します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [省エネモード] > [自動電源オフ] を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、本製品がパワーオフモードに入る前に待機状態を維持する時間の長さを表示させ、使用したいオプションを押します。
3.  を押します。



関連情報

- [基本設定](#)

トナー消費量の削減

トナー節約機能を使うと、トナーの消費量が節約できます。トナー節約機能がオンになっていると、文書の印字が薄く見えます。

写真やグレースケールイメージでは、トナー節約機能の使用をお勧めしていません。



1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [省エネモード] > [トナー節約モード]を押します。
2. [オン]または[オフ]を押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

印刷音を軽減する

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。お買い上げ時の設定はオフです。

1.  [メニュー] > [全てのキー] > [基本設定] > [省エネモード] > [静音モード]を押します。
2. [オン]または[オフ]を押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

本製品の設定をロックする



設定ロック機能を使用して、製品への不正アクセスを防ぎます。設定ロックがオンに設定されていると、本製品の設定にアクセスするにはパスワードの入力が必要になります。

本製品の設定ロックをオンにする前に、パスワードをメモして保存してください。パスワードを忘れた場合は、管理者またはブラザーコールセンターに問い合わせ、本製品に保存されているパスワードをすべてリセットする必要があります。

- [設定ロックパスワードを設定する](#)
- [設定ロックパスワードを変更する](#)
- [設定ロックをオンにする](#)

▲ホーム > 製品の設定 > 操作パネルから製品の設定を変更する > 基本設定 > 本製品の設定をロックする > 設定ロックパスワードを設定する



設定ロックパスワードを設定する

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [セキュリティ設定] を押します。
2. パスワードに4桁の数値を入力します。
3. [OK] を押します。
4. 画面に [パスワード確認] と表示されたら、パスワードを再入力します。
5. [OK] を押します。
6.  を押します。

関連情報

- [本製品の設定をロックする](#)

設定ロックパスワードを変更する


1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [特別設定] > [パスワード設定] を押します。
2. 現在の4桁のパスワードを入力します。
3. [OK] を押します。
4. 新しい4桁のパスワードを入力します。
5. [OK] を押します。
6. 画面に [パスワード確認] と表示されたら、パスワードを再入力します。
7. [OK] を押します。
8.  を押します。

関連情報


- [本製品の設定をロックする](#)


▲ホーム > 製品の設定 > 操作パネルから製品の設定を変更する > 基本設定 > 本製品の設定をロックする > 設定ロックをオンにする

設定ロックをオンにする

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [セキュリティ設定] > [ロック オフ⇒オン]を押します。
2. 現在の4桁のパスワードを入力します。
3. [OK]を押します。



設定ロックをオフにするには、液晶ディスプレイの  を押し、現在の4桁のパスワードを入力して、[OK]を押します。

設定後、 [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [セキュリティ設定] > [ロック オン⇒オフ]を押し、手順2と3を繰り返します。





関連情報

- [本製品の設定をロックする](#)

画面に表示される言語を変更する

必要な場合は画面の言語を変更します。

この機能は、国によっては利用できない場合があります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [表示言語設定] を押します。
2. 設定したい言語を押します。
3.  を押します。

関連情報

- [基本設定](#)

設定と機能一覧

この設定一覧では、本製品のメニュー設定とオプションについて説明しています。

- [設定一覧](#)
- [機能一覧](#)

設定一覧

- >> [メニュー]
- >> [基本設定]
- >> [プリンター]
- >> [ネットワーク]
- >> [レポート印刷]
- >> [製品情報]
- >> [初期設定]

[メニュー]



[メニュー]

設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[トナー]	[トナー残量]	-	トナーのおおよその寿命を見ます。
	[テストプリント]	-	テストページを印刷します。
	[画質補正]	[補正実施]	色補正を開始して、色を確認し補正します。
		[リセット]	補正パラメーターの設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。
[トナーカートリッジ純正情報]	[ブラック]	トナーカートリッジが純正品であるかどうかなど、装着されているトナーカートリッジの情報を画面で確認します。	
	[シア		
	[マゼン		
	[イエロー]		
[ネットワーク]	[有線 LAN]	-	有線 LAN 設定メニューにアクセスします。
	[無線 LAN (Wi-Fi)]	-	無線 LAN 設定メニューにアクセスします。
[用紙トレイ設定]	-	-	トレイ設定メニューにアクセスします。
[Wi-Fi Direct]	-	-	Wi-Fi Direct 設定メニューにアクセスします。
[エコモード]	-	-	以下の本体の設定を有効にします。: <ul style="list-style-type: none"> • [両面印刷] : [長辺とじ]¹ • [スリープモード] : [0] [分] • [照明ダウンタイマー] : [10] [秒] • [静音モード] : [オン]¹ • [トナー節約モード] : [オン]¹
[全てのメニュー]	-	-	詳細設定を行います。

¹ この設定の変更は、Web Based Management で特定の製品設定を変更した後でのみ使用できます。

[基本設定]

[全てのメニュー] > [基本設定]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明	
[用紙トレイ設定]	[用紙タイプ]	[多目的トレイ]	-	多目的トレイ内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。	
		[トレイ 1]	-	標準用紙トレイ内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。	
		[トレイ 2] ¹	-	増設トレイ (トレイ 2) 内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。	
		[トレイ 3] ¹	-	増設トレイ (トレイ 3) 内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。	
	[用紙サイズ]	[多目的トレイ]	-	多目的トレイにセットした用紙サイズを選択します。	
		[トレイ 1]	-	標準用紙トレイにセットした用紙サイズを選択します。	
		[トレイ 2] ¹	-	増設トレイ (トレイ 2) にセットした用紙サイズを選択します。	
		[トレイ 3] ¹	-	増設トレイ (トレイ 3) にセットした用紙サイズを選択します。	
	[用紙トレイ選択]	-	-	使用する用紙トレイを選択します。	
	[優先順位]	-	-	[自動] オプションが [用紙トレイ選択] メニューで選択されているとき、同じサイズの用紙を含む複数の用紙トレイを使用する順番を選択します。	
	[印字位置]	[多目的トレイ]	[x オフセット]		300dpi で印刷する場合、多目的トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。
			[y オフセット]		300dpi で印刷する場合、多目的トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を上下方向に-500 ドット (上) ~+500 ドット (下) の範囲で調整します。
		[トレイ 1]	[x オフセット]		300dpi で印刷する場合、標準用紙トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。
			[y オフセット]		300dpi で印刷する場合、標準用紙トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を上下方向に-500 ドット (上) ~+500 ドット (下) の範囲で調整します。
[トレイ 2] ¹		[x オフセット]		300dpi で印刷する場合、増設トレイ (トレイ 2) にセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。	
		[y オフセット]		300dpi で印刷する場合、増設トレイ (トレイ 2) にセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を上下方向に-500 ドット (上) ~+500 ドット (下) の範囲で調整します。	
[トレイ 3] ¹		[x オフセット]		300dpi で印刷する場合、増設トレイ (トレイ 3) にセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。	

1 増設トレイが取り付けられているときのみ使用できます。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明	
[用紙トレイ設定]	[印字位置]	[トレイ 3] ¹	[Y オフセット]	300dpi で印刷する場合、増設トレイ（トレイ 3）にセットした用紙の印刷開始位置（通常はページの左上端）を上下方向に-500 ドット（上）～+500 ドット（下）の範囲で調整します。	
	[除外トレイ設定] ¹	-	-	誤ったサイズ of 用紙がセットされていることが分かっている場合、特定のトレイを選択してスキップします。	
	[合紙トレイ設定] ¹	-	-	各印刷ジョブ間に挿入されるセパレート紙として使用する用紙を含むトレイを選択します。	
	[用紙残量通知]	[用紙残量通知]	[用紙残量通知]	-	用紙トレイがもうすぐ用紙切れになることを示すメッセージを表示するかどうかを選択します。
			[通知レベル]	-	メッセージを表示させる残り用紙枚数を選択します。
[トレイ確認]	-	-	用紙のタイプとサイズを確認するメッセージを表示するかどうかを選択します。		
[画面の明るさ]	[画面の明るさ]	-	-	画面のバックライトの明るさを調整します。	
	[照明ダウンタイマー]	-	-	最後に画面を押してから、画面のバックライトを暗くするまでの時間を設定します。	
[画面設定]	[情報表示]	[IP アドレス]	-	製品の IP アドレスをホーム画面に表示するかどうかを選択します。	
[省エネモード]	[エコモード]	-	-	以下の本体の設定を有効にします。: <ul style="list-style-type: none"> • [両面印刷] : [長辺とじ]² • [スリープモード] : [0] [分] • [照明ダウンタイマー] : [10] [秒] • [静音モード] : [オン]² • [トナー節約モード] : [オン]² 	
	[トナー節約モード]	-	-	トナーカートリッジの印刷可能ページ枚数を増加させます。	
	[スリープモード]	-	-	本製品が節電モードに入るまでの待機時間を設定します。	
	[静音モード]	-	-	印刷音を軽減します。	
	[自動電源オフ]	-	-	パワーオフモードに入るまでの分数または時間を設定します。	
[セキュリティ設定ロック]	-	-	-	権限のないユーザーが製品の設定を変更するのを制限します。	
[インターフェース]	[選択]	-	-	使用するインターフェースを選択します。 [自動] オプションを選択した場合、本製品がデータを受信するインターフェースによって USB とネットワークを切り替えます。	
	[オートインターフェイス]	-	-	自動インターフェース選択のタイムアウト時間を設定します。	
	[バッファ]	-	-	入力バッファ容量を増やしたり減らしたりします。	
[記憶消去]	[マクロ ID]	-	-	登録されたマクロデータを削除します。	
	[ストリーム ID]	-	-	登録されたストリームデータを削除します。	
	[フォント ID]	-	-	登録されたフォントデータを削除します。	
	[一括消去]	-	-	本製品のマクロ/ストリームとフォントのデータをお買い上げ時の状態に戻します。	

2 この設定の変更は、Web Based Management で特定の製品設定を変更した後でのみ使用できます。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[記憶消去]	[USB メモリの初期化] (HL-L8570CDW) (ジョブ保存場所メニューで USB フラッシュメモリーを選択した場合のみ有効)	-	-	初期化します。USB フラッシュメモリーの初期化には 40 分以上かかります。

[プリンター]

[全てのメニュー] > [プリンター]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[エミュレーション]	-	-	エミュレーションモードを選択します。
[画質]	-	-	印刷品質を選択します。
[プリンター オプション]	[フォント リスト]	[HP LaserJet]	HP LaserJet のフォント一覧とサンプルを印刷します。
		[BR-Script 3]	BR-Script のフォント一覧とサンプルを印刷します。
	[テストプリント]	-	テストページを印刷します。
[両面印刷]	[両面印刷]	-	用紙の両面に印刷するかどうかを選択します。
	[片面データ搬送方式]	-	最終ページが片面だけの印刷ジョブとなる場合、[片面搬送経路] オプションを選択して印刷時間を短縮します。 印刷済みの用紙を使用する場合は、必ず [両面搬送経路] オプションを選択してください。印刷済みの用紙に対して [片面搬送経路] を選択すると、最後のページは裏面に印刷されます。
[エラー解除]	-	-	用紙サイズエラーと用紙タイプエラーを解除し、他のトレイの用紙を使って印刷したい場合はこの設定を選択します。
[印刷カラー]	-	-	出力の色を設定します。
[用紙タイプ]	-	-	用紙タイプを設定します。
[用紙サイズ]	-	-	用紙サイズを設定します。
[部数]	-	-	印刷するページ数を設定します。
[印刷の向き]	-	-	ページを縦向きと横向きのどちらで印刷するかを設定します。
[文字強調]	-	-	文字をよりシャープに表示します。
[印字位置]	[多目的トレイ]	[x オフセット]	300dpi で印刷する場合、多目的トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。
		[y オフセット]	300dpi で印刷する場合、多目的トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を上下方向に-500 ドット (上) ~+500 ドット (下) の範囲で調整します。
	[トレイ 1]	[x オフセット]	300dpi で印刷する場合、標準用紙トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。
		[y オフセット]	300dpi で印刷する場合、標準用紙トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を上下方向に-500 ドット (上) ~+500 ドット (下) の範囲で調整します。
	[トレイ 2] ¹	[x オフセット]	300dpi で印刷する場合、増設トレイ (トレイ 2) にセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[印字位置]	[トレイ 2] ¹		方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。
		[y オフセット]	300dpi で印刷する場合、増設トレイ (トレイ 2) にセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を上下方向に-500 ドット (上) ~+500 ドット (下) の範囲で調整します。
	[トレイ 3] ¹	[x オフセット]	300dpi で印刷する場合、増設トレイ (トレイ 3) にセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。
		[y オフセット]	300dpi で印刷する場合、増設トレイ (トレイ 3) にセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を上下方向に-500 ドット (上) ~+500 ドット (下) の範囲で調整します。
[オートフォームフィード]	-	-	本製品に残っているデータを自動的にすべて印刷できるようにします。
[HP LaserJet]	[フォント No.]	[フォント No.]	フォント番号を設定します。
		[ダウンロードフォント]	ソフトフォント番号を設定します。 このメニューは、本製品にソフトフォントがインストールされているときに表示されます。
	[フォントピッチ]	-	フォントピッチを設定します。 (特定のフォントのみ対応)
	[フォントポイント]	-	フォントサイズを設定します。 (特定のフォントのみ対応)
	[コードテーブル]	-	記号または文字セットを選択します。
	[コードテーブル印刷]	-	文字コード表を印刷します。
	[オート LF]	-	ON: CR -> CR+LF、OFF: CR -> CR
	[オート CR]	-	ON: LF -> LF+CR、FF -> FF+CR、または VT -> VT+CR OFF: LF -> LF、FF -> FF、または VT -> VT
	[オート WRAP]	-	キャリッジ位置が右マージンに到達したときに、ラインフィードとキャリッジリターンを行うかどうかを選択します。
	[オート SKIP]	-	キャリッジ位置が下部マージンに到達したときに、ラインフィードとキャリッジリターンを行うかどうかを選択します。
	[左マージン]	-	1 インチ 1 文字ピッチで左マージンを 0 列~70 列に設定します。
	[右マージン]	-	1 インチ 1 文字ピッチで右マージンを 10 列~80 列に設定します。
	[上マージン]	-	用紙の上端から、上部マージンの長さを設定します。
	[下マージン]	-	用紙の下端から、下部マージンの長さを設定します。
	[行数]	-	各ページの行数を設定します。
[トレイ コマンド]	-	HP 社のドライバーを使用したとき、トレイ不一致メッセージが表示される場合はこの設定を選択します。	
[BR-Script 3]	[エラー印刷]	-	エラーが発生したときに本製品でエラー情報を印刷するかどうかを選択します。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明	
[BR-Script 3]	[高画質モード]	-	ブラザー製以外の PS ドライバーで作成された PS ファイルを印刷する場合は、CAPT (Color Advanced Printing Technology) を使用して最適な印刷品質を確保します。カラーと写真がより鮮明で正確に印刷されます。印刷速度が遅くなります。	
[PDF]	[レイアウト]	-	複数ページを印刷するときのページレイアウトを設定します。	
	[PDF 印刷オプション]	-	PDF ファイル内の文字と一緒に、コメント (マークアップ) またはスタンプを印刷するかどうか、PDF 印刷設定を行います。	
	[用紙に合わせた PDF 印刷]	-	PDF ファイルのページを選択した用紙サイズに合わせて拡大または縮小するかどうかを選択します。	
[カーボン メニュー]	[カーボン コピー]	-	カーボンコピー機能を有効または無効にします。	
	[部数]	-	印刷するページ数を設定します。	
	[コピー 1 トレイ]	-	コピー 1 に使用するトレイを選択します。	
	[コピー 1 ストリーム]	-	コピー 1 に使用するストリームを選択します。	
	[コピー 2 トレイ] ... [コピー 8 トレイ]	-	コピー 2~コピー 8 に使用するトレイを選択します。	
	[コピー 2 ストリーム] ... [コピー 8 ストリーム]	-	コピー 2~8 に使用するストリームを選択します。	
[画質補正]	[補正実施]	-	色補正を開始して、色を確認し補正します。	
	[リセット]	-	補正パラメーターの設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。	
	[定期色ずれ補正]	-	色補正と色ずれ補正が自動的に行われるように設定します。	
	[カラー設定]	[設定元]	-	本製品またはプリンタードライバーのカラー印刷設定を適用するかを選択します。
		[カラーモード]	-	カラーモードを選択します。
		[グレーの色味を改善]	-	オンまたはオフに設定して、グレー部分の画像品質を高めます。
		[黒を強調]	-	黒色の図形データが正しく印刷されない場合、オンまたはオフにします。
		[明るさ]	-	明るさを調整します。
		[コントラスト]	-	コントラストを設定します。
		[赤]	-	赤の色を調整します。
[緑]		-	緑の色を調整します。	
[青]	-	青の色を調整します。		
[印刷ジョブ保存先] (HL-L8570CDW)	-	-	印刷ジョブの保存先とする場所を指定します。	

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[プリンター リセット]	-	-	本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 増設トレイが取り付けられているときのみ使用できます。

[ネットワーク]

[全てのメニュー] > [ネットワーク]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明	
[有線 LAN]	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。	
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。	
		[サブネットマスク]	-	サブネットマスクを入力します。	
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。	
		[ノード名]	-	ノード名を入力します。	
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。	
		[WINS サーバー]	[プライマリ]	-	プライマリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
			[セカンダリ]	-	セカンダリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバー]	[プライマリ]	-	プライマリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
			[セカンダリ]	-	セカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
	[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てます ¹		
	[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。		
	[イーサネット]	-	-	イーサネットリンクモードを選択します。	
	[有線 LAN 状態]	-	-	有線 LAN 接続の状態を表示します。	
	[MAC アドレス]	-	-	お使いの製品の MAC アドレスを表示します。	
[初期設定に戻す]	-	-	製品の有線 LAN 設定をお買い上げ時の設定に戻します。		
[有線 LAN 有効]	-	-	有線インターフェースをオンまたはオフにします。		
[無線 LAN (Wi-Fi)]	[ネットワーク選択 (SSID)]	-	-	無線ネットワークを手動で設定します。	
	[WPS (プッシュボタン)]	-	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。	
	[WPS (PIN コード)]	-	-	WPS の PIN コードを使って無線ネットワークの設定をします。	
	[接続修復]	-	-	リセットして無線ネットワークを再起動します。	
	[無線状態]	[接続状態]	-	-	無線ネットワーク接続の状態を表示します。
[電波状態]		-	-	無線ネットワークの信号強度を表示します。	

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明	
[無線 LAN (Wi-Fi)]	[無線状態]	[SSID]	-	無線 SSID (ネットワーク名) を表示します。	
		[通信モード]	-	現在の通信モードを表示します。	
	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。	
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。	
		[サブネットマスク]	-	サブネットマスクを入力します。	
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。	
		[ノード名]	-	ノード名を入力します。	
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。	
		[WINS サーバー]	[プライマリ]	-	プライマリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
			[セカンダリ]	-	セカンダリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバー]	[プライマリ]	-	プライマリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
			[セカンダリ]	-	セカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
	[APIPA]	-	IP アドレスを、リンクローカルアドレスの範囲から自動的に割り当てます ¹ 。		
	[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。		
	[MAC アドレス]	-	-	お使いの製品の MAC アドレスを表示します。	
[初期設定に戻す]	-	-	製品の無線ネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻します。		
[無線 LAN 有効]	-	-	無線インターフェースをオンまたはオフにします。		
[Wi-Fi Direct]	[手動接続]	-	-	Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定します。	
	[グループ オーナー]	-	-	お使いの製品をグループオーナーに設定します。	
	[プッシュボタン接続]	-	-	操作がタイムアウトする前に、ワンプッシュ方式を使って素早く Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。	
	[PIN コード接続]	-	-	操作がタイムアウトする前に、WPS の PIN コードを使って素早く Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。	
	[デバイス情報]	[デバイス名]	-	-	お使いの製品のデバイス名を確認します。
		[SSID]	-	-	グループオーナーの SSID (ネットワーク名) を表示します。
		[IP アドレス]	-	-	お使いの製品の IP アドレスを表示します。
	[接続情報]	[接続状態]	-	-	Wi-Fi Direct ネットワークの状態を表示します。
		[電波状態]	-	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの信号強度を表示します。
	[インターフェース有効]	-	-	-	Wi-Fi Direct 接続を有効または無効にします。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[NFC]	-	-	-	NFC 機能をオン、またはオフに切り替えます。
[Web 接続設定]	[プロキシ設定]	[プロキシ経由接続]	-	Web 接続設定を変更します。
		[アドレス]	-	
		[ポート]	-	
		[ユーザー名]	-	
		[パスワード]	-	
[Web Based Mgmt]	-	-	-	Web Based Management を有効または無効にします。この機能を有効にした場合は、Web Based Management を使用する接続方法を必ず指定してください。
[IPsec]	-	-	-	IPsec は、IP プロトコルの任意のセキュリティ機能であり、認証と暗号化のサービスを提供します。ネットワーク管理者に問い合わせしてからこの設定を変更することを推奨します。
[IP フィルター]	-	-	-	IP フィルターを有効にして、本製品へのアクセスを制限します。
[グローバル IP 検知]	[グローバル IP 検知]	-	-	ユーザーが意図せずにグローバルネットワークに接続した場合に、それを検知して通知する機能「グローバル IP 検知」の有効または無効を設定します。
	[アクセス拒否]	-	-	グローバルネットワークへの接続を無効にします。
[ネットワーク設定リセット]	-	-	-	お使いの製品のすべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 「IP 取得方法」が「自動」の場合、本製品はネットワークに接続するとき、DHCP などのブートサーバーから IP アドレスやサブネットマスクの取得を試行して設定します。ブートサーバーが見つからない場合、APIPA IP アドレス (169.254.(001-254).(000-255).など) が割り当てられます。本製品の「IP 取得方法」が「Static」に設定されている場合、製品の操作パネルから IP アドレスを手動で入力する必要があります。

[レポート印刷]

[全てのメニュー] > [レポート印刷]

設定項目 3	説明
[プリンター設定]	プリンター設定ページを印刷します。
[ネットワーク設定リスト]	ネットワーク設定レポートを印刷します。
[ファイルリスト印刷]	メモリーに保存されているデータの一覧を印刷します。
[ドラム汚れ印刷]	ドラムチェックシートを印刷します。
[無線 LAN レポート]	無線接続診断レポートを印刷します。

[製品情報]

[全てのメニュー] > [製品情報]

設定項目 3	設定項目 4	説明
[シリアル No.]	-	本製品のシリアルナンバーを表示します。
[ファームウェアバージョン]	[Main バージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
	[Sub1 バージョン]	
	[Security バージョン]	

設定項目 3	設定項目 4	説明
[ファームウェア更新]	-	本製品のファームウェアを最新版に更新します。
[ファームウェア設定]	[更新方法]	ファームウェアの自動更新の日時を設定します。
	[更新曜日]	
	[更新時間]	
[印刷枚数表示]	[合計]	印刷された総ページ数を表示します。
	[カラー]	カラー印刷された総ページ数の合計が表示されます。
	[モノクロ]	モノクロで印刷済みの総ページ数を表示します。
[消耗品寿命] ¹	[ドラム 寿命]	ドラムユニットの寿命を表示します。
	[ベルト 寿命]	ベルトユニットの寿命を表示します。
	[ヒーター 寿命]	定着ユニットの寿命を表示します。
	[レーザー 寿命]	レーザーユニットの寿命を表示します。
	[PF キット MP 寿命]	PF キット (多目的トレイ) の寿命を表示します。
	[PF キット 1 寿命]	PF キット 1 の寿命を表示します。
	[PF キット 2 寿命] ²	PF キット 2 の寿命を表示します。
[PF キット 3 寿命] ²	PF キット 3 の寿命を表示します。	

¹ 部品の交換時期は大まかなものであり、使用方法によって異なります。

² 増設トレイが取り付けられているときのみ使用できます。

[初期設定]

[全てのメニュー] > [初期設定]

設定項目 3	設定項目 4	説明
[設定リセット]	[機能設定リセット]	用紙タイプなど、変更したすべての設定を元に戻します。
	[ネットワーク設定リセット]	お使いの製品のすべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[出荷状態リセット]	本製品をリセットし、プリンター設定 (コマンド設定を含む) をお買い上げ時の状態に戻します。
[表示言語設定]	-	お使いの国や地域で使用する画面言語を選択します。

✓ 関連情報


- [設定と機能一覧](#)

機能一覧

- >> [トナー]
- >> Wi-Fi 設定
- >> [印刷機能]
- >> [セキュリティ印刷]


[トナー]



設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明	
 ([トナー])	[トナー残量]	-	トナーの各色ごとにおおよその寿命を見ます。	
	[テストプリント]	-	テストページを印刷します。	
	[画質補正]	[補正実施]		色補正を行い、色の確認と補正を行った後、登録を行い、各色の印刷位置を調整します。
		[リセット]		補正パラメーターの設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。
	[トナーカートリッジ純正情報]	[ブラック]		トナーカートリッジが純正品であるかどうかなど、装着されているトナーカートリッジの情報を画面で確認します。
		[シアン]		
		[マゼンタ]		
[イエロー]				

Wi-Fi 設定



設定項目 2	設定項目 3	説明
 (Wi-Fi 設定)	[ネットワーク選択 (SSID)]	セットアップウィザードを使って無線ネットワーク設定を行います。
	[WPS (プッシュボタン)]	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS (PIN コード)] 1	WPS の PIN コードを使って無線ネットワークの設定をします。
	[接続修復] ¹	リセットして無線ネットワークを再起動します。
	[無線状態] 1	無線ネットワーク接続の状態を表示します。
	[TCP/IP] 1	TCP/IP 設定を変更します。
	[MAC アドレス] 1	お使いの製品の MAC アドレスを表示します。
	[初期設定に戻す] 1	製品の無線ネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻します。
	[無線 LAN 有効] 1	無線インターフェースをオンまたはオフにします。

¹ Wi-Fi®接続が設定された後に使用できます。

[印刷機能]



[印刷機能]

設定項目 2	設定項目 3	説明
([印刷機能])	[クラウド]	本製品をウェブサービスに接続するときに押します。
	[お役立ちツール]	本製品をお役立ちツールに接続します。
	[USB ダイレクトプリント]	ダイレクトプリントメニューにアクセスするときに押します。

[セキュリティ印刷]



[セキュリティ印刷]

設定項目 2	説明
([セキュリティ印刷])	4桁のパスワードを入力すると、製品のメモリーに保存されたデータを印刷することができます。 製品にセキュリティ印刷データがあるときのみ有効です。



関連情報

- [設定と機能一覧](#)

Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用したユーティリティです。

- [Web Based Management とは](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する](#)

Web Based Management とは

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。



- 以下のウェブブラウザの最新バージョンのご使用をお勧めします：
 - Windows の場合：Microsoft Edge、Firefox および Google Chrome™
 - Mac の場合：Safari、Firefox および Google Chrome™
 - Android™ の場合：Google Chrome™
 - iOS の場合：Safari および Google Chrome™
- どのブラウザを使用する場合でも、JavaScript および Cookie が常に有効になっていることを確認してください。
- 本製品がオンになっており、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていること、またネットワークが TCP/IP プロトコルに対応していることを確認してください。

The screenshot displays the Brother Web Based Management interface. On the left is a dark sidebar with a back arrow and menu items: ログアウト, ホーム, ステータス (highlighted), 再読み込み間隔, 基本設定, 印刷, 管理者設定, オンライン機能, and ネットワーク. The main content area is titled 'ステータス' and contains several sections: 'デバイスの状態' with a green bar indicating '印刷できます'; '自動再読み込み' with radio buttons for 'オフ' (selected) and 'オン'; 'トナー残量' with four colored bars (BK, C, M, Y); '言語' with a dropdown menu set to 'AUTO'; and 'デバイスの場所' with fields for '連絡先' and 'ロケーション情報'. The Brother logo is in the top right corner.

実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。

✓ 関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

Web Based Management にアクセスする

- 以下のウェブブラウザの最新バージョンのご使用をお勧めします：
 - Windows の場合：Microsoft Edge、Firefox および Google Chrome™
 - Mac の場合：Safari、Firefox および Google Chrome™
 - Android™ の場合：Google Chrome™
 - iOS の場合：Safari および Google Chrome™
- どのブラウザを使用する場合でも、JavaScript および Cookie が常に有効になっていることを確認してください。
- Web Based Management で設定を行う場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをお勧めします。Web Based Management を使用して設定を変更するときに HTTP を使用する場合は、画面の指示に従って、安全な HTTPS 接続に切り替えてください。
- Web Based Management 設定に HTTPS を使用すると、ブラウザに警告ダイアログボックスが表示されます。警告ダイアログボックスが表示されないようにするには、自己署名証明書をインストールして SSL/TLS 通信を使用します。詳細については「セキュリティ機能ガイド」をご覧ください。
- 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。
お買い上げ時のパスワードは、ネットワーク設定レポートまたはプリンター設定ページでも確認できます。

>> [ウェブブラウザから Web Based Management にアクセスする](#)

>> [Brother iPrint&Scan から Web Based Management にアクセスする \(Windows/Mac\)](#)

>> [Brother ユーティリティから Web Based Management にアクセスする](#)

ウェブブラウザから Web Based Management にアクセスする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定レポートで確認できます。

▶▶ [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートまたはプリンター設定ページで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 画面左側にナビゲーションバーを固定するには、☰をクリックしてから📌をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。



製品が指定された時間待機状態にある場合、ユーザーは自動的にログアウトされます。**ウェブブラウザによる設定画面のログアウト時間**メニューでログアウト設定を変更します。

Brother iPrint&Scan から Web Based Management にアクセスする (Windows/Mac)

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



(Brother iPrint&Scan) を起動します。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品の追加 / 製品を選択**ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。
3. **消耗品/本体設定**ボタンをクリックします。



消耗品/本体設定ウィンドウが表示された場合は、**すべての設定**リンクをクリックします。

Web Based Management が表示されます。

4. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。


5. 画面左側にナビゲーションバーを固定するには、**≡**をクリックしてから**✕**をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。



- モバイル端末の Brother Mobile Connect から Web Based Management にアクセスすることもできます。
- 製品が指定された時間待機状態にある場合、ユーザーは自動的にログアウトされます。**ウェブブラウザによる設定画面のログアウト時間**メニューでログアウト設定を変更します。

Brother ユーティリティから Web Based Management にアクセスする

1.  (**Brother Utilities**) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。

2. 左側のナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**本体設定**をクリックします。

Web Based Management が表示されます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 画面左側にナビゲーションバーを固定するには、**≡**をクリックしてから**✕**をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。



製品が指定された時間待機状態にある場合、ユーザーは自動的にログアウトされます。**ウェブブラウザによる設定画面のログアウト時間**メニューでログアウト設定を変更します。

プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK** をクリックした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をクリックします。



関連情報

- Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

関連トピック：

- ネットワーク設定レポートを印刷する

Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**管理者設定 > ログインパスワード**をクリックします。



- 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。
- 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. パスワードを変更するには、**変更前のパスワードの入力欄**に現在のパスワードを入力します。
4. 画面の**ログインパスワードガイドライン**に従って、**新しいパスワードの入力欄**に新しいパスワードを入力します。
5. **新しいパスワードの確認欄**に、新しいパスワードをもう一度入力します。
6. **OK** をクリックします。



ログインパスワードメニューでロックアウト設定を変更することもできます。



関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [製品のパスワードを確認する](#)

付録

- 仕様
- 消耗品
- トナーカートリッジの交換時期に関する重要な情報
- アクセサリー
- 消耗品の購入方法
- アフターサービスのご案内

仕様

- >> 基本仕様
- >> 印刷用紙
- >> プリンター
- >> インターフェース
- >> ダイレクトプリント機能仕様
- >> 対応プロトコルおよびセキュリティ機能
- >> パソコン使用環境

基本仕様

プリントタイプ		レーザー
プリント方式		電子写真方式レーザープリンター
メモリー容量	標準	<ul style="list-style-type: none"> • (HL-L8430CDW) 512 MB • (HL-L8570CDW) 1 GB
製品ディスプレイ		2.7 インチ型 (6.8 cm) TFT カラー液晶ディスプレイ ¹
電源		AC 100 V 50/60 Hz
ウォームアップタイム ²		<ul style="list-style-type: none"> • 13.1 秒以下 (スリープモードから) • 27 秒以下 (電源投入から)
消費電力 (平均)	最大	<ul style="list-style-type: none"> • HL-L8430CDW 約 880 W • HL-L8570CDW 約 880 W
	印刷 ³	<ul style="list-style-type: none"> • HL-L8430CDW 約 500 W (25°C) • HL-L8570CDW 約 500 W (25°C)
	印刷 (静音モード) ³	<ul style="list-style-type: none"> • HL-L8430CDW 約 320 W (25°C) • HL-L8570CDW 約 320 W (25°C)
	待機時 ³	<ul style="list-style-type: none"> • HL-L8430CDW 約 60 W (25°C) • HL-L8570CDW 約 60 W (25°C)
	スリープモード ³	<ul style="list-style-type: none"> • HL-L8430CDW 約 7.6 W • HL-L8570CDW 約 7.6 W
	ディープスリープモード ³	<ul style="list-style-type: none"> • HL-L8430CDW 約 0.4 W • HL-L8570CDW 約 0.4 W
	電源オフ時 ^{4 5}	<ul style="list-style-type: none"> • HL-L8430CDW 約 0.03 W • HL-L8570CDW

消費電力 (平均)		約 0.03 W		
エネルギー消費効率 ⁶		71 kWh/年 (区分: プリンター A)		
外形寸法 (代表的な外形図)				
本体質量 (消耗品を含む)	<ul style="list-style-type: none"> HL-L8430CDW 20.8 kg HL-L8570CDW 21.0 kg 			
稼動音	音圧レベル ⁸	印刷	LpAm = 49 dB (A)	
		印刷 (静音モード)	LpAm = 44 dB (A)	
		待機時	お買い上げ時の設定: LpAm = 31 dB (A) ⁷	
	音響レベル ⁸	印刷	モノクロ	LWAc = 6.53 B (A)
			カラー	LWAc = 6.54 B (A)
		印刷 (静音モード)	モノクロ	LWAc = 5.86 B (A)
			カラー	LWAc = 5.91 B (A)
		待機時	お買い上げ時の設定: LWAc = 4.48 B (A) ⁹	
温度	動作時	10~32.5°C		
	保管時	0°C ~ 40°C		
湿度	動作時	20%~80% (結露なきこと)		
	保管時	35%~85% (結露なきこと)		

1 四つ角を対角線上に測定

2 温度 23 °C、湿度 50% で測定した値です。

3 ENERGY STAR Ver.3.2 試験方法と同じネットワーク接続で本製品を接続した場合の測定値です。

4 「IEC 62301 Edition 2.0」による測定値。

5 消費電力値は使用環境などにより若干異なることがあります。

6 省エネ法(平成 25 年 3 月 1 日付)で定められた複合機・ページプリンター別の測定方法による数値

7 ファンモーターが機能している場合: LpAm = 35 dB (A)

8 ISO 7779 に記載の方法に準拠して測定。

9 ファンモーターが機能している場合: LWAc = 4.98 B (A)

印刷用紙

給紙	用紙トレイ (標準)	用紙タイプ	普通紙、薄紙、再生紙、色紙、レターヘッド、はがき
----	---------------	-------	--------------------------

給紙	用紙トレイ (標準)	用紙サイズ	A4、レター、B5 (JIS)、B6 (JIS)、A5、A5 (横置き)、A6、はがき
		用紙坪量	<ul style="list-style-type: none"> 60~105 g/m² はがき : 185 g/m²
		最大用紙容量	<ul style="list-style-type: none"> 80 g/m² 普通紙最大 250 枚まで はがき : 30 枚 (185 g/m²)
	多目的トレイ	用紙タイプ	普通紙、薄紙、厚紙、再生紙、ボンド紙、ラベル紙、封筒、封筒 (厚め)、封筒 (薄め)、光沢紙、色紙、レターヘッド、はがき
		用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> 幅 : 76.2~216 mm 長さ : 116~355.6 mm 封筒 : 封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号、封筒長形 4 号
		用紙坪量	<ul style="list-style-type: none"> 60~163 g/m² はがき : 185 g/m²
		最大用紙容量	<ul style="list-style-type: none"> 80 g/m² 普通紙最大 50 枚まで 封筒 : 厚さ 10 mm 最大 10 枚まで はがき : 10 枚 (185 g/m²)
	用紙トレイ 2、3 (オプション) ¹	用紙タイプ	普通紙、レターヘッド、色紙、薄紙、再生紙
		用紙サイズ	A4、レター、B5 (JIS)、A5、B6 (JIS)
		用紙坪量	60~105 g/m ²
最大用紙容量		<ul style="list-style-type: none"> LT-350CL 80 g/m² 普通紙最大 250 枚まで LT-360CL 80 g/m² 普通紙最大 520 枚まで 	
排紙 ²	上面排紙トレイ	80 g/m ² 普通紙最大 150 枚まで (上面排紙トレイへ下向きに排紙)	
	背面排紙トレイ	<ul style="list-style-type: none"> 1 枚 (背面排紙トレイへ上向きに排紙) 185 g/m² はがき最大 15 枚まで (背面排紙トレイへ上向きに排紙) 	
両面	自動両面印刷	用紙タイプ	普通紙、レターヘッド、色紙、薄紙、再生紙、光沢紙
		用紙サイズ	A4
		用紙坪量	60~105 g/m ²

1 下トレイの最大数 : LT-350CL 下トレイ最大 2 個、または下トレイ最大 LT-360CL2 個、あるいは LT-350CL1 個と LT-360CL1 個の組み合わせ。

2 ラベルの場合、にじみを防ぐため、本製品から印刷済みのシートが出てきたらすぐに排紙トレイから取り除くことを推奨します。

プリンター

自動両面印刷	あり
エミュレーション	PCL6、BR-Script3、PDF バージョン 2.0
解像度	600 x 600 dpi、2,400 dpi (2400 x 600) 品質
印刷速度 ^{1 2}	片面印刷時
	モノクロ
	最大 33 ページ/分 (レターサイズ)
	最大 31 ページ/分 (A4 サイズ)
	カラー
	最大 33 ページ/分 (レターサイズ)
	最大 31 ページ/分 (A4 サイズ)

印刷速度 ^{1 2}	両面印刷時	モノクロ 最大 21 面/分 (最大 10.5 枚/分) (レターサイズ) 最大 20 面/分 (最大 10 枚/分) (A4 サイズ)
		カラー 最大 21 面/分 (最大 10.5 枚/分) (レターサイズ) 最大 20 面/分 (最大 10 枚/分) (A4 サイズ)
1 枚目印刷時間 ^{3 4 5 6}		モノクロ 9.9 秒以下
		カラー 9.9 秒以下

- 1 印刷速度は原稿のタイプによって変わる場合があります。
- 2 無線 LAN 使用時は、印刷速度が多少遅くなる場合があります。
- 3 待機モードで標準給紙トレイから印刷した場合。
- 4 本製品が起動してから用紙の出力が完了するまでの時間です (本製品の電源を入れたとき、またはエラーが修正されたときを除く)。
- 5 補正または登録の実行中は異なる場合があります。
- 6 これは、標準トレイから A4 またはレターサイズ of 用紙に印刷する場合に適用されます。ただし、用紙サイズや印刷データの量によっては、最初の印刷に時間がかかる場合があります。

インターフェース

USB^{1 2}	ハイスピード USB 2.0 2 メートル以下の長さの USB 2.0 インターフェースケーブル (タイプ A/B) を使用してください。
LAN	10Base-T/100Base-TX/1000Base-T ³
無線 LAN	5 GHz IEEE 802.11a/n (インフラストラクチャモード) IEEE 802.11a/n (Wi-Fi Direct) 2.4 GHz IEEE 802.11b/g/n (インフラストラクチャモード) IEEE 802.11g/n (Wi-Fi Direct)
NFC⁴	対応

- 1 USB2.0 ハイスピードインターフェースが使用できます。USB1.1 インターフェースに対応したパソコンにも接続可能です。
- 2 サードパーティ製の USB ハブ機器には対応していません。
- 3 カテゴリー 5e 以上のネットワークケーブルを使用してください。
- 4 外部 IC カードリーダーに接続する場合、HID クラスドライバー対応機器を使用してください。

ダイレクトプリント機能仕様

互換性	PDF バージョン 2.0、JPEG、TIFF (ブラザー製品でスキャン)、PRN-GDI (本製品のプリンタードライバーで作成されたデータ)、PRN-PS (本製品のプリンタードライバーで作成されたデータ)
インターフェース	USB 差し込み口: 前面 x1、背面 x1 (HL-L8570CDW)

対応プロトコルおよびセキュリティ機能

対応するプロトコルおよびセキュリティ機能はモデルにより異なります。

イーサネット

10Base-T/100Base-TX/1000Base-T

無線 LAN (5GHz)

IEEE 802.11a/n (インフラストラクチャモード)、IEEE 802.11a/n (Wi-Fi Direct)

無線 LAN (2.4GHz)

IEEE 802.11b/g/n (インフラストラクチャモード)、IEEE 802.11g/n (Wi-Fi Direct)

プロトコル (IPv4)

ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA (Auto IP)、WINS/NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、SMTP Client、IPP/IPPS、FTP Server、CIFS Client、TELNET Server、SNMPv1/v2c/v3、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、ICMP、Web Services (Print)、SNTP Client、LDAP、LDAPS、Syslog

プロトコル (IPv6)

NDP、RA、DNS resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、SMTP Client、FTP Server、CIFS Client、TELNET Server、SNMPv1/v2c/v3、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、ICMPv6、Web Services (Print)、SNTP Client、LDAP、LDAPS、Syslog

ネットワークセキュリティ (有線)

SMTP-AUTH、SSL/TLS (IPP、HTTP、SMTP、LDAP)、SNMP v3、802.1x (EAP-MD5、EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、OAuth (SMTP)、Kerberos、IPsec

ネットワークセキュリティ (無線)

SMTP-AUTH、SSL/TLS (IPP、HTTP、SMTP、LDAP)、SNMP v3、802.1x (EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、OAuth (SMTP)、Kerberos、IPsec

無線 LAN セキュリティ

WEP 64/128 bit、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (TKIP/AES)、WPA3-SAE (AES) (Wi-Fi Direct は、WPA2-PSK (AES) のみをサポートしています)

無線 LAN 認証

Wi-Fi CERTIFIED、WPA3-Enterprise/Personal、Wi-Fi Protected Setup、Wi-Fi Direct

パソコン使用環境

対応している OS とソフトウェア機能

OS		コンピューターインターフェース			プロセッサ	必要なディスク容量 ¹	
		USB ²	有線 LAN	無線 LAN		ドライバ	その他のソフトウェア (ドライバを含む)
Windows	Windows 10 Home / 10 Pro / 10 Education / 10 Enterprise	印刷			32 ビット (x86)、もしくは 64 ビット (x64) プロセッサ	50 MB	1.8 GB
	64 ビット (x64) プロセッサ						
	Windows 11 Home / 11 Pro / 11 Education / 11 Enterprise	印刷			64 ビット (x64) プロセッサ	50 MB	50 MB
Mac ³	macOS v13	印刷			64 ビット プロセッサ	-	500 MB
	macOS v14						

	macOS v15			
ChromeOS™	印刷	-	-	-
Linux (サポートされているパッケージ管理システム：dpkg、rpm) ⁴	印刷	32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	20 MB	20 MB

- 1 ソフトウェアをインストールするにはインターネット接続が必要です。
- 2 サードパーティ製の USB ポートには対応していません。
- 3 macOS の免責事項
AirPrint 対応：macOS 経由の印刷には、AirPrint の使用が必要です。本製品には Mac 用ドライバーは付属されていません。
- 4 ドライバーは、以下の Linux ディストリビューションで動作することが確認されています。
Red Hat Enterprise Linux 8.6 64bit、Red Hat Enterprise Linux 9.1 64bit、Fedora 39 64bit、Mageia 9 32bit、Mageia 9 64bit、openSUSE 15.5 64bit、SUSE Enterprise15-SP4 64bit、Debian 12.2.0 32bit、Debian 12.2.0 64bit、Ubuntu MATE 18.04 32bit、Ubuntu 22.04 64bit、Ubuntu 23.10 64bit、Linux Mint 21.2 64bit、Ubuntu 24.04 64bit。

最新のドライバーアップデートについては、support.brother.com/downloads にアクセスし、お使いのモデルの **ソフトウェアダウンロード** ページを参照してください。

最新の対応 OS については、support.brother.com/os にアクセスし、お使いのモデルの **対応 OS 一覧** ページを参照してください。

記載の商標及び、ブランド名、製品名の所有権は各社にあります。

✓ 関連情報

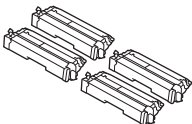
- 付録

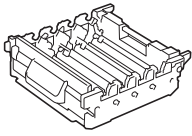
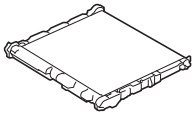
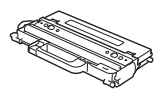
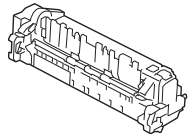
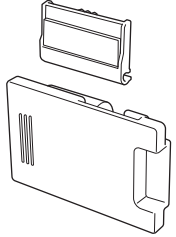
消耗品

トナーカートリッジやドラムユニットなどの消耗品が交換時期になると、本製品の操作パネルにエラーが表示されます。本製品の消耗品について、詳しくは go.brother/original を参照するか、お近くの販売店へお問い合わせください。



消耗品の型番は国や地域により異なります。

消耗品の品目	消耗品の型番	おおよその寿命 (印字可能枚数)	対象となるモデル
トナーカートリッジ 	標準トナーカートリッジ： <ul style="list-style-type: none"> ブラック： TN695BK シアン： TN695C マゼンタ： TN695M イエロー： TN695Y 	<ul style="list-style-type: none"> ブラック： 約 3,000 ページ^{1 2} シアン/マゼンタ/イエロー： 約 1,800 ページ^{1 2} 	HL-L8430CDW/HL-L8570CDW
	大容量トナーカートリッジ： <ul style="list-style-type: none"> ブラック： TN695XLBK シアン： TN695XLC マゼンタ： TN695XLM イエロー： TN695XLY 	<ul style="list-style-type: none"> ブラック： 約 5,500 ページ^{1 2} シアン/マゼンタ/イエロー： 約 4,500 ページ^{1 2} 	HL-L8430CDW/HL-L8570CDW
	超特大容量トナーカートリッジ： <ul style="list-style-type: none"> ブラック： TN697BK シアン： TN697C マゼンタ： TN697M イエロー： TN697Y 	<ul style="list-style-type: none"> ブラック： 約 10,000 ページ^{1 2} シアン/マゼンタ/イエロー： 約 10,000 ページ^{1 2} 	HL-L8570CDW
	スタータートナーカートリッジ： (本製品に付属)	<ul style="list-style-type: none"> ブラック： 約 3,000 ページ^{1 2} シアン/マゼンタ/イエロー： 約 1,800 ページ^{1 2} 	HL-L8430CDW
		<ul style="list-style-type: none"> ブラック： 約 5,500 ページ^{1 2} シアン/マゼンタ/イエロー： 約 4,500 ページ^{1 2} 	HL-L8570CDW
ドラムユニット	DR695CL	約 30,000 ページ ³	HL-L8430CDW/HL-L8570CDW

消耗品の品目	消耗品の型番	おおよその寿命 (印字可能枚数)	対象となるモデル
			
ベルトユニット 	BU635CL	約 50,000 ページ ⁴	HL-L8430CDW/HL-L8570CDW
廃トナーボックス 	WT229CL	約 50,000 ページ ⁵	HL-L8430CDW/HL-L8570CDW
定着ユニット 	FD-5000 100V	約 100,000 ページ ⁶	HL-L8430CDW/HL-L8570CDW
多目的 (MP) ト レイの PF キット 	PF-M5000	約 50,000 ページ ⁷	HL-L8430CDW/HL-L8570CDW

- 1 カートリッジのおおよその印刷可能枚数は ISO/IEC 19798 規格に基づく公表値を満たしています。
- 2 レターまたは A4 の片面ページを印刷した場合の枚数です。
- 3
 - 1 回に 1 ページ印刷する場合：約 30,000 ページ (A4 またはレターの片面ページ)
 - 1 回に 3 ページ印刷する場合：約 50,000 ページ (A4 またはレターの片面ページ)
 印刷可能枚数は、用紙の種類やサイズなどによって異なります。
- 4
 - 1 回に 1 ページ印刷する場合：約 50,000 ページ (A4 またはレターの片面ページ)
 - 1 回に 3 ページ印刷する場合：約 100,000 ページ (A4 またはレターの片面ページ)
 印刷可能枚数は、用紙の種類やサイズなどによって異なります。
- 5 1 回に 5 ページ印刷する場合：約 50,000 ページ (A4 またはレターの片面ページ)。印刷可能枚数は、用紙の種類やサイズなどによって異なります。
- 6 1 回に 5 ページ印刷する場合：約 100,000 ページ (A4 またはレターの片面ページ)。印刷可能枚数は、用紙の種類やサイズなどによって異なります。
- 7 1 回に 5 ページ印刷する場合：約 50,000 ページ (A4 またはレターの片面ページ)。印刷可能枚数は、用紙の種類やサイズなどによって異なります。

✓ 関連情報

- 付録

トナーカートリッジの交換時期に関する重要な情報

トナーカートリッジの交換時期

以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。

- 印刷に使用される各色のドット数のカウントによる検出
- 現像ローラーの回転数のカウントによる検出

このいずれかが上限値になると印刷を停止します。この上限値は、公表されている印刷可能枚数をカートリッジで印刷するために必要なドット数または回転数よりも高く設定されます。この機能により、画質劣化や製品損傷を防ぎます。

トナーカートリッジの交換時期は、[まもなくトナー交換]、または[トナー交換]のメッセージでお知らせします。

現像ローラーのドット数または回転数が最大数に近づくと、画面に[まもなくトナー交換]と表示されます。現像ローラーのドット数または回転数が最大になると、画面に[トナー交換]と表示されます。

色の修正

現像ローラーは、印刷やコピーなどの通常の操作時だけでなく、色補正、色ずれ補正など、製品の調整時も回転します。

色補正（色濃度の調整）

安定した印刷画質を保つために、各トナーカートリッジの濃度を固定値に維持する必要があります。色の中の濃度バランスが保たれていないと、色合いが不安定になり、正確な色を再現できません。トナー濃度は、電荷に影響を及ぼすトナーの化学変化、現像ユニットの劣化、および製品内の温度や湿度によって変化します。補正が実行された場合、色濃度を補正するためのテストパターンがベルトユニット上に形成されます。

この補正は主に以下の場合に行われます。

- 操作パネルから色補正を起動して、色の濃度を改善したとき
- 使用済みのトナーカートリッジやドラムユニットを新しいものに交換したとき
- 温度と湿度が変化したとき
- 印刷枚数が所定の値に達したとき

色ずれ補正（色位置の補正）

本製品では、ブラック (K)、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C) のそれぞれに対してドラムユニットと現像ユニットが用意されています。各色を組み合わせるため、色ずれ（色位置のずれ）が発生する可能性があります。補正が実行された場合、色位置を補正するためのテストパターンがベルトユニット上に形成されます。

この補正は主に以下の場合に行われます。

- 色補正を起動して、色ずれのエラーを解除したとき
- 印刷枚数が所定の値に達したとき

✓ 関連情報

- [付録](#)

アクセサリ

アクセサリの在庫状況は、国または地域によって異なります。お使いの製品のアクセサリに関する詳細については、go.brother/original でご確認いただくか、販売店またはブラザーコールセンターまでお問い合わせください。

型番	品目	対象となるモデル
LT-350CL	ローワートレイ（下トレイ）（250枚）	HL-L8430CDW/HL-L8570CDW
LT-360CL	ローワートレイ（下トレイ）（520枚）	HL-L8430CDW/HL-L8570CDW

✓ 関連情報

- [付録](#)

消耗品の購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートの FAX にてご注文いただくことができます。

インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ

direct.brother.co.jp



お電話でのご注文

フリーダイヤル： 0120-118-825

(土・日・祝日、弊社指定休日を除く 9 時～12 時、13 時～17 時)

FAX でのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまで FAX してください。

FAX 番号：052-825-0311

✓ 関連情報

- ・ [付録](#)

アフターサービスのご案内

- >> 製品登録
- >> 各種サポート情報
- >> 製品に関するご質問・ご相談
- >> 修理のお申し込み

製品登録

Brother Online

お持ちのブラザー製品を「Brother Online」へご登録ください。

無償延長保証サービス「ハイブリ」や製品利用でポイントが貯まる「トク刷るポイント」など、安心してちょっとお得なサービスをご利用いただけるようになります。

<https://online.brother.co.jp>

※対象機種、登録期間は特設サイトをご覧ください。

各種サポート情報

- **サポートサイト**
最新のソフトウェアおよび製品マニュアルのダウンロードなど各種サポート情報を提供しています。
support.brother.co.jp
- **よくあるご質問**
ご利用に関するよくあるご質問とその回答を掲載しています。
[よくあるご質問 \(Q&A\) | ブラザー](#)
- **サポート動画**
ご利用方法やトラブルシューティングをサポート動画にまとめました。
[サポート動画 | 日本 | ブラザーサポート](#)
- **ブラザーサポート広場 (Q&A コミュニティ)**
ブラザー製品に関するお困りごとを、お客様同士で解決していただく Q&A コミュニティです。
[サポート広場 \(Q&A コミュニティ\) | ブラザー](#)

製品に関するご質問・ご相談

※営業日・営業時間の詳細は、サポートサイトでご確認ください。

- **お問い合わせ**
ご質問やご不明点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
[お問い合わせ \(製品選択\)](#)
- **チャットで相談する**
[お問い合わせ \(チャット\)](#)
- **お電話で相談する (ブラザーコールセンター)**
0570-061020

修理のお申し込み

修理サービスのご案内

[修理サービスのご案内](#) | [サポート情報](#) | [ブラザー](#)

✓ 関連情報

- [付録](#)

brother

